

池田町第6次総合計画後期基本計画  
策定に資するアンケート調査  
報告書

令和5年3月

池 田 町

## 目 次

<b>1. アンケート調査概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 目的 .....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 標本抽出.....	2
(4) 実施経緯.....	2
(5) 回収結果.....	2
(6) 設問項目.....	3
(7) 総合計画等 評価指標.....	4
<b>2. 一般アンケート調査 (単純集計)</b> .....	<b>5</b>
<回答者自身のこと>.....	5
【問1】性別.....	5
【問2】年齢.....	5
【問3】結婚.....	5
【問4】家族構成.....	6
【問5】職業.....	6
【問6】居住地区.....	6
【問7】居住歴.....	7
【問8】住宅種類.....	8
【問9】通勤通学先.....	8
<池田町職員の接遇について>.....	9
【問10】町職員と接する機会の有無.....	9
【問11】町職員の接遇態度についての評価.....	9
【池田町のまちづくりの取組について評価】 .....	10
【問12】池田町行政の施策の取り組み状況についての満足度・重要度 .....	10
<自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）> .....	12
<未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）> .....	14
<人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）> .....	16
<産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）> .....	18
<支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）>.....	20
<地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）> .....	22
【問13】池田町の住みやすさ .....	24
【問14】人口定住促進における重点施策の評価.....	24
<これからの池田町のまちづくりについて> .....	26
【問15】外から人を呼び込んでくるための有効な方策.....	26
【問16】出生率の向上や子どもを増やすために強化・拡充すべき施策 .....	27
【問17】災害への備えとして急ぐべき対策.....	28
【問18】公園整備の方向性 .....	29
【問19】かえで広場（交流センターかえで西側公園）に必要な設備.....	30
【問20】かえで公園の設備の整備時期.....	30
【問21】町が特に力を入れるべき分野.....	31
<b>3. 一般（若者・子育て世代）アンケート調査（クロス集計1）</b> .....	<b>32</b>
<回答者自身のこと>.....	32
【問1】性別.....	32
【問2】年齢.....	32
【問3】結婚.....	32
【問4】家族構成.....	33
【問5】職業.....	33
【問6】居住地区.....	33

【問7】居住歴.....	34
【問8】住宅種類.....	35
【問9】通勤通学先.....	35
<池田町職員の接遇について>.....	36
【問10】町職員と接する機会の有無.....	36
【問11】町職員の接遇態度についての評価.....	36
<池田町のまちづくりの取組について評価>.....	37
【問12】池田町行政の施策の取り組み状況について、どのくらい満足していますか。また、その施策はあなたの生活にとってどのくらい重要ですか。.....	37
<自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）>.....	39
<未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）>.....	41
<人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）>.....	43
<産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）>.....	45
<支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）>.....	47
<地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）>.....	49
【問13】池田町の住みやすさ.....	51
【問14】人口定住促進における重点施策の評価.....	51
<これからの池田町のまちづくりについて>.....	53
【問15】外から人を呼び込んでくるための有効な方策.....	53
【問16】出生率の向上や子どもを増やすために強化・拡充すべき施策.....	54
【問17】災害への備えとして急ぐべき対策.....	55
【問18】公園整備の方向性.....	56
【問19】かえで広場（交流センターかえで西側公園）に必要な設備.....	57
【問20】かえで公園の設備の整備時期.....	57
【問21】町が特に力を入れるべき分野.....	58
<b>4. 若者（高校生）アンケート調査（単純集計）.....</b>	<b>59</b>
【問1】居住地区.....	59
【問2】居住歴.....	59
【問3】就学就労状況.....	59
【問4】通学・通勤先市町村.....	59
【問5】卒業後の進路（第1希望）（学生のみ）.....	60
【問6】卒業後の就職・進学先（第1希望）（学生のみ）.....	60
【問7-1】進学して卒業後に考える理想の就業場所（第1希望）（進学を希望する学生のみ）.....	60
【問7-2】進学して卒業後に考える理想の就業場所（第2希望）（進学を希望する学生のみ）.....	60
【問8】就職したいと思える職場が、池田町内にあるか.....	61
【問9】再び池田町に戻ってくるためには、どんな条件が必要か.....	61
【問10】池田町の住みやすさについて.....	61
【問11】戦略満足度.....	62
【問12】町のまちづくりについて.....	63
【問13】子育て環境について.....	63
【問14】町のイメージ.....	64
【問15】自由記述.....	65
<b>5. 資料編.....</b>	<b>66</b>
【問15 自由記述】外から人を呼び込んでくるための有効な方策.....	66
【問16 自由記述】出生率の向上や子どもを増やすための施策.....	69
【問19 自由記述】かえで広場の設備整備.....	71
【問21 自由記述】町が特に力を入れるべき分野・優先分野.....	72
【問22 自由記述】町政全般に対するご意見・ご提案.....	73

# 1. アンケート調査概要

## (1) 目的

次年度以降に策定予定の池田町第6次総合計画後期基本計画及び総合戦略について、住民意向に添った今後の行政施策の方向性の立案のため、満足度調査の継続把握を基本に、総合計画行政評価での成果指標、まちづくりの将来像等への住民意向把握を目的とした。そのため、一般住民と若者（高校生）向けの2種類のアンケートを行った。

## (2) 調査対象

### a) 一般住民

令和4年12月1日現在の住民基本台帳における18歳以上の1,500人（男女半数ずつ）を調査対象とした。

また、総合戦略策定への対応と若年層の回収率増進のため、下表に示すとおり過去のアンケート調査実績を参考に年齢層別に配布数を抽出した。

年代別	① R4.12.1 住基台帳人口		③ H29実績				⑧ R4度調査用 抽出				
	人口	年齢別構成比	配布数		回収実績		住基台帳人口年齢割合を保持した場合の配布数	H29の回収率から逆算した配布数	⑨を配布数で按分	配布数における年齢別構成比	
			アンケート配布数	年齢別構成比	回収数	年齢別構成比					⑤/③
18-19歳	158	2.0%	61	4.1%	14	2.2%	23.0%	30	131	58	3.9%
20歳代	652	8.3%	269	17.9%	54	8.7%	20.1%	124	618	272	18.1%
30歳代	634	8.0%	182	12.1%	56	9.0%	30.8%	121	393	173	11.5%
40歳代	1,190	15.1%	313	20.9%	113	18.1%	36.1%	227	629	276	18.4%
50歳代	1,263	16.0%	194	12.9%	95	15.2%	49.0%	240	490	215	14.3%
60歳代	1,275	16.2%	232	15.5%	138	22.1%	59.5%	243	409	180	12.0%
70歳代	1,736	22.0%	249	16.6%	154	24.7%	61.8%	330	534	235	15.7%
80歳以上	972	12.3%					88.0%	185	210	91	6.1%
	7,880	100%	1,500	100%	624	41.6%	41.6%	1,500	3,414	1,500	100%

注) 平成29年度調査は80歳未満が対象のため、⑦80歳以上の実績値は、20歳～70歳代の近似曲線（指数近似）から割り出した予測数値を採用。

### b) 若者（高校生）

令和4年12月1日現在の住民基本台帳における15歳から17歳の住民から、中学生を除いた167人全員を調査対象とした。

### (3) 標本抽出

一般住民アンケートにおける標本数の確認は、次の公式を用いて、信頼度 98.0% (信頼度係数 2.326)、誤差率±5.0%となる事を確認した。

なお、公式中の母比率は、設問の内容が多岐にわたることや、選択肢が複数であることを考慮し、標本数が最大となる二者択一 (50%) を用いることとした。

$$\text{標本数} = \frac{\text{母集団の数}}{1 + \frac{(\text{母集団の数} - 1)}{(1 - \text{母比率}) \times \text{母比率}} \times \left\{ \frac{\text{誤差率}}{\text{信頼度係数}} \right\}^2}$$

標本数検討表 (池田町 令和4年12月1日総人口による)

母集団	標本数	信頼度	誤差率	母比率	信頼度係数
7,880	262	90.0%	5.0%	0.5	1.645
7,880	367	95.0%	5.0%	0.5	1.960
7,880	507	98.0%	5.0%	0.5	2.326
7,880	613	99.0%	5.0%	0.5	2.576

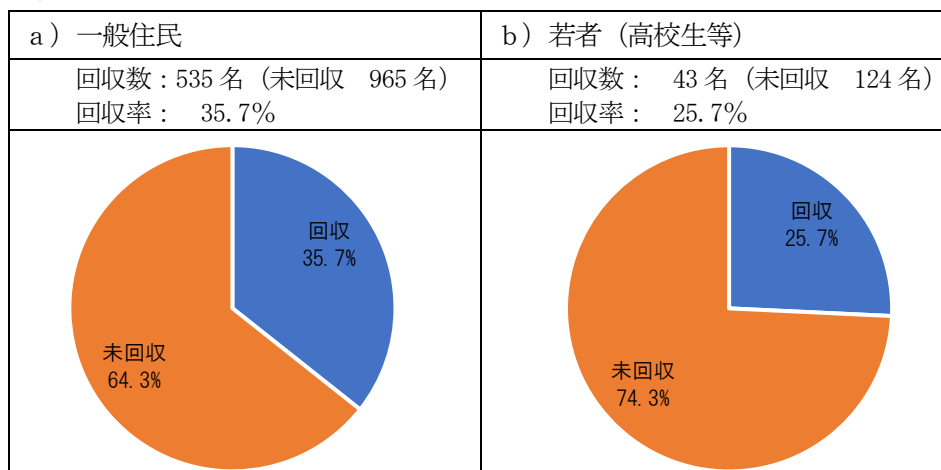
以上の計算により、今回の標本数は507人以上の回答があれば、信頼度98.0%、誤差率±5%となる。

今回のアンケート調査では、535通の回答が得られた。したがって、アンケートは98.0%以上の信頼度が得られたといえる。

### (4) 実施経緯

- 令和4年12月9日～ 調査票作成
- 12月28日 調査票の決定
- ～令和5年1月16日 調査票発送準備
- 1月17日 調査票発送
- 1月31日 回答締切日 (一般はWeb回答併用、若者はWeb回答のみ)
- ～2月14日 回答締切延長
- ～2月28日 入力・集計
- 3月25日 クロス集計

### (5) 回収結果



(6) 設問項目

a) 一般住民

主題	問No	設問		備考	
回答者属性	1	性別	男性, 女性	戦略に準じる	
	2	年齢	18-19, 10歳単位		
	3	結婚歴	既婚, 独身		
		4	家族構成	ひとり暮らし, 夫婦, 2世代	戦略に準じる
		5	職業	正規, パート, 派遣	
		6	居住地区	5地区	
		7	居住歴	生まれてから, 他の自治体に住んでいた	
		8	住宅種類	持家, 借家, 社宅	
		9	通勤通学先	池田町, 大町市, 松本市	
職員接遇	10	職員との接点の有無		総合計画指標 (新規)	
	11	対応内容①~⑤+⑥総合評価			
前期計画評価 満足・重要度ラン ク(6段階)	12- 1	環境	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	ランクの段階を 戦略に準じる	
	12- 2		治山・治水・利水の推進		
	12- 3		環境衛生の向上、資源循環の推進		
	12- 4		公園緑地の整備活用		
	12- 5	子育て・教育	子育て支援・青少年健全育成		
	12- 6		保育、幼児・学校教育の充実		
	12- 7		生涯学習のまちづくり		
	12- 8		生涯スポーツの推進		
	12- 9		交流の拡充		
	12- 10	生活基盤・移 住定住	道路の整備		
	12- 11		住宅対策の推進		
	12- 12		上下水道の整備		
	12- 13		交通の整備		
	12- 14		移住定住の促進		
	12- 15	産業	農業の振興・森林の保全活用		
	12- 16		商業の振興		
	12- 17		工業の振興		
	12- 18		観光の振興		
	12- 19		6次産業化の推進		
	12- 20		雇用と労働		
	12- 21	福祉と人権	住民福祉の向上		
	12- 22		保健予防・医療の充実		
	12- 23		人権の尊重・男女共同参画の推進		
	12- 24	消防・防災・ 防犯	消防・防災・防犯体制の整備		
	12- 25	行政運営	開かれた町政と協働のまちづくり		
	12- 26		財政の健全化		
	12- 27		行政の効率化・地域情報化の推進		
	12- 28		行政の広域化		
住みやすさ	13	住みやすさのランク		総合計画指標 戦略、若者に準じる	
人口定住促進の 評価	14- 1	自然の豊かさ、景色の美しさ		戦略に準じる	
	14- 2	インフラの整備状況			
	14- 3	通勤・通学の利便性			
	14- 4	日常的な買い物の利便性			
	14- 5	公園や広場など憩いの空間			
	14- 6	子育て支援サービス			
	14- 7	高齢者福祉サービス			
	14- 8	地域の医療体制			
	14- 9	防災・災害対策			
	14- 10	まちなかのにぎわい			
今後の施策・戦略 に関する設問	15	移住定住	外から呼び込むための施策	戦略に準じる	
	16	子育て支援	出生率向上のための施策	戦略に準じる	
	17	防災対策	防災対策	前回より継続	
公園整備	18		町の公園整備の方向性		
	19	公園整備	かえで公園に欲しい整備		
	20		かえで公園整備の時期		
施策優先順位	21	町施策で力を入れるべき分野		前回より継続	
自由記述	22				

b) 若者（高校生）

主題	問No	設問	備考
属性（全員）	1	居住地	H27, R1 アンケートに準 じる
	2	居住歴	
	3	学生か就労か	戦略のため
	4	上記通学・通勤先の市町村名	
学生の進路意向	5	卒業後の進路希望（第1希望）	学生のみ（戦略のため） H27, R1 アンケートに準 じる
	6	卒業後の進路先の所在地（第1希望）	
	7-1	就職先所在地 第一希望	
	7-2	就職先所在地 第二希望	
住みやすさ （全員）	8	就職したい企業が町内にあるか	H27, R1 アンケートに準 じる
	9	居住継続の条件	
戦略満足度	10	住みやすさのランク	R1 アンケートに準じる
	11A	自然の豊かさ	
	11B	通学通勤の便利さ	
	11C	食事買い物遊ぶ場所	
	11D	まちなかのにぎわい	
戦略施策	11E	図書館など公共学習スペース	R1 アンケートに準じる
	12	まちづくりへの要望	
イメージ	13	子育てしやすい条件	H27, R1 アンケートに準 じる
	14	一言イメージ	
自由記述	15		

配布した各調査票は、資料編に示す。

(7) 総合計画等 評価指標

総合計画行政評価での成果指標に本調査アンケート結果を採用する項目について、下表にまとめる。

第6次総合計画			本アンケート結果	
成果指標（頁）	現状値 2017年度(H29)	目標値 2023年度 (R5)	結果 2022年度 (R4)	備考
若者・子育て世代の「自然の豊かさ、景色の 美しさ」に対する満足度 (32)	82.9% (2015年)(H27)	90%	83.9%	【問14】1 回答者40 歳以下
若者・子育て世代（既婚の方）の「子育て支援 サービス」に対する満足度 (39)	48.4% (2015年度)(H27)	70%	37.9%	【問14】6 回答者40 歳以下
若者・子育て世代の「まちなかのにぎわい」に 対する満足度 (53)	2.1% (2015年)(H27)	10%	7.6%	【問14】10 回答者 40歳以下
将来希望する就業先が自宅から通える範囲内 にあるという池田町在住の高校生の比率(57)	23.1% (2015年現 在)(H27)	30%	7.9%	若者【問7】
住民へのアンケート調査による職員対応に対 する満足度 (71)	— (実績なし)	80%以上	84.0%	【問11】全体として 対応が満足できた

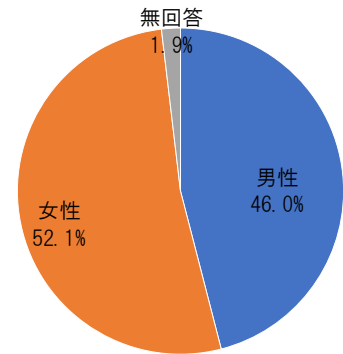
## 2. 一般アンケート調査（単純集計）

### <回答者自身のこと>

#### 【問1】性別

回答者の性別割合は、男性 46.0%、女性 52.1%とやや女性が多い。

No	選択肢	人	構成比
1	男性	246	46.0%
2	女性	279	52.1%
	無回答	10	1.9%
	合計	535	100.0%

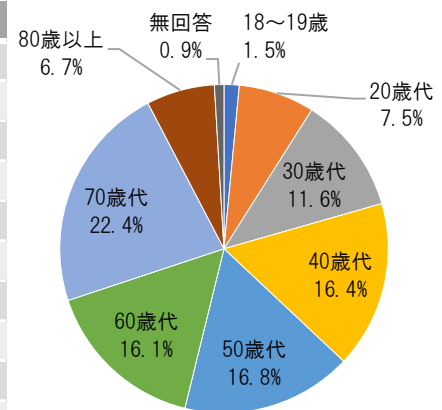


#### 【問2】年齢

回答者の年齢層で最も割合が高いのは70歳代 22.4%、40歳から60歳代は約16%と割合がほとんど同じとなっている。しかし、若者層の20歳代、30歳代は順に7.5%、11.6%と低い値を示している。

子育て若者世代（40歳代まで）は、37.0%を占めている。

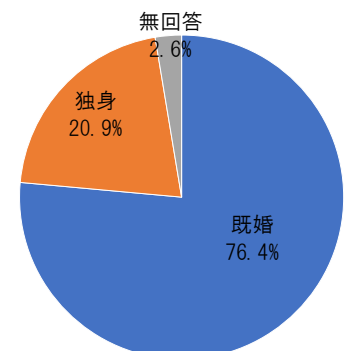
No	選択肢	人	構成比
1	18～19歳	8	1.5%
2	20歳代	40	7.5%
3	30歳代	62	11.6%
4	40歳代	88	16.4%
5	50歳代	90	16.8%
6	60歳代	86	16.1%
7	70歳代	120	22.4%
8	80歳以上	36	6.7%
	無回答	5	0.9%
	合計	535	100.0%



#### 【問3】結婚

回答者の結婚状況は、76.4%が既婚となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	既婚 (お子さんをお持ちで現在独身の方を含む) または事実婚	409	76.4%
2	独身	112	20.9%
	無回答	14	2.6%
	合計	535	100.0%

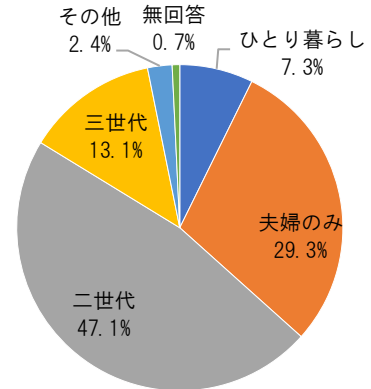




#### 【問4】 家族構成

回答者の家族構成は、二世代（親・子など）が47.1%と最も多く、次いで夫婦のみが29.3%となっている。

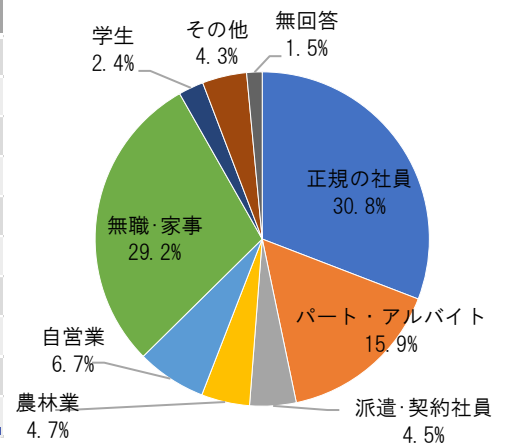
No	選択肢	人	構成比
1	ひとり暮らし	39	7.3%
2	夫婦のみ	157	29.3%
3	二世代（親・子など）	252	47.1%
4	三世代（親・子・孫など）	70	13.1%
5	その他	13	2.4%
	無回答	4	0.7%
	合計	535	100.0%



#### 【問5】 職業

回答者の職業は、正規の社員または職員が30.8%、無職・家事が29.2%と全体の大半を占めている。次いでパート・アルバイトが15.9%となっている。

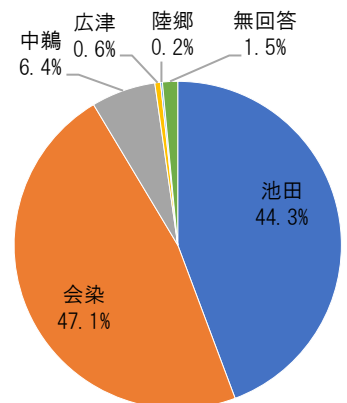
No	選択肢	人	構成比
1	正規の社員または職員	165	30.8%
2	パート・アルバイト	85	15.9%
3	派遣・嘱託・契約社員または職員	24	4.5%
4	農林業を主とする自営業主・家族従業者	25	4.7%
5	自営業主・家族従業者（農林業以外）	36	6.7%
6	無職・家事	156	29.2%
7	学生	13	2.4%
8	その他	23	4.3%
	無回答	8	1.5%
	合計	535	100.0%



#### 【問6】 居住地区

回答者の居住地区は、会染47.1%、池田44.3%、中鵜6.4%、広津0.6%、陸郷0.2%の順となっている。

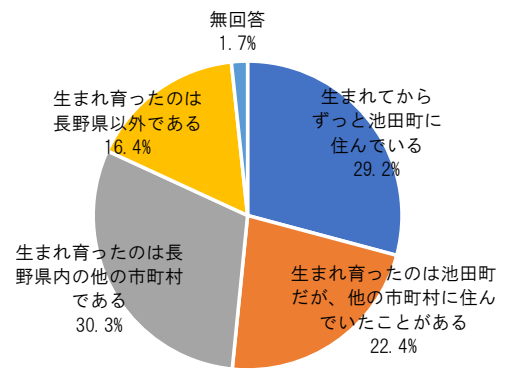
No	選択肢	人	構成比
1	池田	237	44.3%
2	会染	252	47.1%
3	中鵜	34	6.4%
4	広津	3	0.6%
5	陸郷	1	0.2%
	無回答	8	1.5%
	合計	535	100.0%



## 【問7】居住歴

回答者の居住歴では、「生まれ育ったのは長野県内の他の市町村」が最も高く 30.3%、次いで「生まれてからずっと池田町」が 29.2%となっている。

「生まれ育った県内の他の市町村」を見ると、大町市、安曇野市、松本市など、池田町の近隣市からの移住が7割近くを占めている。また、「生まれ育ったのは長野県外」を見ると、東京都、愛知県、千葉県等からの移住が多い。



No	選択肢	人	構成比
1	生まれてから（記憶にあるとき以来）ずっと池田町に住んでいる	156	29.2%
2	生まれ育ったのは池田町だが、他の市町村に住んでいたことがある	120	22.4%
3	生まれ育ったのは長野県内の他の市町村である	162	30.3%
4	生まれ育ったのは長野県以外である	88	16.4%
	無回答	9	1.7%
	合計	535	100.0%

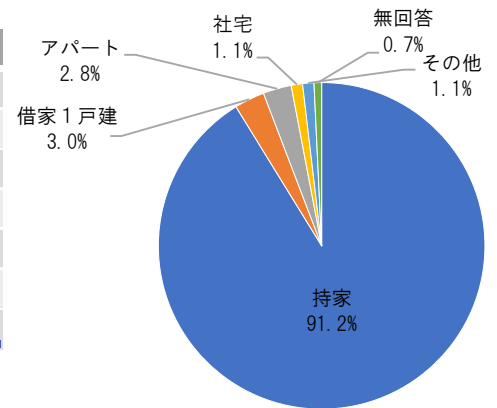
### <自治体名（記述）>

2 生まれ育ったのは池田町、他の市町村に居住歴あり			3 生まれ育ったのは長野県内の他の市町村			4 生まれ育ったのは県外		
居住していた他市町村	人	構成比	生まれ育った県他市町村	人	構成比	生まれ育った都道府県	人	構成比
東京都	21	20.6%	大町市	33	26.6%	東京都	11	18.0%
愛知県	10	9.8%	安曇野市	28	22.6%	愛知県	7	11.5%
長野市	7	6.9%	松本市	23	18.5%	千葉県	6	9.8%
安曇野市	6	5.9%	長野市	6	4.8%	兵庫県	5	8.2%
松本市	6	5.9%	塩尻市	4	3.2%	新潟県	4	6.6%
松川村	4	3.9%	松川村	4	3.2%	広島県	3	4.9%
神奈川県	4	3.9%	小谷村	3	2.4%	大阪府	3	4.9%
塩尻市	3	2.9%	中野市	2	1.6%	福岡県	3	4.9%
大町市	3	2.9%	伊那市	2	1.6%	埼玉県	2	3.3%
京都府	3	2.9%	岡谷市	2	1.6%	山梨県	2	3.3%
大町市	3	2.9%	佐久市	2	1.6%	神奈川県	2	3.3%
その他県内	16	15.7%	白馬村	2	1.6%	福島県	2	3.3%
その他県外	15	14.7%	その他	13	10.5%	その他	11	18.0%
海外	1	1.0%	計	124	100.0%	計	61	100.0%
計	102	100.0%						

### 【問8】住宅種類

回答者の居住している住宅の種類を見ると、ほとんど持家であった。借家やアパートは約3%程度となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	持家(家族名義を含む)	488	91.2%
2	借家(1戸建て)	16	3.0%
3	借間(アパート・マンション)	15	2.8%
4	社宅	6	1.1%
5	その他	6	1.1%
	無回答	4	0.7%
	合計	535	100.0%



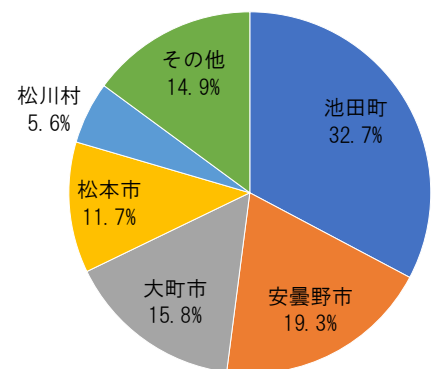
### 【問9】通勤通学先

回答者の通勤通学先（無職の回答を除く）を見ると、は、池田町が最も多く、次いで近隣の安曇野市、大町市の順となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	119	22.2%
2	大町市	54	10.1%
3	松本市	41	7.7%
4	松川村	19	3.6%
5	安曇野市	66	12.3%
6	その他	53	9.9%
7	無職（家事手伝い、高齢、就職活動中など）	161	30.1%
	無回答	22	4.1%
	合計	535	100.0%

<問5職業の「無職」及び本設問の「無職」を除いた集計>

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	112	32.7%
5	安曇野市	66	19.3%
2	大町市	54	15.8%
3	松本市	40	11.7%
4	松川村	19	5.6%
6	その他	51	14.9%
	合計	342	100.0%

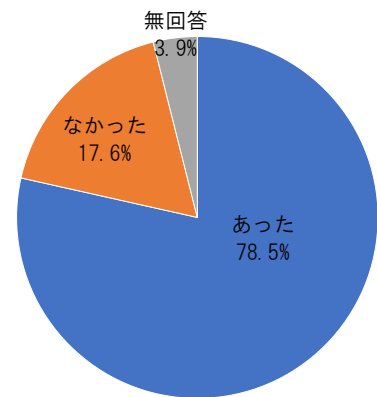


## <池田町職員の接遇について>

### 【問 10】町職員と接する機会の有無

職員の接遇について問う前提として、職員と接する機会について聞いたところ、「あった」との回答は78.5%であった。

No	選択肢	人	構成比
1	あった	420	78.5%
2	なかった	94	17.6%
	無回答	21	3.9%
	合計	535	100.0%

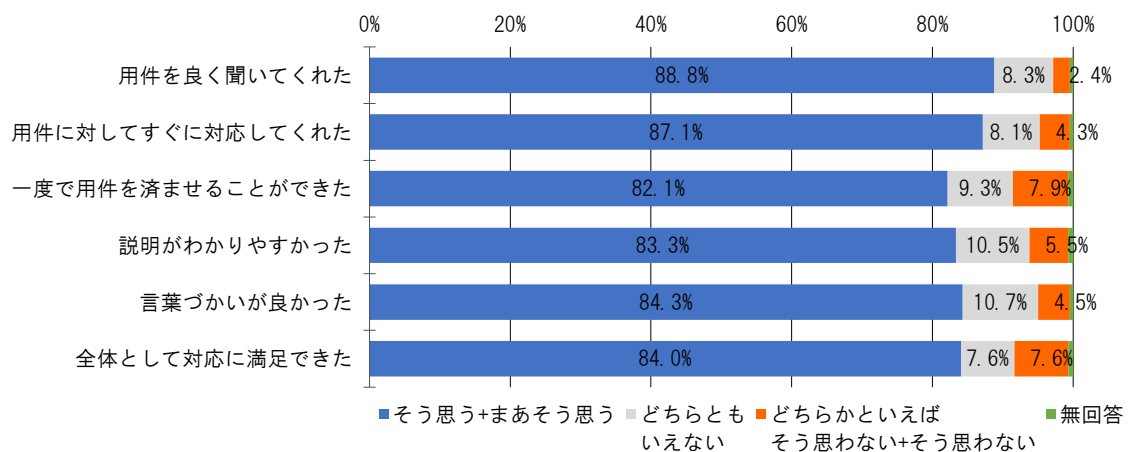


### 【問 11】町職員の接遇態度についての評価

問 10 で「あった」と回答した人に対して、町職員の接遇態度について聞いたところ、「そう思う」の回答がどの項目も50%を超え、さらに、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた値も80%を超えている。

どの項目も満足度は高いものの「一度で用件を済ませることができた」については、他の項目と比較すると、やや満足度が低い。

		上段：実数(人)					下段：構成比	
		そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	合計
① 用件を良く聞いてくれた		237	136	35	7	3	2	420
		56.4%	32.4%	8.3%	1.7%	0.7%	0.5%	100.0%
② 用件に対してすぐに対応してくれた		243	123	34	15	3	2	420
		57.9%	29.3%	8.1%	3.6%	0.7%	0.5%	100.0%
③ 一度で用件を済ませることができた		236	109	39	21	12	3	420
		56.2%	26.0%	9.3%	5.0%	2.9%	0.7%	100.0%
④ 説明がわかりやすかった		211	139	44	14	9	3	420
		50.2%	33.1%	10.5%	3.3%	2.1%	0.7%	100.0%
⑤ 言葉づかいが良かった		218	136	45	14	5	2	420
		51.9%	32.4%	10.7%	3.3%	1.2%	0.5%	100.0%
⑥ 全体として対応に満足できた		224	129	32	23	9	3	420
		53.3%	30.7%	7.6%	5.5%	2.1%	0.7%	100.0%



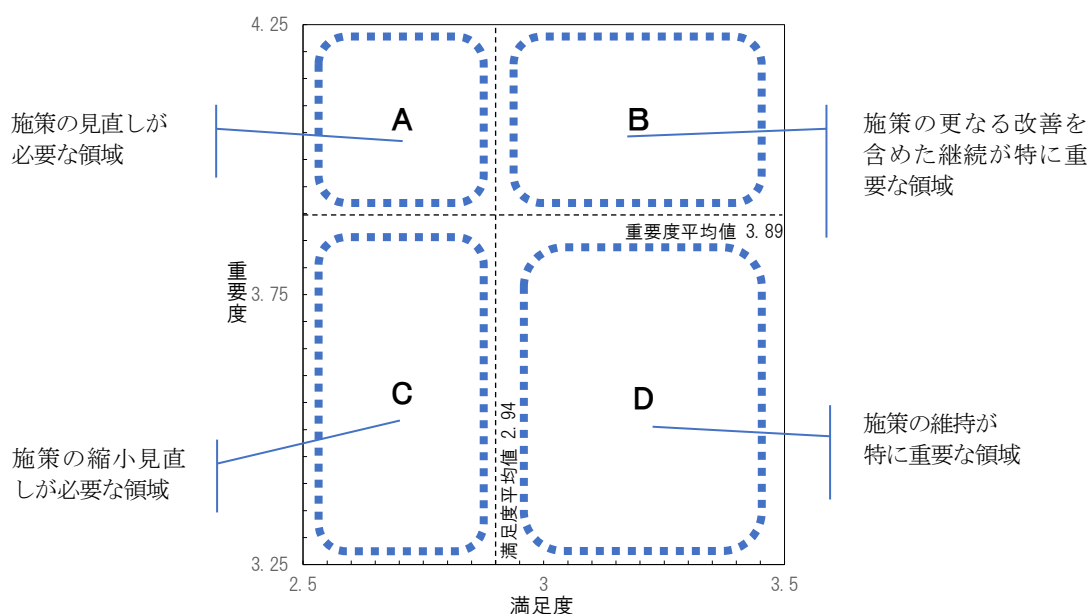
## 【池田町のまちづくりの取組について評価】

### 【問 12】 池田町行政の施策の取り組み状況についての満足度・重要度

町行政の施策の取り組みについて町民からの評価を得るため、前期計画の体系に合わせ基本目標の7分類、施策の展開の28項目すべてに対して満足度と重要度について設問した。また、満足度と重要度の相関関係について分析を行った。

相関関係は、満足度の「満足」「まあまあ満足」「普通」「やや不満」「不満」まで、重要度の「重要」「まあまあ重要」「普通」「あまり重要でない」「重要でない」までの回答順に5から1のポイントを付け、それに回答数を乗算した数値の平均を算出し、満足度をX軸、重要度をY軸とした散布図グラフとして表現した。なお、4つの領域を区分する満足度及び重要度の平均値は、28項目すべての平均値（満足度平均値2.94、重要度平均値3.89）とした。

関連の散布図の見方は下記のとおりである。



#### A領域 **重要度が高く満足度が低い領域。**

町民が求めている施策の内容と、実施している施策の内容が不整合を起こしているため、施策への取り組みが十分でないため、施策の内容等の見直しが必要な領域と判断できる。

#### B領域 **重要度が高く満足度も高い領域。**

町民が施策の内容について概ね満足しており、さらなる改善も含めて重点的に継続していくことが必要な領域と判断できる。

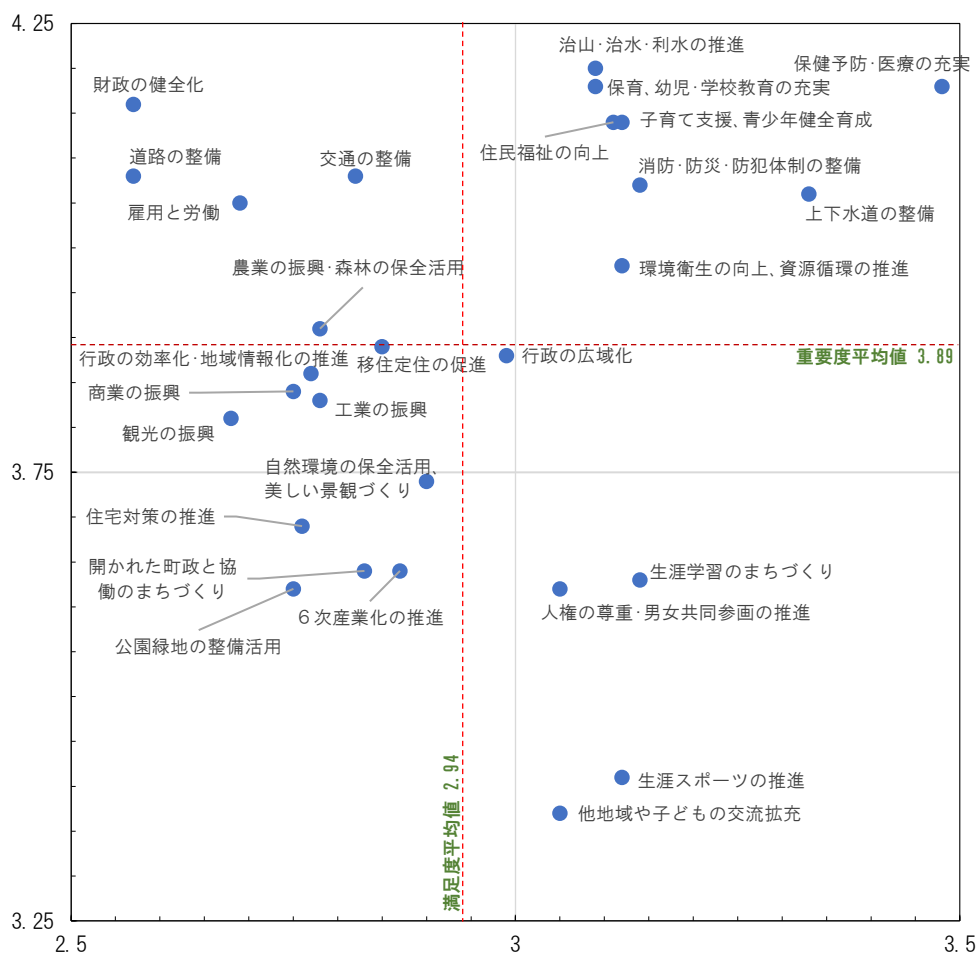
#### C領域 **重要度が低く満足度も低い領域。**

今後の推移によっては、施策の縮小、廃止を検討する領域と判断できる。

#### D領域 **重要度が低く満足度は高い領域。**

住民が施策の内容に概ね満足しているが、重要度は高くないため、現状の施策の維持が重要な領域。

No	基本目標	満足度 平均	重要度 平均	No	施策の展開	満足度 平均	重要度 平均	領域
1	自然環境を守り暮らしに 活かす町 (環境に係る施策)	2.96	3.89	1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	2.90	3.74	C
				2	治山・治水・利水の推進	3.09	4.20	B
				3	環境衛生の向上、資源循環の推進	3.12	3.98	B
				4	公園緑地の整備活用	2.75	3.62	C
2	未来を切り拓くたくましい 子どもが育つ町(子育て 支援・教育に係る施策)	3.11	3.75	5	子育て支援、青少年健全育成	3.12	4.14	B
				6	保育、幼児・学校教育の充実	3.09	4.18	B
				7	生涯学習のまちづくり	3.14	3.63	D
				8	生涯スポーツの推進	3.12	3.41	D
				9	他地域や子どもの交流拡充	3.05	3.37	D
3	人を魅きつける住みよい 町(生活基盤の整備・移 住定住に係る施策)	2.87	3.96	10	道路の整備	2.57	4.08	A
				11	住宅対策の推進	2.76	3.69	C
				12	上下水道の整備	3.33	4.06	B
				13	交通の整備	2.82	4.08	A
				14	移住定住の促進	2.85	3.89	A
4	産業の基盤を強め活性化 する町(産業に係る施策)	2.76	3.85	15	農業の振興・森林の保全活用	2.78	3.91	A
				16	商業の振興	2.75	3.84	C
				17	工業の振興	2.78	3.83	C
				18	観光の振興	2.68	3.81	C
				19	6次産業化の推進	2.87	3.64	C
				20	雇用と労働	2.69	4.05	A
5	支えあい健やかに暮らせ る町(福祉と人権に係る 施策)	3.23	3.99	21	住民福祉の向上	3.11	4.14	B
				22	保健予防・医療の充実	3.48	4.18	B
				23	人権の尊重・男女共同参画の推進	3.05	3.62	D
6	地域の絆で創る安心安全 な町(消防・防災・防 犯、行政運営に係る施 策)	2.87	3.92	24	消防・防災・防犯体制の整備	3.14	4.07	B
				25	開かれた町政と協働のまちづくり	2.83	3.64	C
				26	財政の健全化	2.57	4.16	A
				27	行政の効率化・地域情報化の推進	2.77	3.86	C
				28	行政の広域化	2.99	3.88	D
総平均						2.94	3.89	



## <自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）>

基本目標「自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「公園緑地の整備活用」以外のすべての項目が20%を超えており、「公園緑地の整備活用」の「やや不満」「不満」の回答は31.2%と高くなっている。

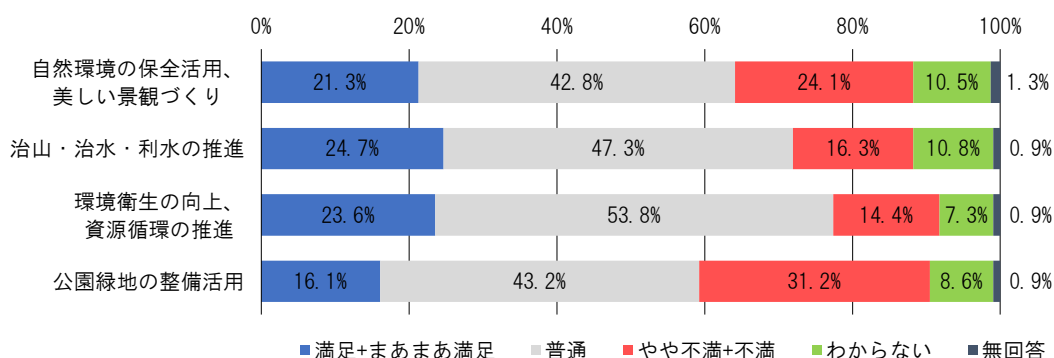
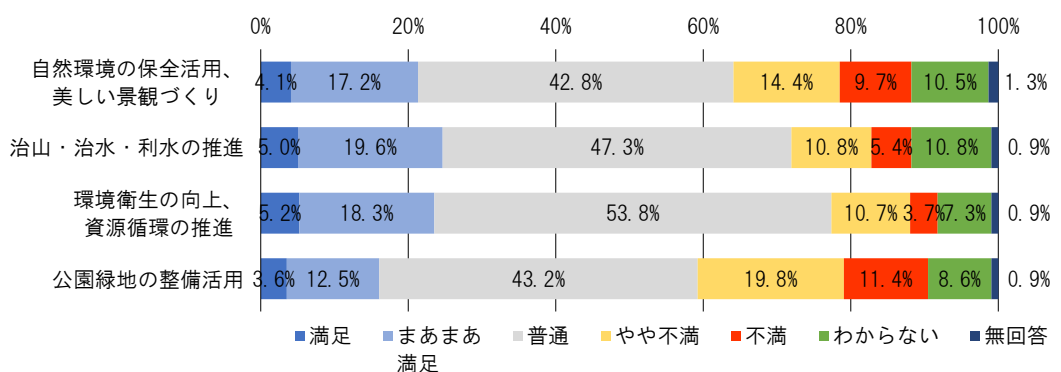
重要度では、「治山・治水・利水の推進」「環境衛生の向上、資源循環の推進」が「重要」「まあまあ重要」の回答が60%を超えている。「自然環境の保全活用、美しい景観づくり」「公園緑地の整備活用」の項目について「あまり重要でない」「重要でない」の回答が順に6.2%、8.8%と本基本目標の中では、比較的高い値になっている。

相関関係を見ると、「治山・治水・利水の推進」「環境衛生の向上、資源循環の推進」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、「自然環境の保全活用、美しい景観づくり」「公園緑地の整備活用」がC領域（重要度が低く満足度も低い領域）に位置する。

### <満足度>

上段：実数（人）  
下段：構成比

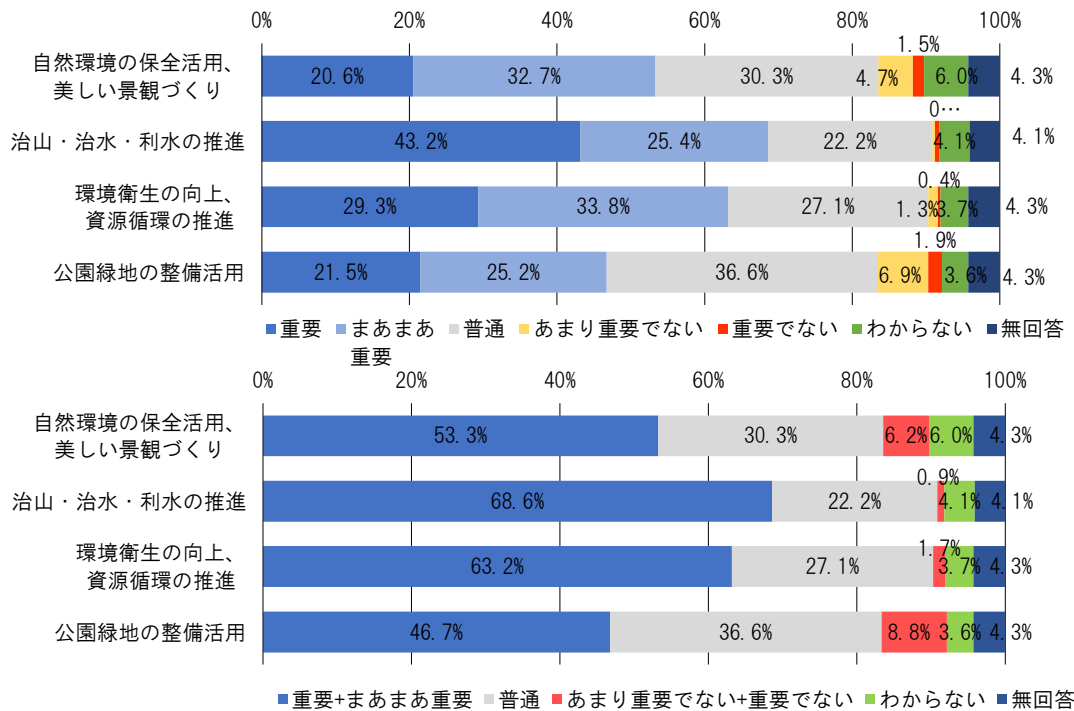
自然環境を守り暮らしに活かす町 （環境に係る施策）		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	22	92	229	77	52	56	7	535
		4.1%	17.2%	42.8%	14.4%	9.7%	10.5%	1.3%	100.0%
2	治山・治水・利水の推進	27	105	253	58	29	58	5	535
		5.0%	19.6%	47.3%	10.8%	5.4%	10.8%	0.9%	100.0%
3	環境衛生の向上、資源循環の推進	28	98	288	57	20	39	5	535
		5.2%	18.3%	53.8%	10.7%	3.7%	7.3%	0.9%	100.0%
4	公園緑地の整備活用 （公共施設や住宅地の緑化）	19	67	231	106	61	46	5	535
		3.6%	12.5%	43.2%	19.8%	11.4%	8.6%	0.9%	100.0%



<重要度>

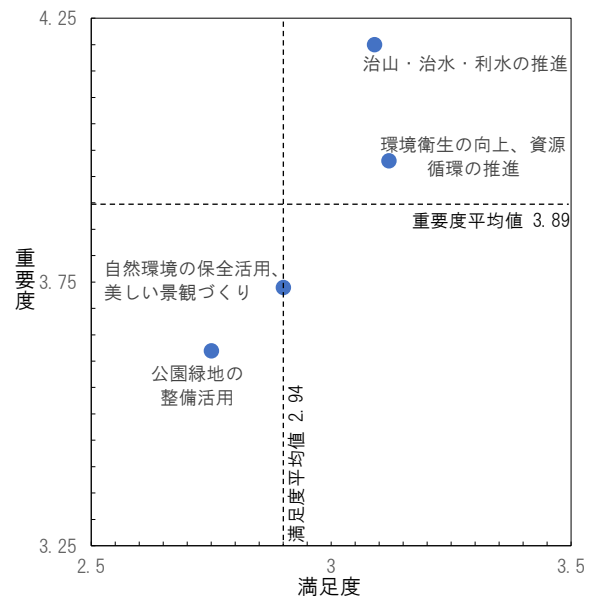
上段：実数(人)  
下段：構成比

自然環境を守り暮らしに活かす町 (環境に係る施策)		重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	110	175	162	25	8	32	23	535
		20.6%	32.7%	30.3%	4.7%	1.5%	6.0%	4.3%	100.0%
2	治山・治水・利水の推進	231	136	119	2	3	22	22	535
		43.2%	25.4%	22.2%	0.4%	0.6%	4.1%	4.1%	100.0%
3	環境衛生の向上、資源循環の推進	157	181	145	7	2	20	23	535
		29.3%	33.8%	27.1%	1.3%	0.4%	3.7%	4.3%	100.0%
4	公園緑地の整備活用 (公共施設や住宅地の緑化)	115	135	196	37	10	19	23	535
		21.5%	25.2%	36.6%	6.9%	1.9%	3.6%	4.3%	100.0%



<相関関係>

自然環境を守り暮らしに活かす町 (環境に係る施策)	満足度	重要度
1 自然環境の保全活用、美しい景観づくり	2.90	3.74
2 治山・治水・利水の推進	3.09	4.20
3 環境衛生の向上、資源循環の推進	3.12	3.98
4 公園緑地の整備活用 (公共施設や住宅地の緑化)	2.75	3.62





## <未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）>

基本目標「未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「子育て支援、青少年健全育成」「保育、幼児・学校教育の充実」「生涯学習のまちづくり」が20%を超えている。

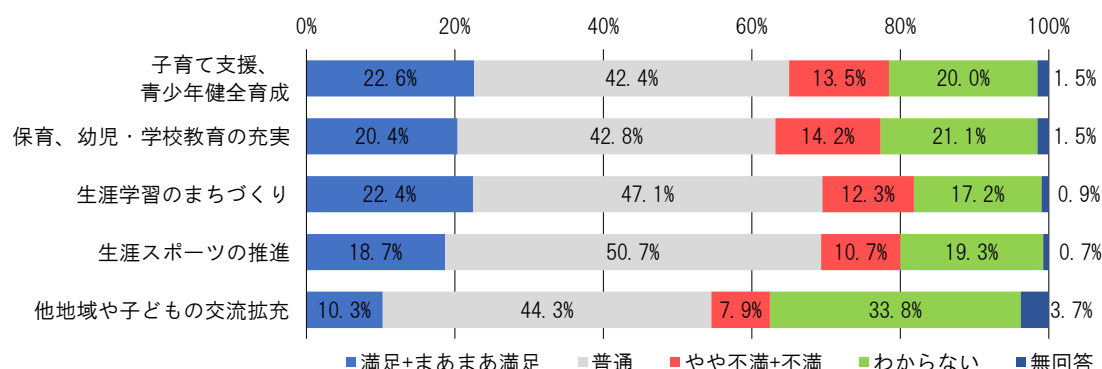
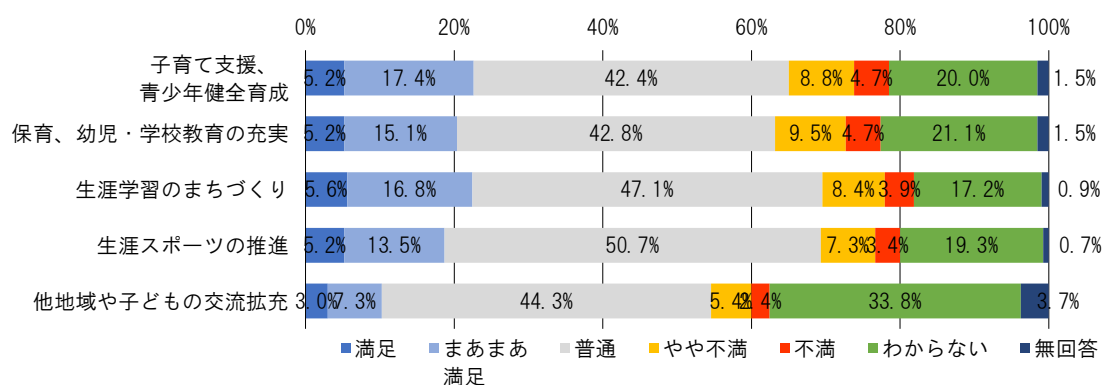
重要度では、「子育て支援、青少年健全育成」「保育、幼児・学校教育の充実」が「重要」「まあまあ重要」の回答が60%を超えている。「生涯スポーツの推進」「他地域や子どもの交流拡充」の項目について「あまり重要でない」「重要でない」の回答が順に10.5%、10.1%となっている。

相関関係を見ると、「保育、幼児・学校教育の充実」「子育て支援、青少年健全育成」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、その他はD領域（重要度が低く満足度は高い領域）に位置する。

### <満足度>

上段：実数(人)  
下段：構成比

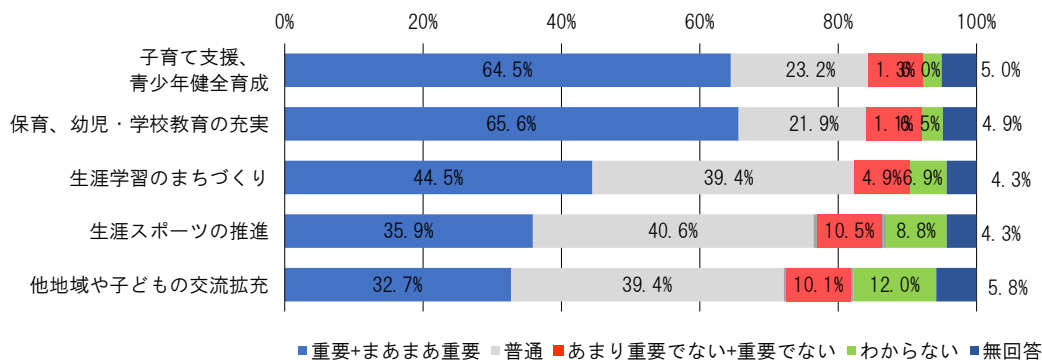
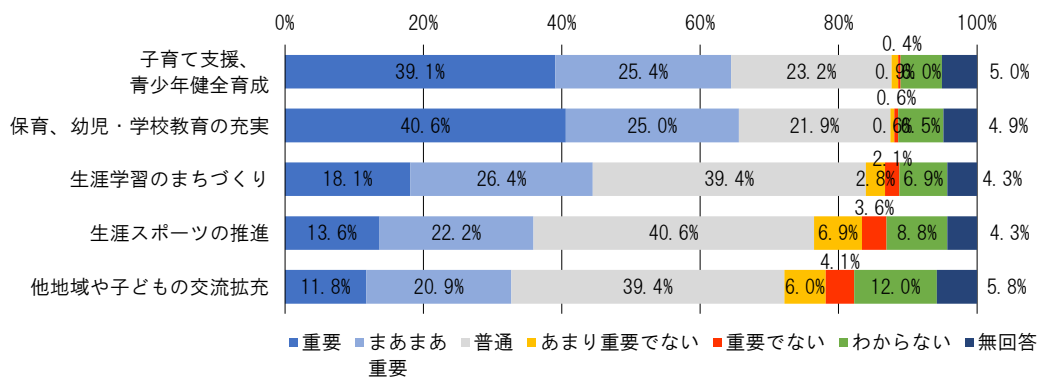
未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町 (子育て支援・教育に係る施策)		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
5	子育て支援、青少年健全育成	28	93	227	47	25	107	8	535
		5.2%	17.4%	42.4%	8.8%	4.7%	20.0%	1.5%	100.0%
6	保育、幼児・学校教育の充実	28	81	229	51	25	113	8	535
		5.2%	15.1%	42.8%	9.5%	4.7%	21.1%	1.5%	100.0%
7	生涯学習のまちづくり	30	90	252	45	21	92	5	535
		5.6%	16.8%	47.1%	8.4%	3.9%	17.2%	0.9%	100.0%
8	生涯スポーツの推進	28	72	271	39	18	103	4	535
		5.2%	13.5%	50.7%	7.3%	3.4%	19.3%	0.7%	100.0%
9	他地域や子どもの交流拡充（相互理解・文化交流）	16	39	237	29	13	181	20	535
		3.0%	7.3%	44.3%	5.4%	2.4%	33.8%	3.7%	100.0%



<重要度>

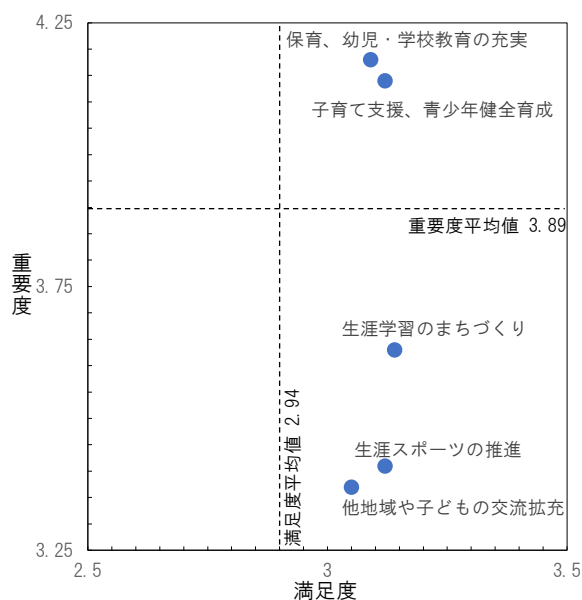
上段：実数(人)  
下段：構成比

	重要	まあまあ	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
5 子育て支援、青少年健全育成	209	136	124	5	2	32	27	535
	39.1%	25.4%	23.2%	0.9%	0.4%	6.0%	5.0%	100.0%
6 保育、幼児・学校教育の充実	217	134	117	3	3	35	26	535
	40.6%	25.0%	21.9%	0.6%	0.6%	6.5%	4.9%	100.0%
7 生涯学習のまちづくり	97	141	211	15	11	37	23	535
	18.1%	26.4%	39.4%	2.8%	2.1%	6.9%	4.3%	100.0%
8 生涯スポーツの推進	73	119	217	37	19	47	23	535
	13.6%	22.2%	40.6%	6.9%	3.6%	8.8%	4.3%	100.0%
9 他地域や子どもの交流拡充（相互理解・文化交流）	63	112	211	32	22	64	31	535
	11.8%	20.9%	39.4%	6.0%	4.1%	12.0%	5.8%	100.0%



<相関関係>

未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）	満足度	重要度
5 子育て支援、青少年健全育成	3.12	4.14
6 保育、幼児・学校教育の充実	3.09	4.18
7 生涯学習のまちづくり	3.14	3.63
8 生涯スポーツの推進	3.12	3.41
9 他地域や子どもの交流拡充（相互理解・文化交流）	3.05	3.37



## ＜人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策＞）

基本目標「人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「上下水道の整備」が35.9%となっている。反対に「やや不満」「不満」の回答が高い項目は「道路の整備」が41.1%となっている。

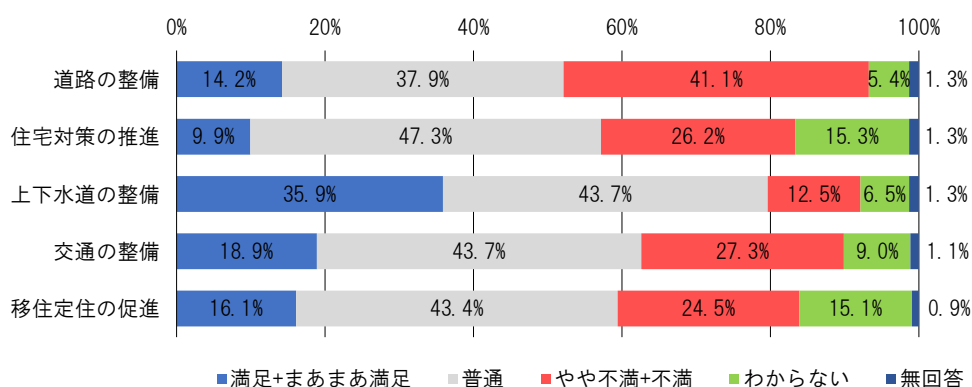
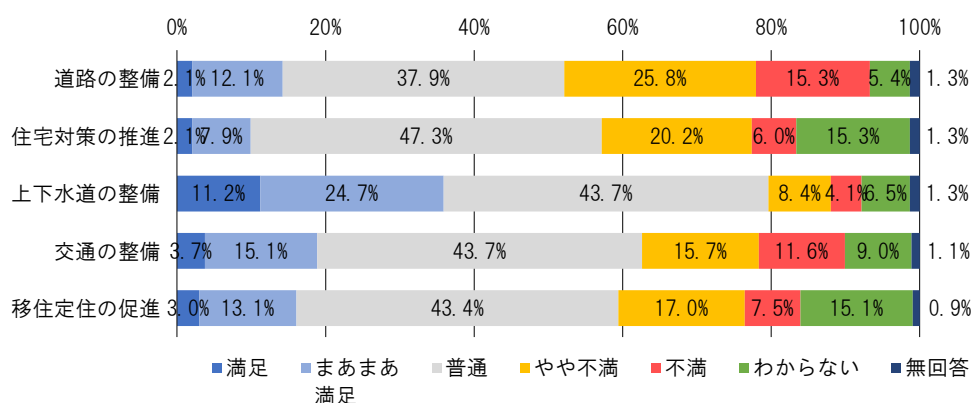
重要度では、本基本目標の項目すべて「重要」「まあまあ重要」の回答が50%を超えている。特に「道路の整備」「交通の整備」の項目については、順に69.7%、69.0%と高い値を示している。

相関関係を見ると、「道路の整備」「交通の整備」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、「上下水道の整備」はB領域（重要度が高く満足度も高い領域）に位置する。

### ＜満足度＞

上段：実数（人）  
下段：構成比

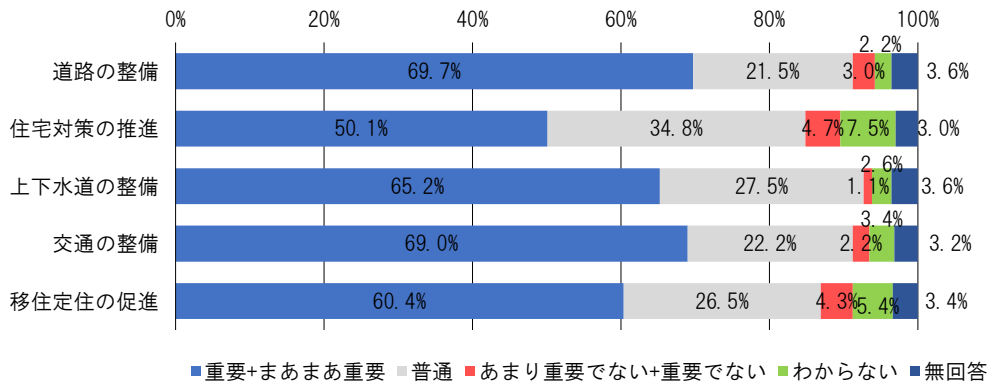
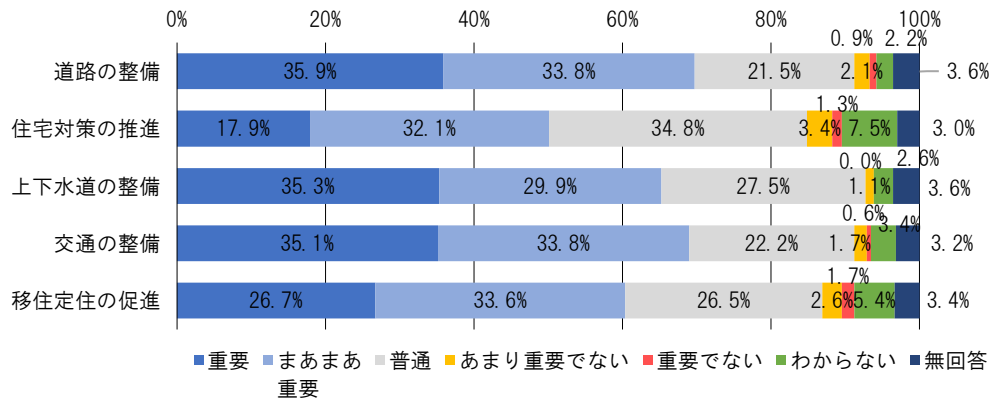
人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
10 道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	11	65	203	138	82	29	7	535
	2.1%	12.1%	37.9%	25.8%	15.3%	5.4%	1.3%	100.0%
11 住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	11	42	253	108	32	82	7	535
	2.1%	7.9%	47.3%	20.2%	6.0%	15.3%	1.3%	100.0%
12 上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	60	132	234	45	22	35	7	535
	11.2%	24.7%	43.7%	8.4%	4.1%	6.5%	1.3%	100.0%
13 交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	20	81	234	84	62	48	6	535
	3.7%	15.1%	43.7%	15.7%	11.6%	9.0%	1.1%	100.0%
14 移住定住の促進	16	70	232	91	40	81	5	535
	3.0%	13.1%	43.4%	17.0%	7.5%	15.1%	0.9%	100.0%



<重要度>

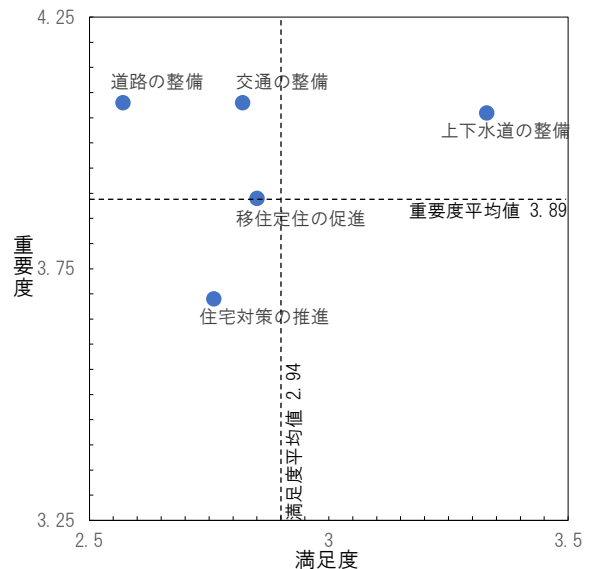
上段：実数(人)  
下段：構成比

	人を魅きつける住みよい町 (生活基盤の整備・移住定住に係る施策)	重要	まあまあ	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
10	道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	192	181	115	11	5	12	19	535
		35.9%	33.8%	21.5%	2.1%	0.9%	2.2%	3.6%	100.0%
11	住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	96	172	186	18	7	40	16	535
		17.9%	32.1%	34.8%	3.4%	1.3%	7.5%	3.0%	100.0%
12	上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	189	160	147	6	0	14	19	535
		35.3%	29.9%	27.5%	1.1%	0.0%	2.6%	3.6%	100.0%
13	交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	188	181	119	9	3	18	17	535
		35.1%	33.8%	22.2%	1.7%	0.6%	3.4%	3.2%	100.0%
14	移住定住の促進	143	180	142	14	9	29	18	535
		26.7%	33.6%	26.5%	2.6%	1.7%	5.4%	3.4%	100.0%



<相関関係>

人を魅きつける住みよい町 (生活基盤の整備・移住定住に係る施策)	満足度	重要度
10 道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	2.57	4.08
11 住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	2.76	3.69
12 上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	3.33	4.06
13 交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	2.82	4.08
14 移住定住の促進	2.85	3.89



## ＜産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）＞

基本目標「産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）」の満足度では、すべての項目で「満足」「まあまあ満足」の回答が10%程度にとどまっている。反対に、すべての項目で「やや不満」「不満」の回答が高く、特に「観光の振興」「商業の振興」「雇用と労働」が順に29.0%、26.5%、25.4%となっている。

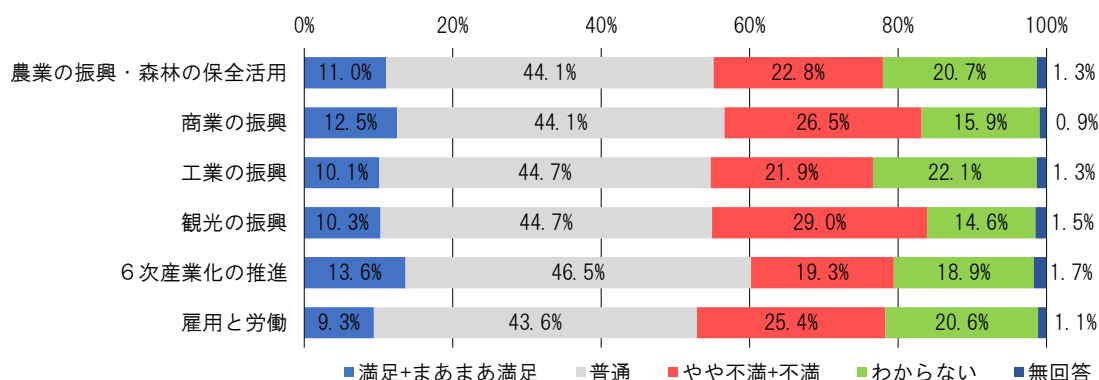
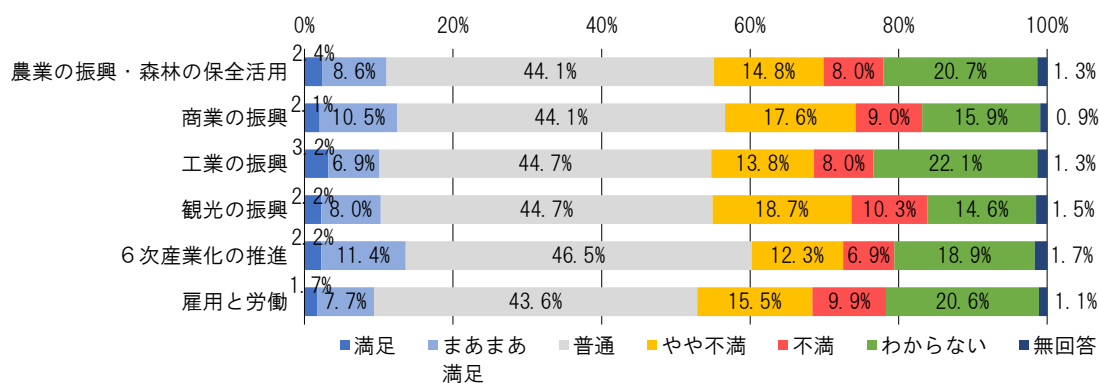
重要度では、本基本目標の項目すべて「重要」「まあまあ重要」の回答がほぼ半数を超えている。特に「雇用と労働」は、64.5%と高い値を示している。

相関関係を見ると、「雇用と労働」「農業の振興・森林の保全活用」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、その他の項目はすべてC領域（重要度が低く満足度も低い領域）に位置する。

＜満足度＞

上段：実数(人)  
下段：構成比

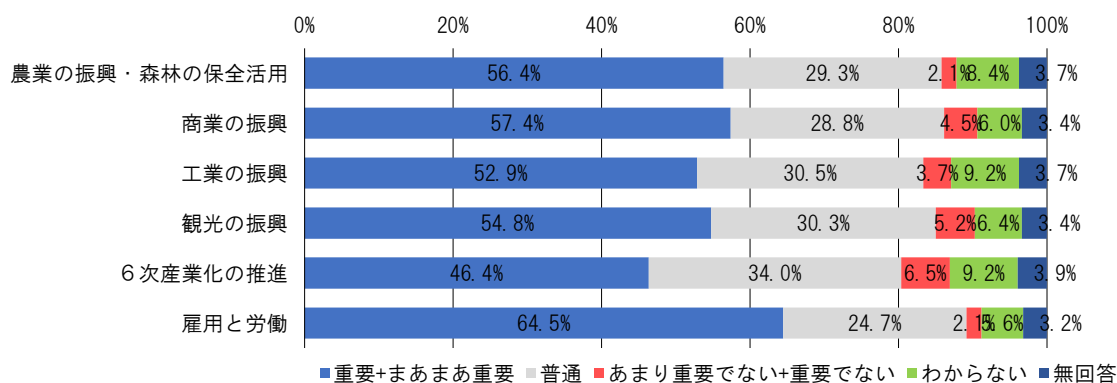
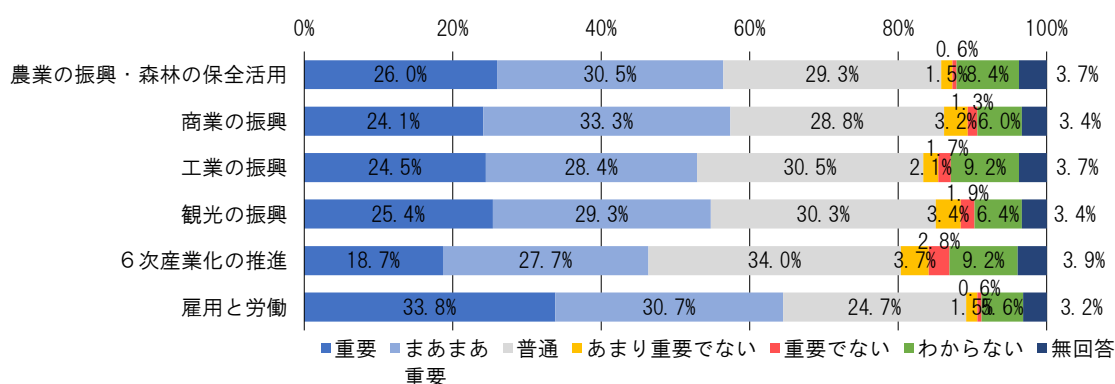
産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
15 農業の振興・森林の保全活用	13	46	236	79	43	111	7	535
	2.4%	8.6%	44.1%	14.8%	8.0%	20.7%	1.3%	100.0%
16 商業の振興	11	56	236	94	48	85	5	535
	2.1%	10.5%	44.1%	17.6%	9.0%	15.9%	0.9%	100.0%
17 工業の振興	17	37	239	74	43	118	7	535
	3.2%	6.9%	44.7%	13.8%	8.0%	22.1%	1.3%	100.0%
18 観光の振興	12	43	239	100	55	78	8	535
	2.2%	8.0%	44.7%	18.7%	10.3%	14.6%	1.5%	100.0%
19 6次産業化の推進	12	61	249	66	37	101	9	535
	2.2%	11.4%	46.5%	12.3%	6.9%	18.9%	1.7%	100.0%
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	9	41	233	83	53	110	6	535
	1.7%	7.7%	43.6%	15.5%	9.9%	20.6%	1.1%	100.0%



<重要度>

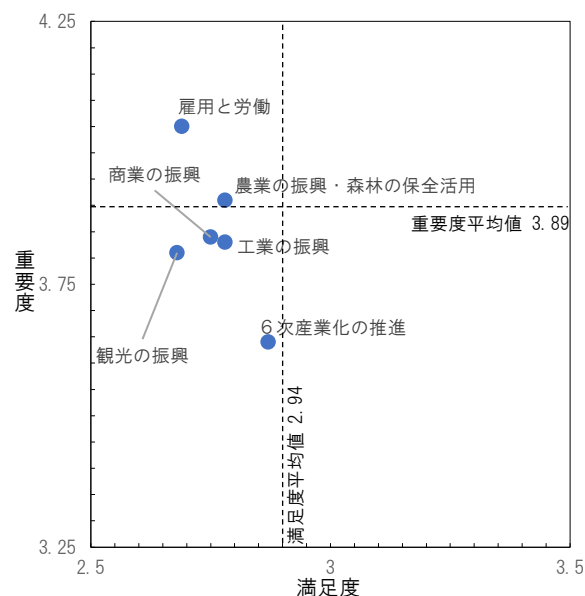
上段：実数(人)  
下段：構成比

産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
15 農業の振興・森林の保全活用	139	163	157	8	3	45	20	535
	26.0%	30.5%	29.3%	1.5%	0.6%	8.4%	3.7%	100.0%
16 商業の振興	129	178	154	17	7	32	18	535
	24.1%	33.3%	28.8%	3.2%	1.3%	6.0%	3.4%	100.0%
17 工業の振興	131	152	163	11	9	49	20	535
	24.5%	28.4%	30.5%	2.1%	1.7%	9.2%	3.7%	100.0%
18 観光の振興	136	157	162	18	10	34	18	535
	25.4%	29.3%	30.3%	3.4%	1.9%	6.4%	3.4%	100.0%
19 6次産業化の推進	100	148	182	20	15	49	21	535
	18.7%	27.7%	34.0%	3.7%	2.8%	9.2%	3.9%	100.0%
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	181	164	132	8	3	30	17	535
	33.8%	30.7%	24.7%	1.5%	0.6%	5.6%	3.2%	100.0%



<相関関係>

産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	満足度	重要度
15 農業の振興・森林の保全活用	2.78	3.91
16 商業の振興	2.75	3.84
17 工業の振興	2.78	3.83
18 観光の振興	2.68	3.81
19 6次産業化の推進	2.87	3.64
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	2.69	4.05



## <支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）>

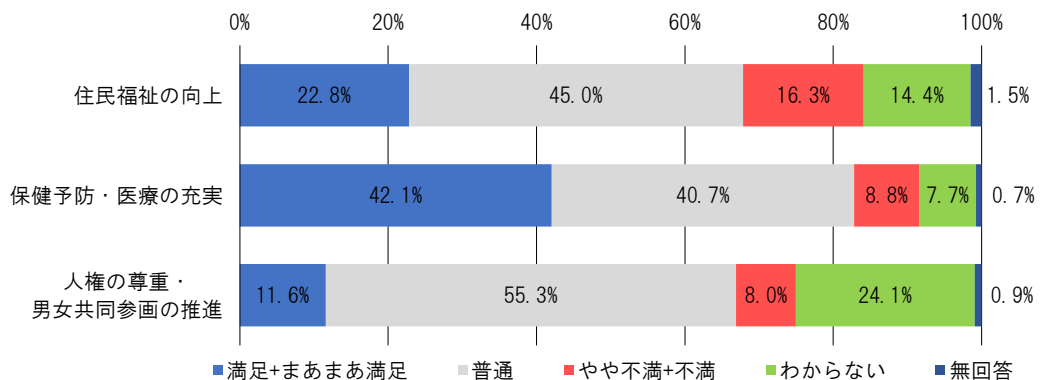
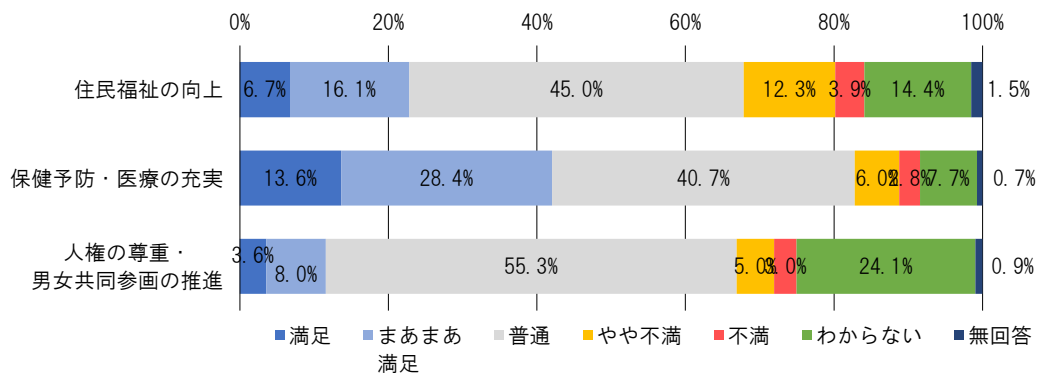
基本目標「支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）」の満足度では、「保健予防・医療の充実」の「満足」「まあまあ満足」の回答が42.1%と高く、反対に「住民福祉の向上」は「やや不満」「不満」の回答が16.3%と高くなっている。「人権の尊重・男女共同参画の推進」は、「普通」「わからない」の回答が非常に高い。

重要度では、「保健予防・医療の充実」「住民福祉の向上」が、「重要」「まあまあ重要」の回答が順に71.4%、68.6%と高い値を示している。

相関関係を見ると、「保健予防・医療の充実」「住民福祉の向上」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、「人権の尊重・男女共同参画の推進」はD領域（重要度が低く満足度は高い領域）に位置する。

<満足度> 上段：実数(人)  
下段：構成比

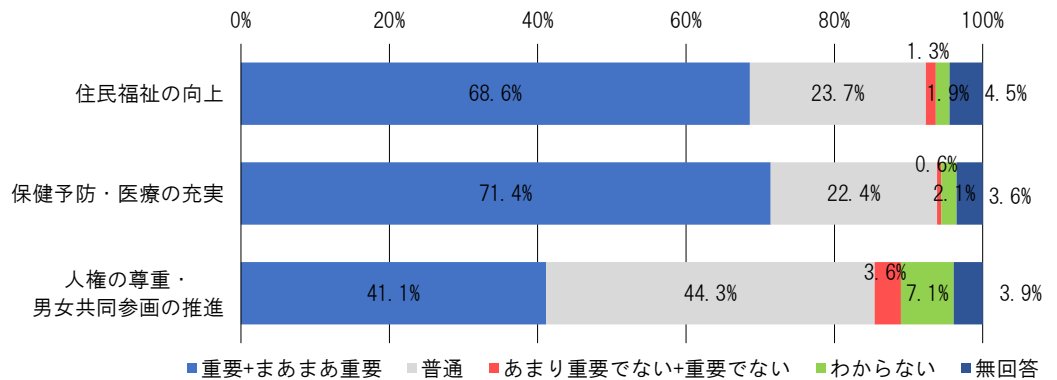
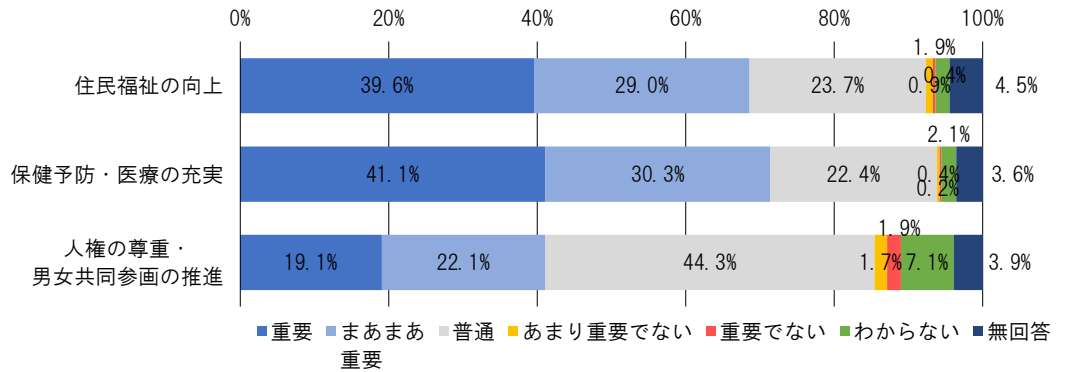
支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
21 住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）		36	86	241	66	21	77	8	535
		6.7%	16.1%	45.0%	12.3%	3.9%	14.4%	1.5%	100.0%
22 保健予防・医療の充実		73	152	218	32	15	41	4	535
		13.6%	28.4%	40.7%	6.0%	2.8%	7.7%	0.7%	100.0%
23 人権の尊重・男女共同参画の推進		19	43	296	27	16	129	5	535
		3.6%	8.0%	55.3%	5.0%	3.0%	24.1%	0.9%	100.0%



<重要度>

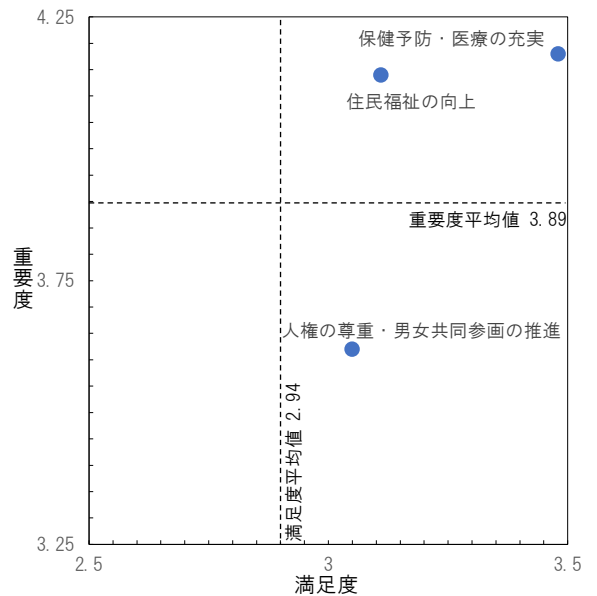
上段：実数(人)  
下段：構成比

支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）		重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
21	住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）	212	155	127	5	2	10	24	535
		39.6%	29.0%	23.7%	0.9%	0.4%	1.9%	4.5%	100.0%
22	保健予防・医療の充実	220	162	120	2	1	11	19	535
		41.1%	30.3%	22.4%	0.4%	0.2%	2.1%	3.6%	100.0%
23	人権の尊重・男女共同参画の推進	102	118	237	9	10	38	21	535
		19.1%	22.1%	44.3%	1.7%	1.9%	7.1%	3.9%	100.0%



<相関関係>

支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）		満足度	重要度
21	住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）	3.11	4.14
22	保健予防・医療の充実	3.48	4.18
23	人権の尊重・男女共同参画の推進	3.05	3.62





## <地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）>

基本目標「地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）」の満足度では、「消防・防災・防犯体制の整備」の「満足」「まあまあ満足」の回答が21.3%と高いものの、「財政の健全化」「行政の効率化・地域情報化の推進」は「やや不満」「不満」の回答が順に33.3%、21.7%と高くなっている。

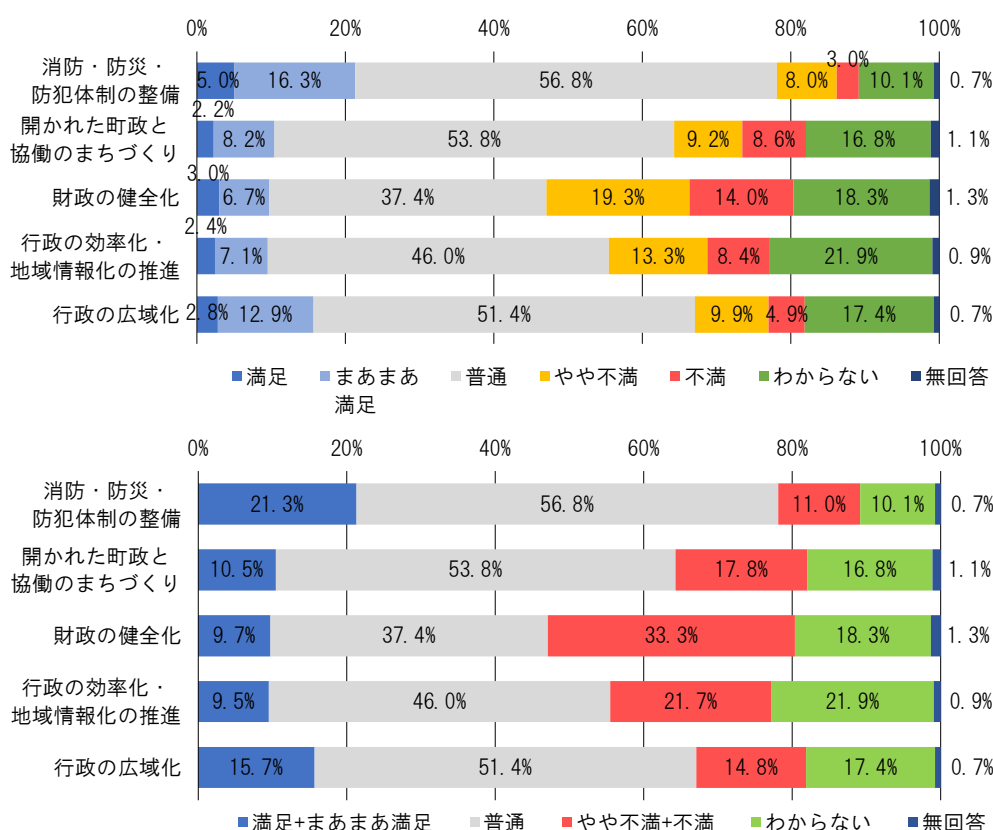
重要度では、本項目すべて「まあまあ重要」の回答が25～30%と高く、特に、「財政の健全化」「消防・防災・防犯体制の整備」は「重要」の回答も順に39.4%、36.4%と高い値を示した。

関係関係を見ると、「財政の健全化」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、「消防・防災・防犯体制の整備」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）に位置する。

<満足度>

上段：実数(人)  
下段：構成比

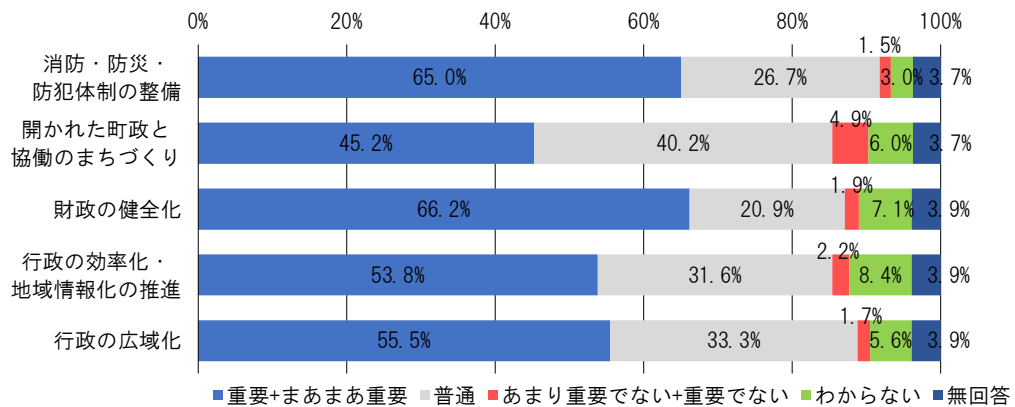
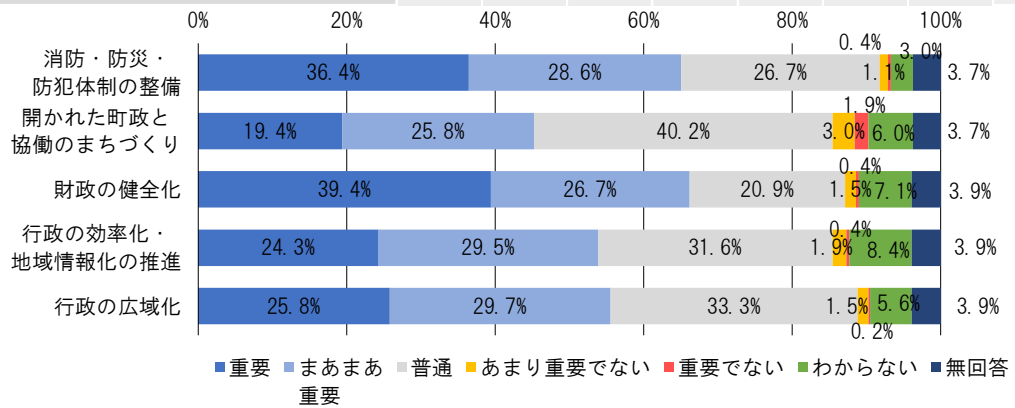
地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
24 消防・防災・防犯体制の整備	27	87	304	43	16	54	4	535
	5.0%	16.3%	56.8%	8.0%	3.0%	10.1%	0.7%	100.0%
25 開かれた町政と協働のまちづくり	12	44	288	49	46	90	6	535
	2.2%	8.2%	53.8%	9.2%	8.6%	16.8%	1.1%	100.0%
26 財政の健全化	16	36	200	103	75	98	7	535
	3.0%	6.7%	37.4%	19.3%	14.0%	18.3%	1.3%	100.0%
27 行政の効率化・地域情報化の推進（質と利便性の高い行政運営）	13	38	246	71	45	117	5	535
	2.4%	7.1%	46.0%	13.3%	8.4%	21.9%	0.9%	100.0%
28 行政の広域化（他行政との広域的連携）	15	69	275	53	26	93	4	535
	2.8%	12.9%	51.4%	9.9%	4.9%	17.4%	0.7%	100.0%



<重要度>

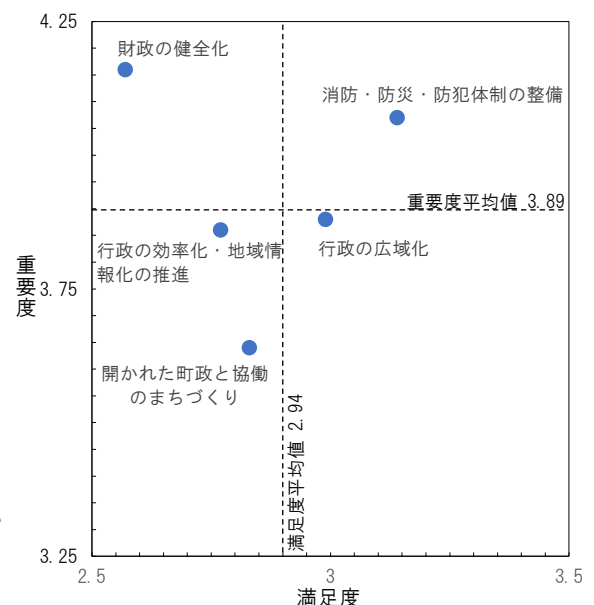
上段：実数(人)  
下段：構成比

地域	重要	まあまあ	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
24 消防・防災・防犯体制の整備	195	153	143	6	2	16	20	535
	36.4%	28.6%	26.7%	1.1%	0.4%	3.0%	3.7%	100.0%
25 開かれた町政と協働のまちづくり	104	138	215	16	10	32	20	535
	19.4%	25.8%	40.2%	3.0%	1.9%	6.0%	3.7%	100.0%
26 財政の健全化	211	143	112	8	2	38	21	535
	39.4%	26.7%	20.9%	1.5%	0.4%	7.1%	3.9%	100.0%
27 行政の効率化・地域情報化の推進 (質と利便性の高い行政運営)	130	158	169	10	2	45	21	535
	24.3%	29.5%	31.6%	1.9%	0.4%	8.4%	3.9%	100.0%
28 行政の広域化(他行政との広域的連携)	138	159	178	8	1	30	21	535
	25.8%	29.7%	33.3%	1.5%	0.2%	5.6%	3.9%	100.0%



<相関関係>

地域	満足度	重要度
24 消防・防災・防犯体制の整備	3.14	4.07
25 開かれた町政と協働のまちづくり	2.83	3.64
26 財政の健全化	2.57	4.16
27 行政の効率化・地域情報化の推進 (質と利便性の高い行政運営)	2.77	3.86
28 行政の広域化(他行政との広域的連携)	2.99	3.88



### 【問 13】 池田町の住みやすさ

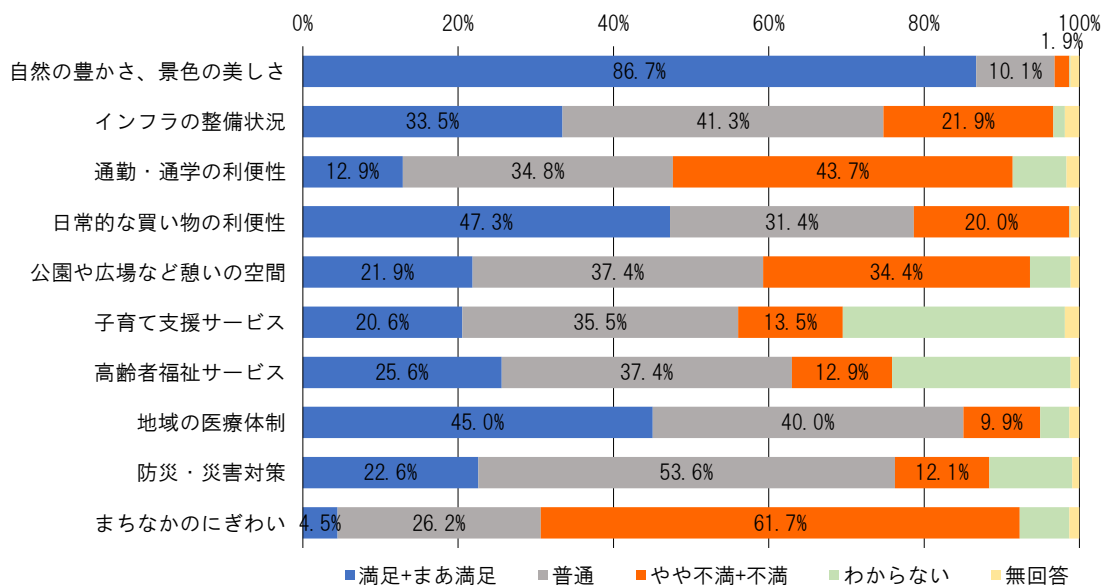
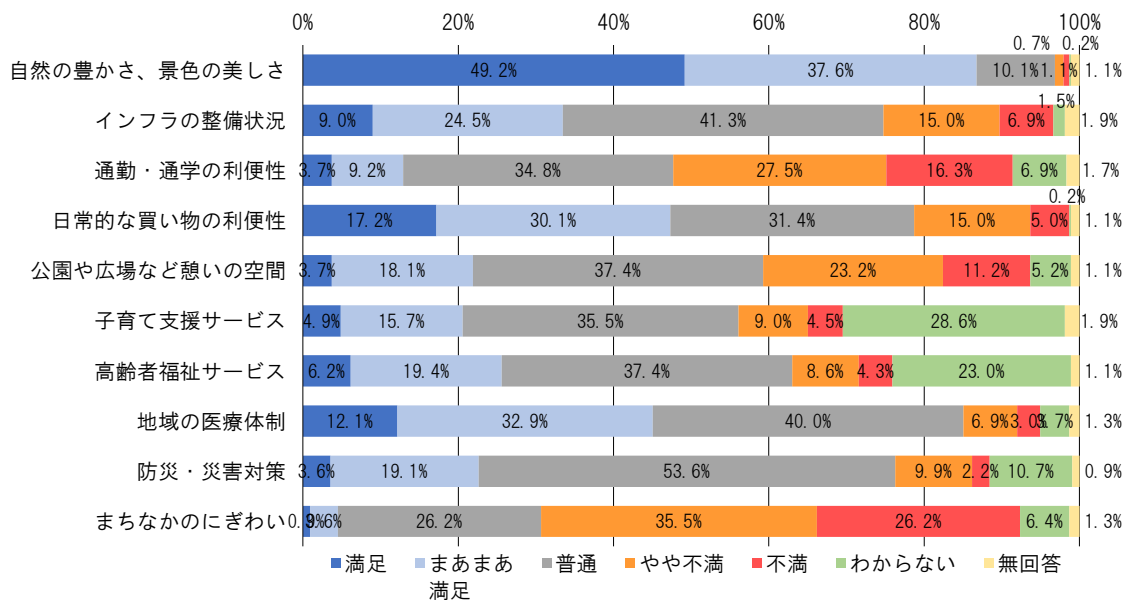
池田町の住みやすさについての問いに、「まあ住みよい」が 57.6%と半数を超え、「住みよい」の 18.5%と合わせると 76.1%となる。「住みにくい」「やや住みにくい」は 18.5%にとどまっている。



### 【問 14】 人口定住促進における重点施策の評価

人口定住促進の評価項目のうち「自然の豊かさ、景色の美しさ」は、「満足」の回答が 49.2%であり、「まあまあ満足」の回答と合わせると 86.7%と非常に高い。「日常的な買い物の利便性」「地域の医療体制」の項目も「満足」と「まあまあ満足」を合わせると順に 47.3%、45.0%と高くなっている。反対に、「まちなかのにぎわい」「通勤・通学の利便性」「公園や広場など憩いの空間」の満足度を見ると、「やや不満」「不満」の合計は、順に 61.7%、43.7%、34.4%と高くなっている。

		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
1	自然の豊かさ、景色の美しさ	263	201	54	6	4	1	6	535
		49.2%	37.6%	10.1%	1.1%	0.7%	0.2%	1.1%	100.0%
2	インフラの整備状況	48	131	221	80	37	8	10	535
		9.0%	24.5%	41.3%	15.0%	6.9%	1.5%	1.9%	100.0%
3	通勤・通学の利便性	20	49	186	147	87	37	9	535
		3.7%	9.2%	34.8%	27.5%	16.3%	6.9%	1.7%	100.0%
4	日常的な買い物の利便性	92	161	168	80	27	1	6	535
		17.2%	30.1%	31.4%	15.0%	5.0%	0.2%	1.1%	100.0%
5	公園や広場など憩いの空間	20	97	200	124	60	28	6	535
		3.7%	18.1%	37.4%	23.2%	11.2%	5.2%	1.1%	100.0%
6	子育て支援サービス	26	84	190	48	24	153	10	535
		4.9%	15.7%	35.5%	9.0%	4.5%	28.6%	1.9%	100.0%
7	高齢者福祉サービス	33	104	200	46	23	123	6	535
		6.2%	19.4%	37.4%	8.6%	4.3%	23.0%	1.1%	100.0%
8	地域の医療体制	65	176	214	37	16	20	7	535
		12.1%	32.9%	40.0%	6.9%	3.0%	3.7%	1.3%	100.0%
9	防災・災害対策	19	102	287	53	12	57	5	535
		3.6%	19.1%	53.6%	9.9%	2.2%	10.7%	0.9%	100.0%
10	まちなかのにぎわい	5	19	140	190	140	34	7	535
		0.9%	3.6%	26.2%	35.5%	26.2%	6.4%	1.3%	100.0%



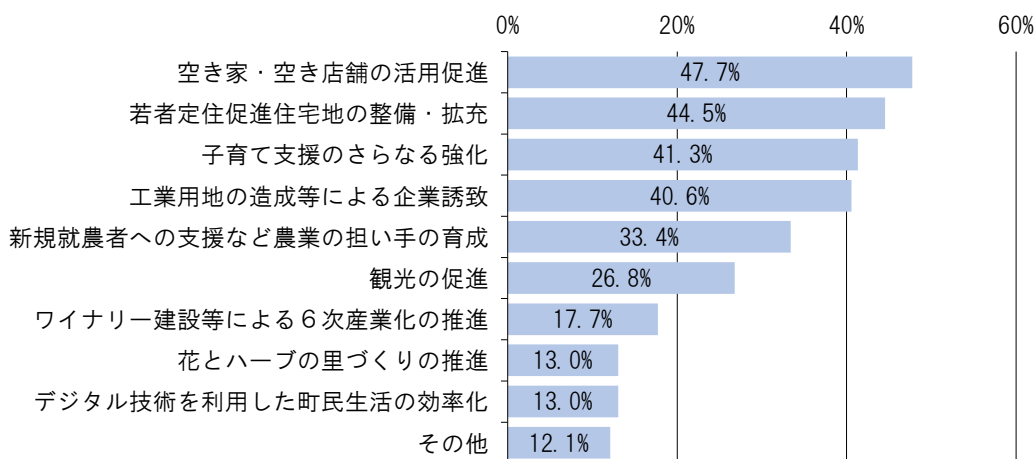
<これからの池田町のまちづくりについて>

【問 15】 外から人を呼び込んでくるための有効な方策（3つまで選択可）

外から人を呼んでくるための有効な方策として、「空き家・空き店舗の活用促進」が特に47.7%と高く、「若者定住促進住宅地の整備・拡充」「子育て支援のさらなる強化」「工業用地の造成等による企業誘致」の回答が40%を超えている。

その他の意見は、資料編に示す。

No	選択肢	人	選択者比
1	工業用地の造成等による企業誘致	215	40.6%
2	花とハーブの里づくりの推進	69	13.0%
3	空き家・空き店舗の活用促進	253	47.7%
4	若者定住促進住宅地の整備・拡充	236	44.5%
5	ワイナリー建設等による6次産業化の推進	94	17.7%
6	デジタル技術を利用した町民生活の効率化	69	13.0%
7	新規就農者への支援など農業の担い手の育成	177	33.4%
8	観光の促進	142	26.8%
9	子育て支援のさらなる強化	219	41.3%
10	その他	64	12.1%
	無回答	5	
回答者数		530	

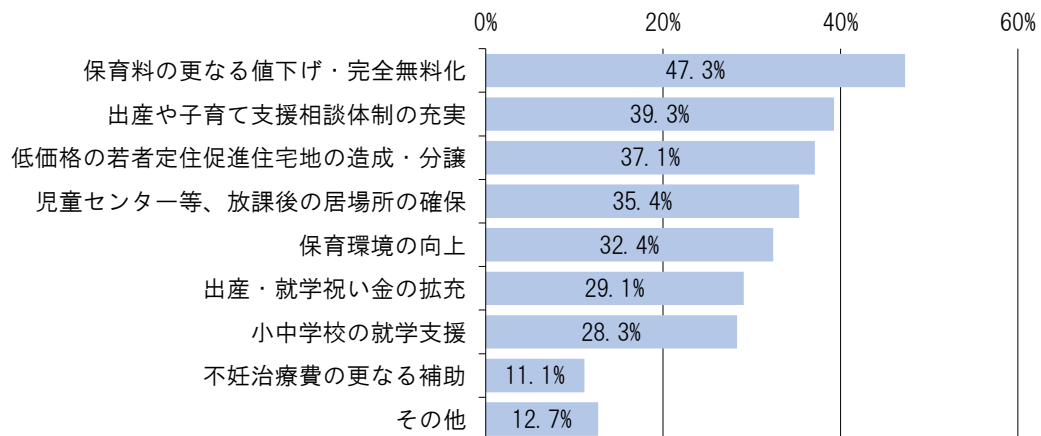


**【問 16】 出生率の向上や子どもを増やすために強化・拡充すべき施策（3つまで選択可）**

出生率の向上や子どもを増やすための施策として「保育料の更なる値下げ・完全無料化」が特に47.3%と高く、次いで「出産や子育て支援相談体制の充実」「低価格の若者定住促進住宅地の造成・分譲」「児童センター等、放課後の居場所の確保」の順に高い。「若者定住促進住宅」に関する施策は、前項の外から人を呼んでくるための方策でも高い項目となっている。

その他の意見は、資料編に示す。

No	選択肢	人	選択者比
1	出産や子育て支援相談体制の充実	201	39.3%
2	保育料の更なる値下げ・完全無料化	242	47.3%
3	出産・就学祝い金の拡充	149	29.1%
4	保育環境（保育士の充実配置、園舎の整備等）の向上	166	32.4%
5	不妊治療費の更なる補助	57	11.1%
6	児童センター等、放課後の居場所の確保	181	35.4%
7	低価格の若者定住促進住宅地の造成・分譲	190	37.1%
8	小中学校の就学支援（加配教員の充実配置、低所得世帯への支援等）	145	28.3%
9	その他	65	12.7%
	無回答	23	
回答者数		512	

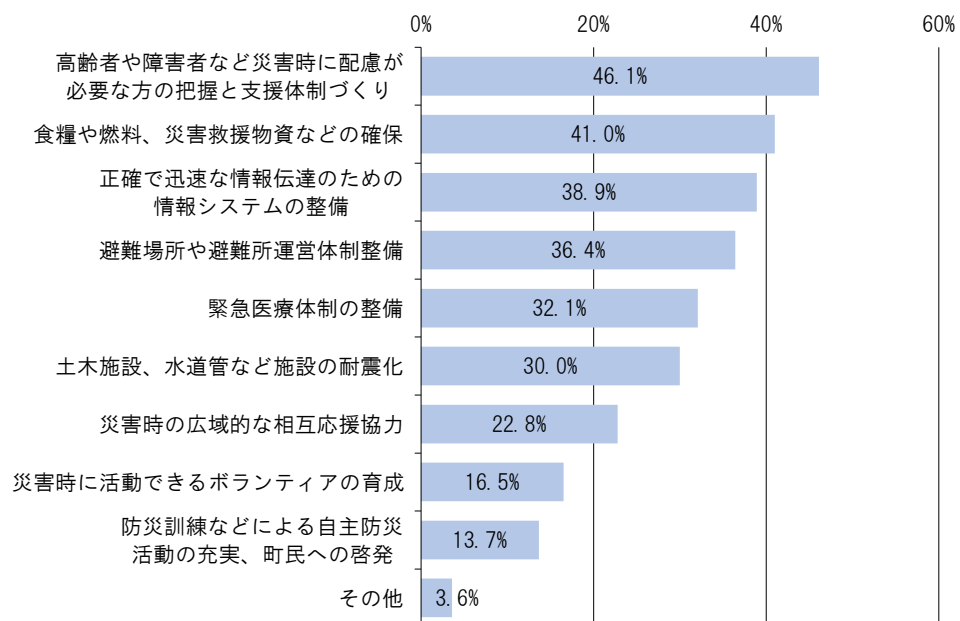


### 【問 17】 災害への備えとして急ぐべき対策（3つまで選択可）

災害の備えとして急ぐべき対策では、「高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方の把握と支援体制づくり」「食糧や燃料、災害救援物資などの確保」が順に46.1%、41.0%と比較的高いものの、その他の項目への回答も差はあまり見られない。

その他の意見：災害時支援体制が整うまでの2日程かかります。これまでの間「自助」で乗り切るための知識と準備の重要性を町民に周知する必要があります。（男性 30歳代）

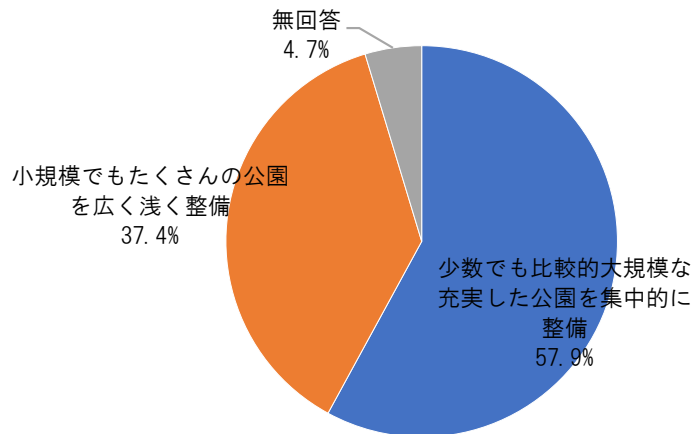
No	選択肢	人	選択者比
1	土木施設、水道管など施設の耐震化	158	30.0%
2	高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方の把握と支援体制づくり	243	46.1%
3	防災訓練などによる自主防災活動の充実、町民への啓発	72	13.7%
4	避難場所や避難所運営体制整備	192	36.4%
5	食糧や燃料、災害救援物資などの確保	216	41.0%
6	緊急医療体制の整備	169	32.1%
7	災害時に活動できるボランティアの育成	87	16.5%
8	正確で迅速な情報伝達のための情報システムの整備	205	38.9%
9	災害時の広域的な相互応援協力	120	22.8%
10	その他	19	3.6%
	無回答	8	
回答者数		527	



### 【問 18】 公園整備の方向性

公園整備について、「少数でも比較的大規模な充実した公園を集中的に整備」と大規模な公園整備へ優先が 57.9%と高い支持を得たものの、「小規模でもたくさんの公園を広く浅く整備」にも 37.4%の回答があった。

No	選択肢	人	構成比
1	少数でも比較的大規模な充実した公園を集中的に整備 (クラフトパークやかえで広場、てるてる広場など)	310	57.9%
2	小規模でもたくさんの公園を広く浅く整備 (自治会毎に設置される公園など)	200	37.4%
	無回答	25	4.7%
	合 計	535	100.0%



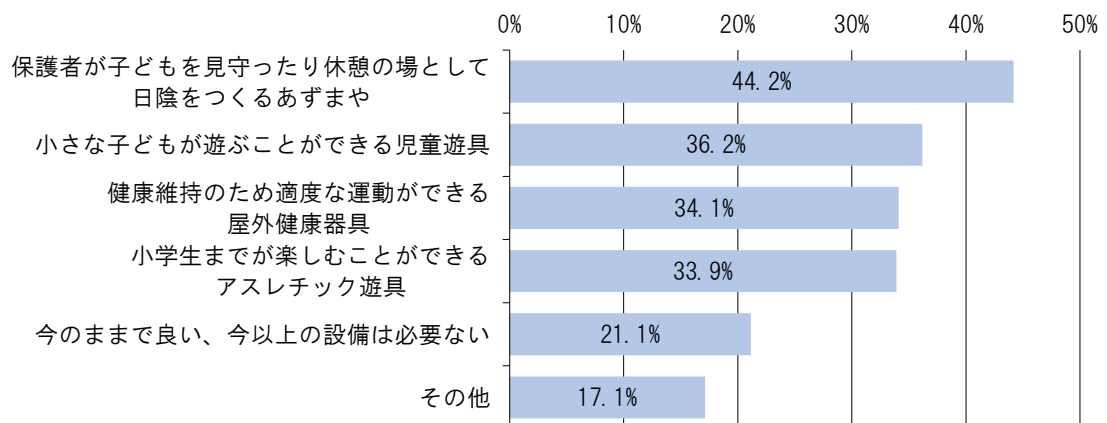


### 【問 19】かえで広場（交流センターかえで西側公園）に必要な設備（いくつでも選択可）

かえで広場の整備について、「保護者が子どもを見守ったり休憩の場として日陰をつくるあずまや」が44.2%と最も高いものの、その他の「小さな子どもが遊ぶことができる児童遊具」「健康維持のため適度な運動ができる屋外健康器具」「小学生までが楽しむことができるアスレチック遊具」への回答も大差がない。「今のままで良い、今以上の設備は必要ない」の回答は21.1%であった。

その他の意見は、資料編に示す。

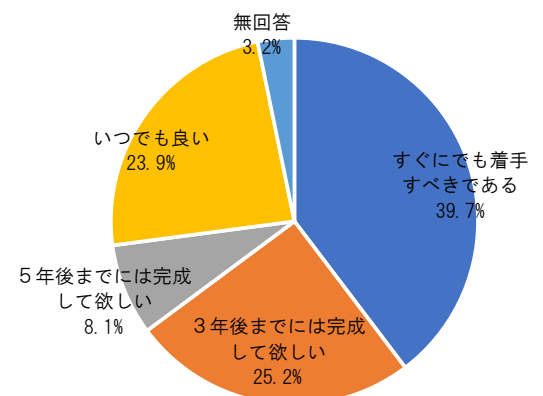
No	選択肢	人	選択者比
1	小さな子どもが遊ぶことができる児童遊具の設置	190	36.2%
2	小学生までが楽しむことができるアスレチック遊具の設置	178	33.9%
3	健康維持のため適度な運動ができる屋外健康器具の設置	179	34.1%
4	保護者が子どもを見守ったり休憩の場として日陰をつくるあずまや（東屋・四阿）の設置	232	44.2%
5	今のままで良い、今以上の設備は必要ない	111	21.1%
6	その他	90	17.1%
	無回答	10	
回答者数		525	



### 【問 20】かえで公園の設備の整備時期

かえで広場の整備時期について「すぐにでも着手すべきである」が39.7%と最も高い。「3年後までには完成して欲しい」の数値と合わせると64.8%となり、比較的早期の整備を求められている。

No	選択肢	人	構成比
1	すぐにでも着手すべきである	123	39.7%
2	3年後までには完成して欲しい	78	25.2%
3	5年後までには完成して欲しい	25	8.1%
4	いつでも良い	74	23.9%
	無回答	10	3.2%
合計		310	100.0%

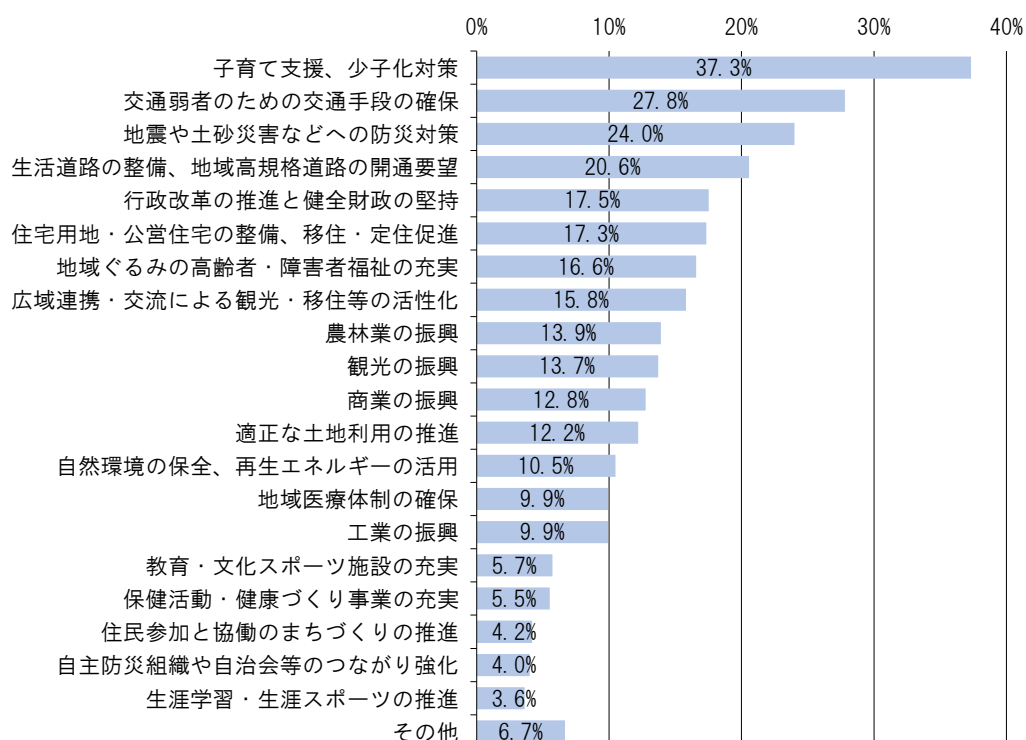


### 【問 21】 町が特に力を入れるべき分野（3つまで選択可）

町が特に力を入れるべき分野、優先すべき事項は、「子育て支援、少子化対策」が37.3%と最も高く次いで「交通弱者のための交通手段の確保」27.8%「地震や土砂災害などへの防災対策」24.0%となっている。

その他の意見は、資料編に示す。

No	選択肢	人	選択者比
1	地震や土砂災害などへの防災対策	126	24.0%
2	歩道設置など生活道路の整備、地域高規格道路の開通要望	108	20.6%
3	適正な土地利用の推進	64	12.2%
4	交通弱者のための交通手段の確保	146	27.8%
5	自主防災組織や自治会等のつながり強化	21	4.0%
6	住宅用地・公営住宅の整備、移住・定住促進	91	17.3%
7	自然環境の保全、再生エネルギーの活用	55	10.5%
8	子育て支援、少子化対策	196	37.3%
9	保健活動・健康づくり事業の充実	29	5.5%
10	地域医療体制の確保	52	9.9%
11	地域ぐるみの高齢者・障害者福祉の充実	87	16.6%
12	農林業の振興	73	13.9%
13	商業の振興	67	12.8%
14	工業の振興	52	9.9%
15	観光の振興	72	13.7%
16	生涯学習・生涯スポーツの推進	19	3.6%
17	教育・文化スポーツ施設の充実	30	5.7%
18	住民参加と協働のまちづくりの推進	22	4.2%
19	行政改革の推進と健全財政の堅持	92	17.5%
20	広域連携・交流による観光・移住・産業等の活性化	83	15.8%
21	その他	35	6.7%
	無回答	10	
	回答者数	525	



### 3. 一般（若者・子育て世代）アンケート調査（クロス集計1）

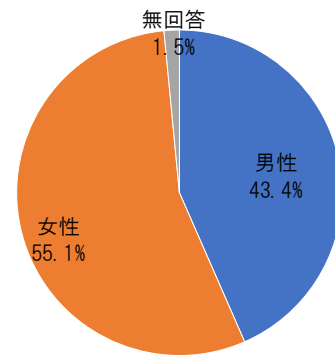
総合戦略に関わる設問については、一般アンケート【問2】年齢を40歳代以下と回答した人（以下「回答者」という。）について集計を行った。

#### <回答者自身のこと>

##### 【問1】性別

回答者の性別割合は、男性43.0%、女性55.1%とやや女性が多い。

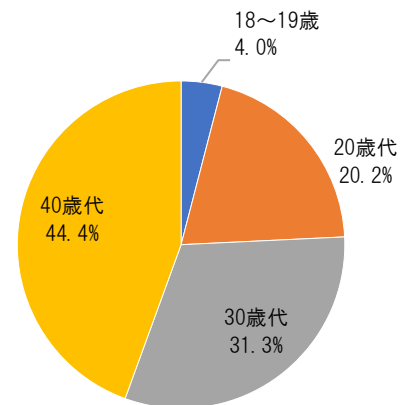
No	選択肢	人	構成比
1	男性	86	43.4%
2	女性	109	55.1%
	無回答	3	1.5%
合計		198	100.0%



##### 【問2】年齢

回答者の年齢層で最も割合が高いのは40歳代44.4%であり、年代が若くなるにつれ低くなっている。

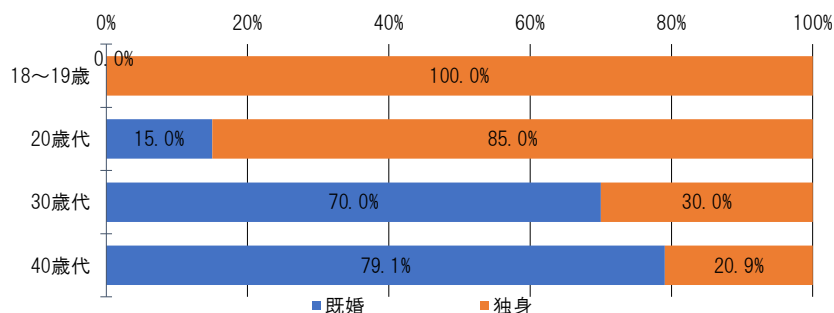
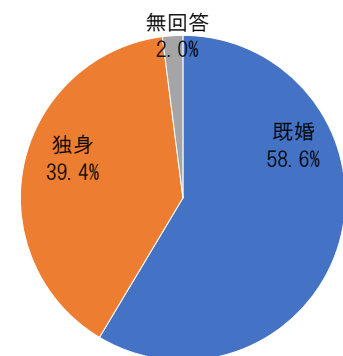
No	選択肢	人	構成比
1	18～19歳	8	4.0%
2	20歳代	40	20.2%
3	30歳代	62	31.3%
4	40歳代	88	44.4%
合計		198	100.0%



##### 【問3】結婚

回答者の結婚状況は、全体では58.6%が既婚、独身が39.4%となっている。年齢別にみると、独身は20歳代85.0%、30歳代は30.0%、40歳代は20.9%となっている。

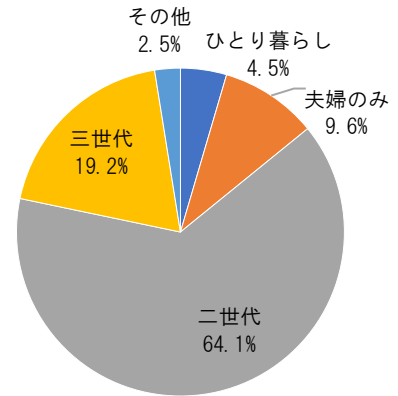
No	選択肢	人	構成比
1	既婚 （お子さんをお持ちで現在独身の方を含む）または事実婚	116	58.6%
2	独身	78	39.4%
	無回答	4	2.0%
合計		198	100.0%



#### 【問4】 家族構成

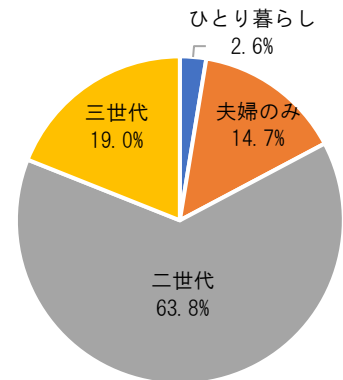
回答者の家族構成は、二世代（親・子など）が64.1%と最も多く、次いで三世代（親・子・孫など）が19.2%となっている。既婚者のみで集計すると、二世代が63.8%、次いで三世代19.0%と、全体と同じ傾向にある。

No	選択肢	人	構成比
1	ひとり暮らし	9	4.5%
2	夫婦のみ	19	9.6%
3	二世代（親・子など）	127	64.1%
4	三世代（親・子・孫など）	38	19.2%
5	その他	5	2.5%
合 計		198	100.0%



<既婚者>

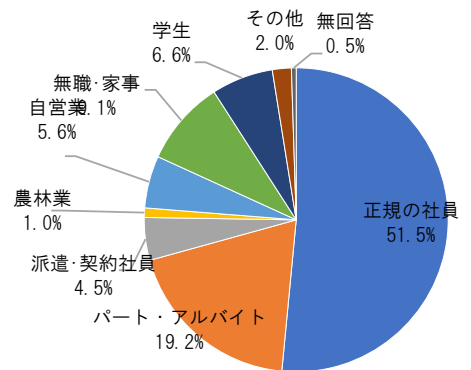
No	選択肢	人	構成比
1	ひとり暮らし	3	2.6%
2	夫婦のみ	17	14.7%
3	二世代（親・子など）	74	63.8%
4	三世代（親・子・孫など）	22	19.0%
5	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
合 計		116	100.0%



#### 【問5】 職業

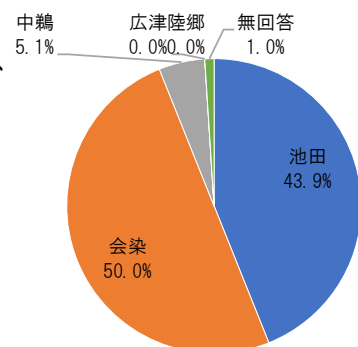
回答者の職業は、正規の社員または職員が51.5%、次いでパート・アルバイトが19.2%を占めている。次いで無職・家事が9.1%となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	正規の社員または職員	102	51.5%
2	パート・アルバイト	38	19.2%
3	派遣・嘱託・契約社員または職員	9	4.5%
4	農林業を主とする自営業主・家族従業者	2	1.0%
5	自営業主・家族従業者（農林業以外）	11	5.6%
6	無職・家事	18	9.1%
7	学生	13	6.6%
8	その他	4	2.0%
	無回答	1	0.5%
合 計		198	100.0%



#### 【問6】 居住地区

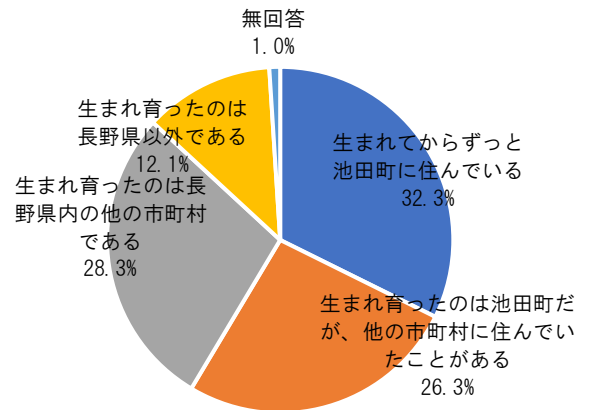
回答者の居住地区は、会染50.0%、池田43.9%、中鶴5.1%、広津及び陸郷は0%であった。



### 【問7】 居住歴

回答者の居住歴では、「生まれてからずっと池田町」が32.3%と最も高いものの、次いで「生まれ育ったのは県内」が28.3%、「他の市町村に住んでいたことがある」が26.3%となっている。

「他の市町村での居住歴」を見ると、松本市、安曇野市など、池田町の近隣市からと、東京都や愛知県など都市からの移住も多い。



No	選択肢	人	構成比
1	生まれてから（記憶にあるとき以来）ずっと池田町に住んでいる	64	32.3%
2	生まれ育ったのは池田町だが、他の市町村に住んでいたことがある	52	26.3%
3	生まれ育ったのは長野県内の他の市町村である	56	28.3%
4	生まれ育ったのは長野県以外である	24	12.1%
	無回答	2	1.0%
	合計	198	100.0%

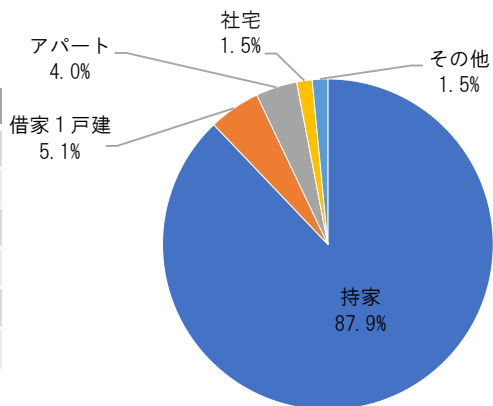
#### <自治体名（記述）>

2 生まれ育ったのは池田町、他の市町村に居住歴あり			3 生まれ育ったのは長野県内の他の市町村			4 生まれ育ったのは県外		
居住していた他市町村	人	構成比	生まれ育った県他市町村	人	構成比	生まれ育った都道府県	人	構成比
松本市	4	11.8%	松本市	9	25.0%	新潟県	3	18.8%
東京都	4	11.8%	安曇野市	7	19.4%	東京都	3	18.8%
愛知県	3	8.8%	大町市	7	19.4%	愛知県	2	12.5%
安曇野市	2	5.9%	松川村	3	8.3%	その他国内	6	37.5%
上田市	2	5.9%	塩尻市	2	5.6%	海外	2	12.5%
大町市	2	5.9%	その他	8	22.2%	計	16	100.0%
長野市	2	5.9%	計	36	100.0%			
静岡県	2	5.9%						
その他県内	6	17.6%						
その他県外	6	17.6%						
海外	1	2.9%						
計	34	100.0%						

### 【問8】住宅種類

回答者の居住している住宅の種類を見ると、87.9%が持家であった。借家やアパートは5~4%程度となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	持家(家族名義を含む)	174	87.9%
2	借家(1戸建て)	10	5.1%
3	借間(アパート・マンション)	8	4.0%
4	社宅	3	1.5%
5	その他	3	1.5%
合 計		198	100.0%



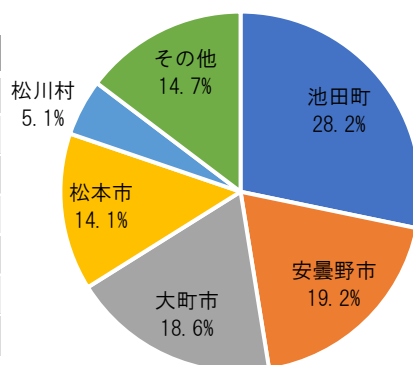
### 【問9】通勤通学先

回答者の通勤通学先（無職の回答を除く）を見ると、池田町が28.2%と最も多く、次いで近隣の大町市、安曇野市、松本市の順となっている。

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	52	26.3%
2	大町市	33	16.7%
3	松本市	25	12.6%
4	松川村	9	4.5%
5	安曇野市	34	17.2%
6	その他	26	13.1%
7	無職（家事手伝い、高齢、就職活動中など）	17	8.6%
	無回答	2	1.0%
合 計		198	100.0%

<問5職業の「無職」及び本設問の「無職」を除いた集計>

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	50	28.2%
5	安曇野市	34	19.2%
2	大町市	33	18.6%
3	松本市	25	14.1%
4	松川村	9	5.1%
6	その他	26	14.7%
合 計		177	100.0%

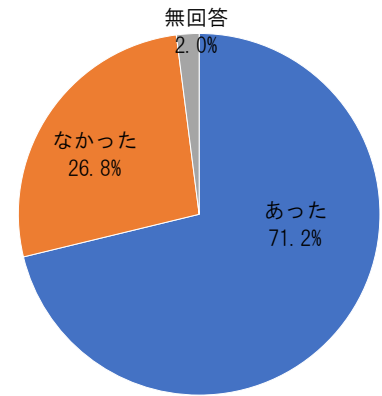


<池田町職員の接遇について>

【問 10】 町職員と接する機会の有無

職員の接遇について問う前提として、職員と接する機会について聞いたところ、「あった」との回答は71.2%であった。

No	選択肢	人	構成比
1	あった	141	71.2%
2	なかった	53	26.8%
	無回答	4	2.0%
	合計	198	100.0%

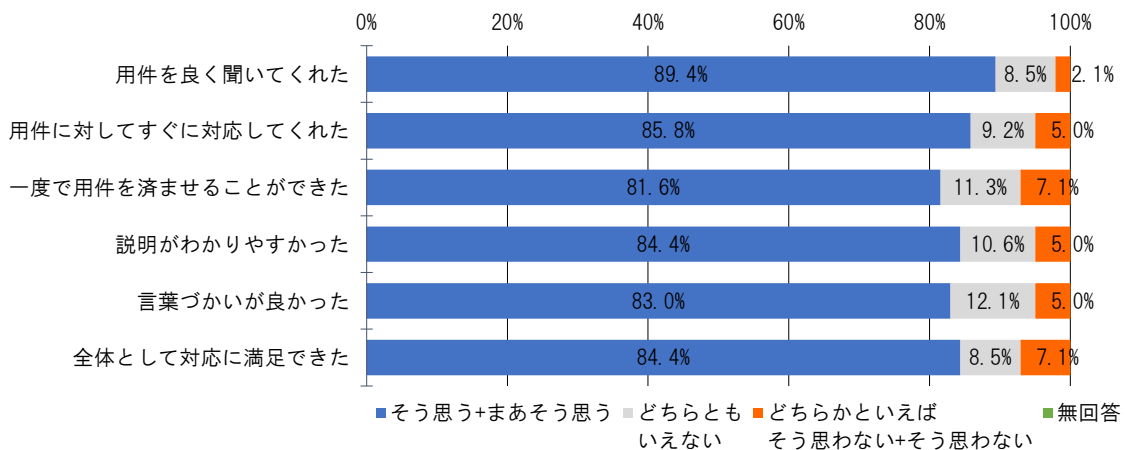


【問 11】 町職員の接遇態度についての評価

問 10 で「あった」と回答した人に対して、町職員の接遇態度について聞いたところ、「そう思う」の回答が 50%に達していない項目は「説明がわかりやすかった」「言葉づかいが良かった」であったものの、すべての項目が「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた値が80%を超えている。

どの項目も満足度は高いものの「一度で用件を済ませることができた」については、他の項目と比較すると、やや満足度が低い。

		そう思う	まあそう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
①	用件を良く聞いてくれた	75	51	12	1	2	0	141
		53.2%	36.2%	8.5%	0.7%	1.4%	0.0%	100.0%
②	用件に対してすぐに対応してくれた	78	43	13	4	3	0	141
		55.3%	30.5%	9.2%	2.8%	2.1%	0.0%	100.0%
③	一度で用件を済ませることができた	78	37	16	4	6	0	141
		55.3%	26.2%	11.3%	2.8%	4.3%	0.0%	100.0%
④	説明がわかりやすかった	70	49	15	2	5	0	141
		49.6%	34.8%	10.6%	1.4%	3.5%	0.0%	100.0%
⑤	言葉づかいが良かった	69	48	17	5	2	0	141
		48.9%	34.0%	12.1%	3.5%	1.4%	0.0%	100.0%
⑥	全体として対応に満足できた	73	46	12	6	4	0	141
		51.8%	32.6%	8.5%	4.3%	2.8%	0.0%	100.0%



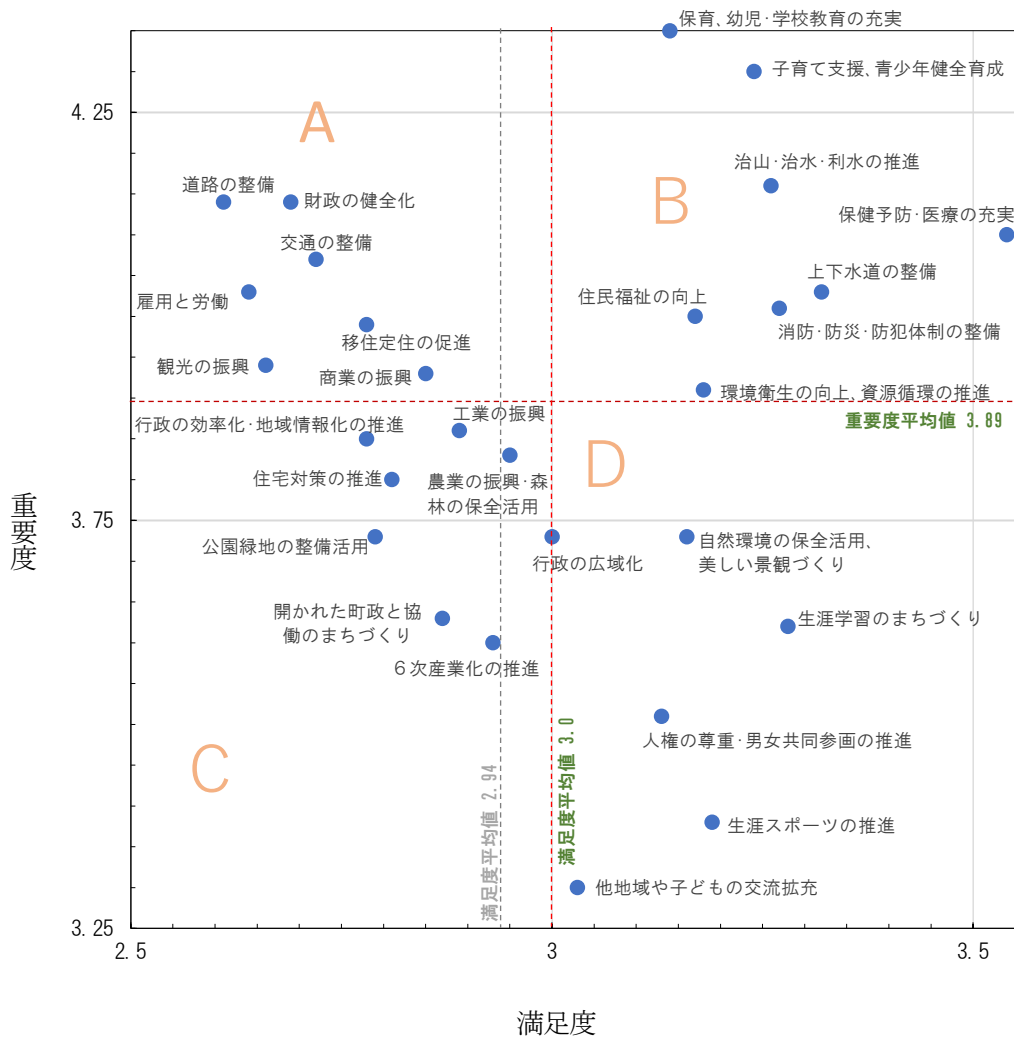
<池田町のまちづくりの取組について評価>

【問 12】池田町行政の施策の取り組み状況について、どのくらい満足していますか。また、その施策はあなたの生活にとってどのくらい重要ですか。

とりまとめの見方については、一般アンケートに準じている。(10 ページを参照のこと。) なお散布図には、参考として一般アンケートの平均値について表記した。

No	基本目標	満足度		No	施策の展開	満足度		領域
		平均	重要度平均			平均	重要度平均	
1	自然環境を守り暮らしに活かす町 (環境に係る施策)	3.09	3.88	1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	3.16	3.73	D
				2	治山・治水・利水の推進	3.26	4.16	B
				3	環境衛生の向上、資源循環の推進	3.18	3.91	B
				4	公園緑地の整備活用	2.79	3.73	C
2	未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町(子育て支援・教育に係る施策)	3.18	3.80	5	子育て支援、青少年健全育成	3.24	4.30	B
				6	保育、幼児・学校教育の充実	3.14	4.35	B
				7	生涯学習のまちづくり	3.28	3.62	D
				8	生涯スポーツの推進	3.19	3.38	D
				9	他地域や子どもの交流拡充	3.03	3.30	D
3	人を魅きつける住みよい町(生活基盤の整備・移住定住に係る施策)	2.85	4.01	10	道路の整備	2.61	4.14	A
				11	住宅対策の推進	2.81	3.80	C
				12	上下水道の整備	3.32	4.03	B
				13	交通の整備	2.72	4.07	A
				14	移住定住の促進	2.78	3.99	A
4	産業の基盤を強め活性化 する町(産業に係る施策)	2.82	3.87	15	農業の振興・森林の保全活用	2.95	3.83	C
				16	商業の振興	2.85	3.93	C
				17	工業の振興	2.89	3.86	C
				18	観光の振興	2.66	3.94	C
				19	6次産業化の推進	2.93	3.60	C
				20	雇用と労働	2.64	4.03	A
5	支えあい健やかに暮らせる町(福祉と人権に係る施策)	3.29	3.88	21	住民福祉の向上	3.17	4.00	B
				22	保健予防・医療の充実	3.54	4.10	B
				23	人権の尊重・男女共同参画の推進	3.13	3.51	D
6	地域の絆で創る安心安全な町(消防・防災・防犯、行政運営に係る施策)	2.93	3.87	24	消防・防災・防犯体制の整備	3.27	4.01	B
				25	開かれた町政と協働のまちづくり	2.87	3.63	C
				26	財政の健全化	2.69	4.14	A
				27	行政の効率化・地域情報化の推進	2.78	3.85	C
				28	行政の広域化	3.00	3.73	D
総平均						3.00	3.89	





## <自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）>

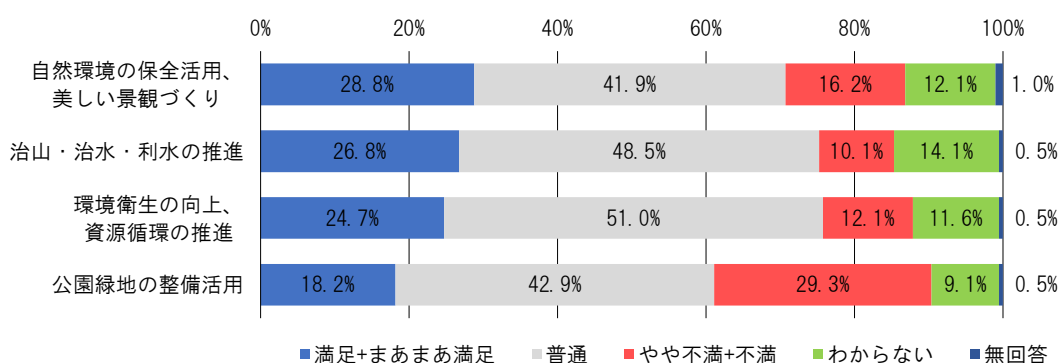
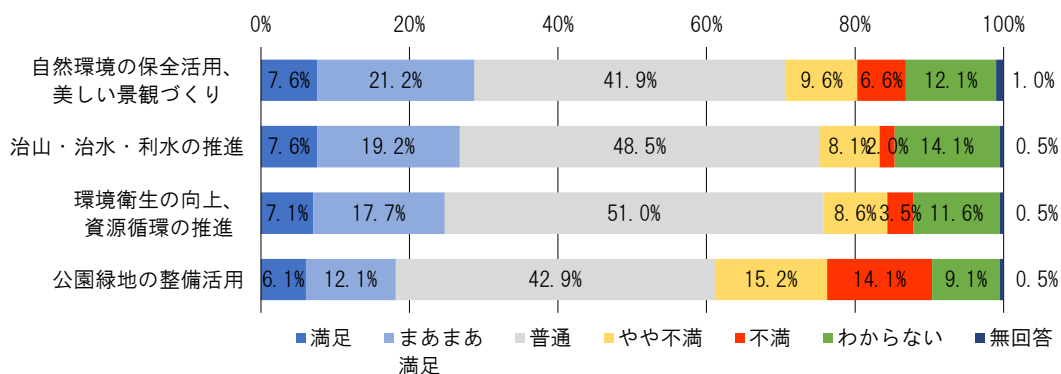
基本目標「自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「公園緑地の整備活用」以外のすべての項目が20%を超えているものの「自然環境の保全活用、美しい景観づくり」は「やや不満」「不満」の回答も16.2%と高い。また、「公園緑地の整備活用」も不満が29.3%と高くなっている。

重要度では、「治山・治水・利水の推進」「環境衛生の向上、資源循環の推進」が「重要」「まあまあ重要」の回答が60%を超えている。「自然環境の保全活用、美しい景観づくり」「公園緑地の整備活用」の項目について「あまり重要でない」「重要でない」の回答が順に7.6%、9.6%と本基本目標の中では、比較的高い値になっている。

相関関係を見ると、「治山・治水・利水の推進」「環境衛生の向上、資源循環の推進」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、「公園緑地の整備活用」がC領域（重要度が低く満足度も低い領域）、「自然環境の保全活用、美しい景観づくり」がD領域（重要度が低く満足度は高い領域）に位置する。

<満足度> 上段：実数(人)  
下段：構成比

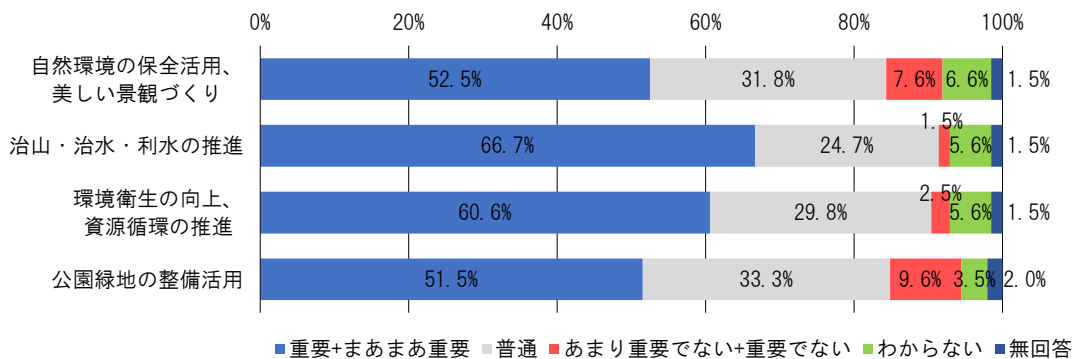
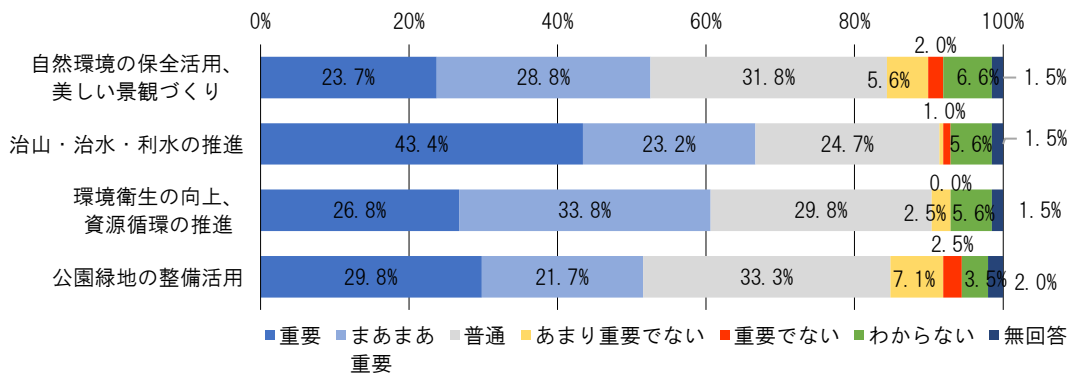
自然環境を守り暮らしに活かす町 （環境に係る施策）		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	15	42	83	19	13	24	2	198
		7.6%	21.2%	41.9%	9.6%	6.6%	12.1%	1.0%	100.0%
2	治山・治水・利水の推進	15	38	96	16	4	28	1	198
		7.6%	19.2%	48.5%	8.1%	2.0%	14.1%	0.5%	100.0%
3	環境衛生の向上、資源循環の推進	14	35	101	17	7	23	1	198
		7.1%	17.7%	51.0%	8.6%	3.5%	11.6%	0.5%	100.0%
4	公園緑地の整備活用 （公共施設や住宅地の緑化）	12	24	85	30	28	18	1	198
		6.1%	12.1%	42.9%	15.2%	14.1%	9.1%	0.5%	100.0%



<重要度>

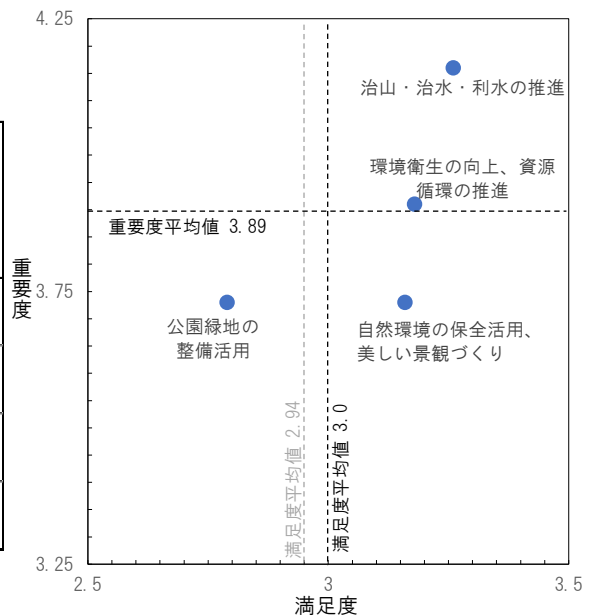
上段：実数(人)  
下段：構成比

自然環境を守り暮らしに活かす町 (環境に係る施策)		重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	47	57	63	11	4	13	3	198
		23.7%	28.8%	31.8%	5.6%	2.0%	6.6%	1.5%	100.0%
2	治山・治水・利水の推進	86	46	49	1	2	11	3	198
		43.4%	23.2%	24.7%	0.5%	1.0%	5.6%	1.5%	100.0%
3	環境衛生の向上、資源循環の推進	53	67	59	5	0	11	3	198
		26.8%	33.8%	29.8%	2.5%	0.0%	5.6%	1.5%	100.0%
4	公園緑地の整備活用 (公共施設や住宅地の緑化)	59	43	66	14	5	7	4	198
		29.8%	21.7%	33.3%	7.1%	2.5%	3.5%	2.0%	100.0%



<相関関係>

	自然環境を守り暮らしに活かす町 (環境に係る施策)	満足度	重要度
1	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	3.16	3.73
2	治山・治水・利水の推進	3.26	4.16
3	環境衛生の向上、資源循環の推進	3.18	3.91
4	公園緑地の整備活用 (公共施設や住宅地の緑化)	2.79	3.73



## <未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）>

基本目標「未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「子育て支援、青少年健全育成」「保育、幼児・学校教育の充実」「生涯学習のまちづくり」「生涯スポーツの推進」が20%を超えている。その反面、「子育て支援、青少年健全育成」「保育、幼児・学校教育の充実」は「やや不満」「不満」の回答が順に15.2%、18.7%と高くなっている。

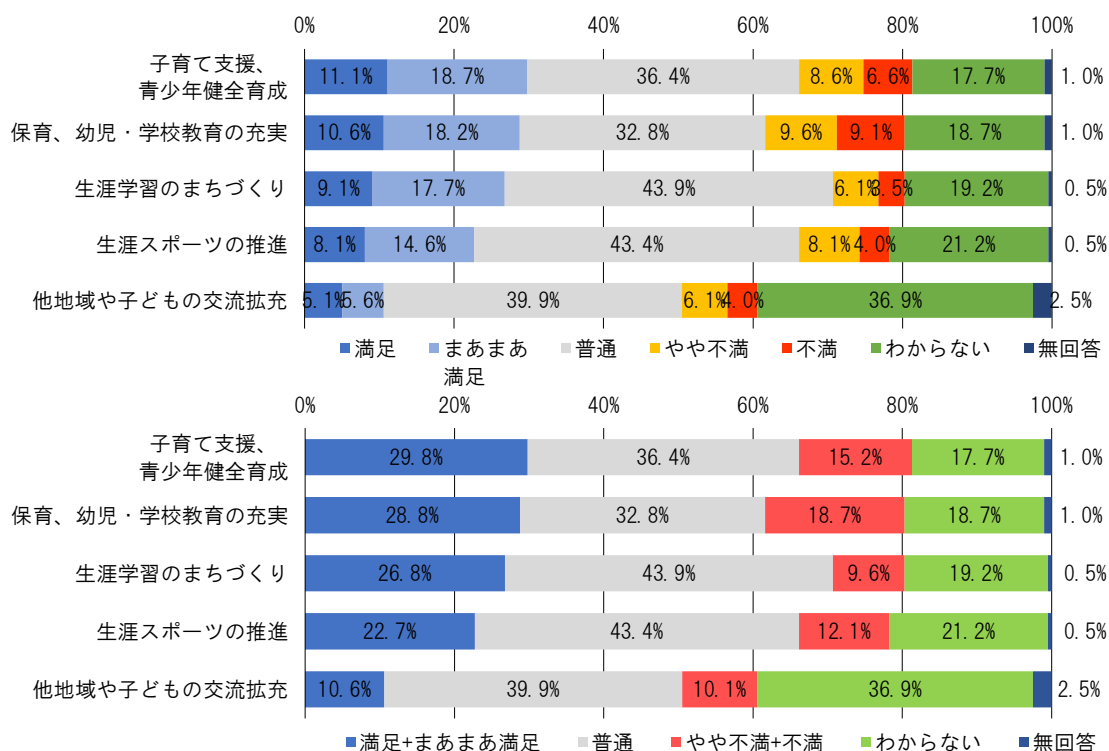
重要度では、「子育て支援、青少年健全育成」「保育、幼児・学校教育の充実」が「重要」「まあまあ重要」の回答が順に74.2%、74.7%と高い値を示している。「生涯スポーツの推進」「他地域や子どもの交流拡充」の項目については「あまり重要でない」「重要でない」の回答が順に13.1%、13.6%と比較的高い。

相関関係を見ると、「保育、幼児・学校教育の充実」「子育て支援、青少年健全育成」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、その他はD領域（重要度が低く満足度は高い領域）に位置する。

<満足度>

上段：実数(人)  
下段：構成比

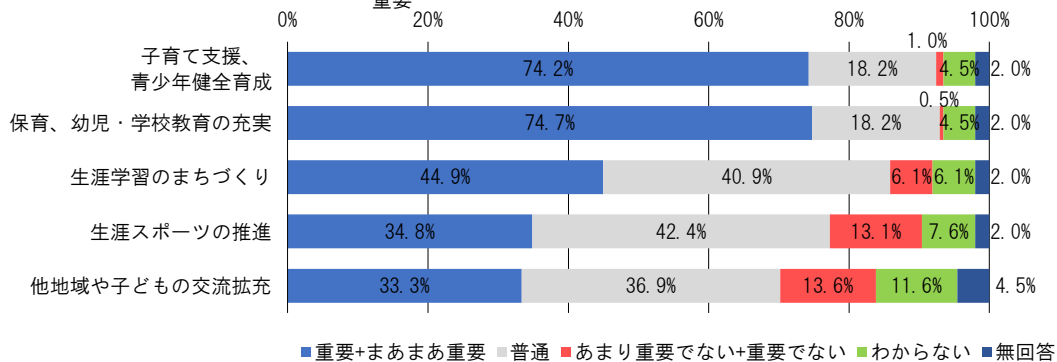
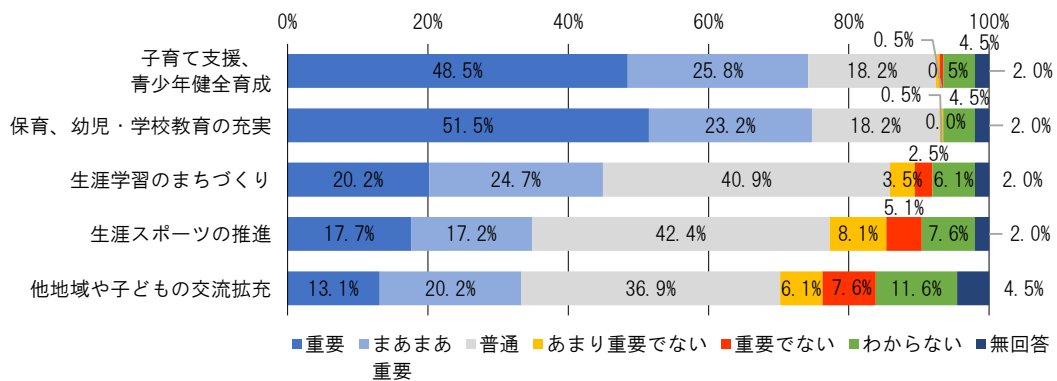
未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町 (子育て支援・教育に係る施策)		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
5	子育て支援、青少年健全育成	22	37	72	17	13	35	2	198
		11.1%	18.7%	36.4%	8.6%	6.6%	17.7%	1.0%	100.0%
6	保育、幼児・学校教育の充実	21	36	65	19	18	37	2	198
		10.6%	18.2%	32.8%	9.6%	9.1%	18.7%	1.0%	100.0%
7	生涯学習のまちづくり	18	35	87	12	7	38	1	198
		9.1%	17.7%	43.9%	6.1%	3.5%	19.2%	0.5%	100.0%
8	生涯スポーツの推進	16	29	86	16	8	42	1	198
		8.1%	14.6%	43.4%	8.1%	4.0%	21.2%	0.5%	100.0%
9	他地域や子どもの交流拡充（相互理解・文化交流）	10	11	79	12	8	73	5	198
		5.1%	5.6%	39.9%	6.1%	4.0%	36.9%	2.5%	100.0%



<重要度>

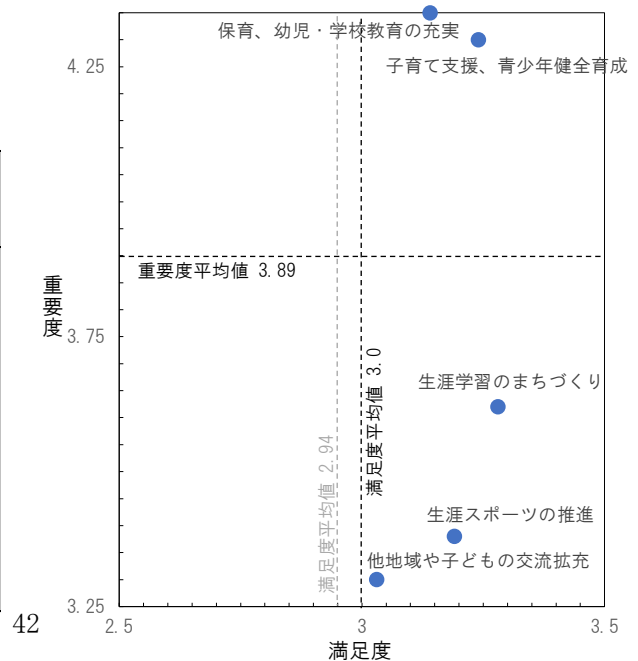
上段：実数(人)  
下段：構成比

未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町 (子育て支援・教育に係る施策)	重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
5 子育て支援、青少年健全育成	96	51	36	1	1	9	4	198
	48.5%	25.8%	18.2%	0.5%	0.5%	4.5%	2.0%	100.0%
6 保育、幼児・学校教育の充実	102	46	36	1	0	9	4	198
	51.5%	23.2%	18.2%	0.5%	0.0%	4.5%	2.0%	100.0%
7 生涯学習のまちづくり	40	49	81	7	5	12	4	198
	20.2%	24.7%	40.9%	3.5%	2.5%	6.1%	2.0%	100.0%
8 生涯スポーツの推進	35	34	84	16	10	15	4	198
	17.7%	17.2%	42.4%	8.1%	5.1%	7.6%	2.0%	100.0%
9 他地域や子どもの交流拡充(相互理解・文化交流)	26	40	73	12	15	23	9	198
	13.1%	20.2%	36.9%	6.1%	7.6%	11.6%	4.5%	100.0%



<相関関係>

未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町 (子育て支援・教育に係る施策)	満足度	重要度
5 子育て支援、青少年健全育成	3.24	4.30
6 保育、幼児・学校教育の充実	3.14	4.35
7 生涯学習のまちづくり	3.28	3.62
8 生涯スポーツの推進	3.19	3.38
9 他地域や子どもの交流拡充 (相互理解・文化交流)	3.03	3.30



## ＜人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策＞）

基本目標「人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）」の満足度で、「満足」「まあまあ満足」の回答が高い項目は、「上下水道の整備」が33.3%となっている。反対に「やや不満」「不満」の回答を見ると「道路の整備」が40.4%、「交通の整備」が30.8%と高く、その他に「上下水道の整備」以外の項目も高くなっている。

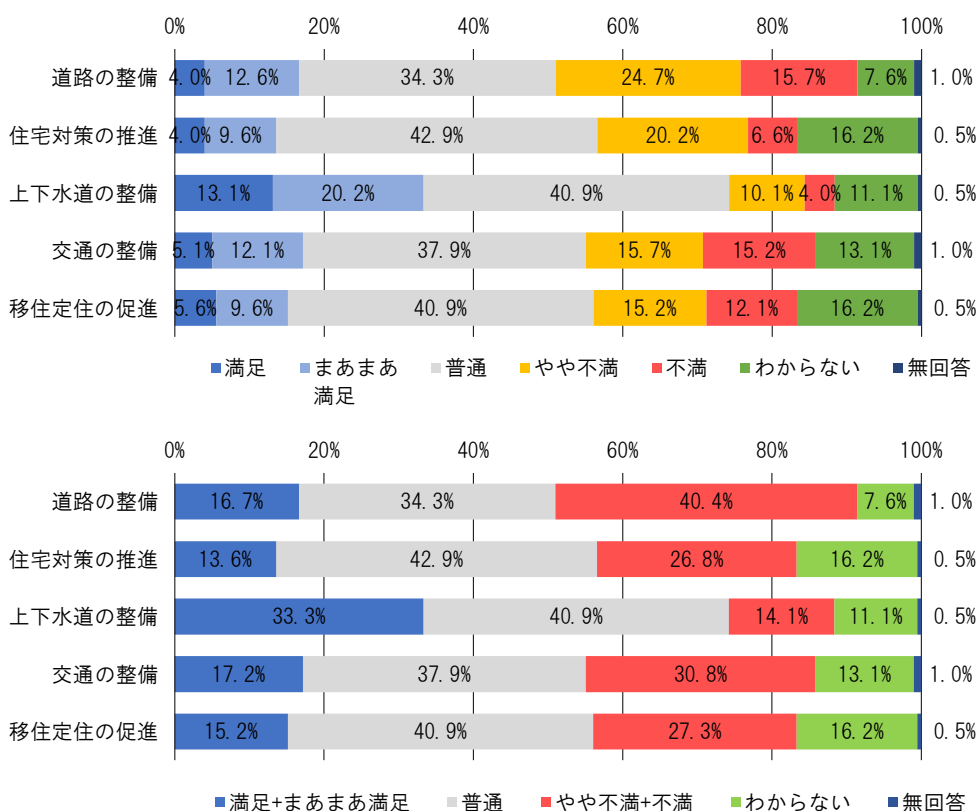
重要度では、本基本目標の項目すべて「重要」「まあまあ重要」の回答が50%を超えている。特に「道路の整備」「交通の整備」の項目については、順に70.2%、65.7%と高い値を示している。

相関関係を見ると、「道路の整備」「交通の整備」「移住定住の促進」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、「上下水道の整備」はB領域（重要度が高く満足度も高い領域）に位置する。

### ＜満足度＞

上段：実数(人)  
下段：構成比

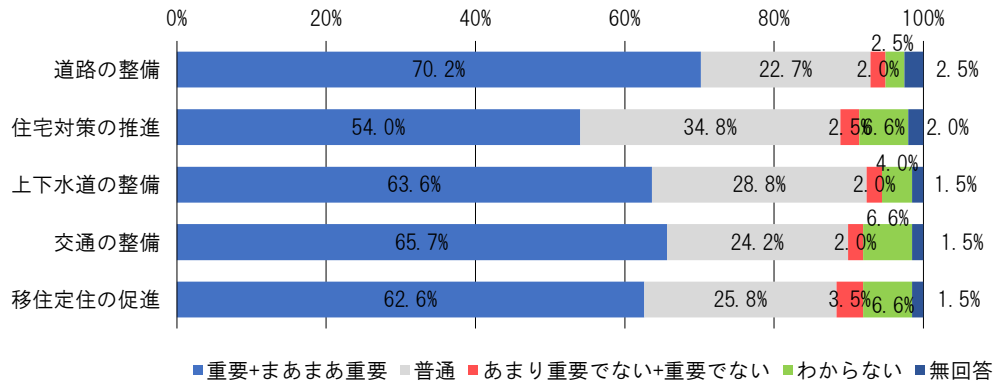
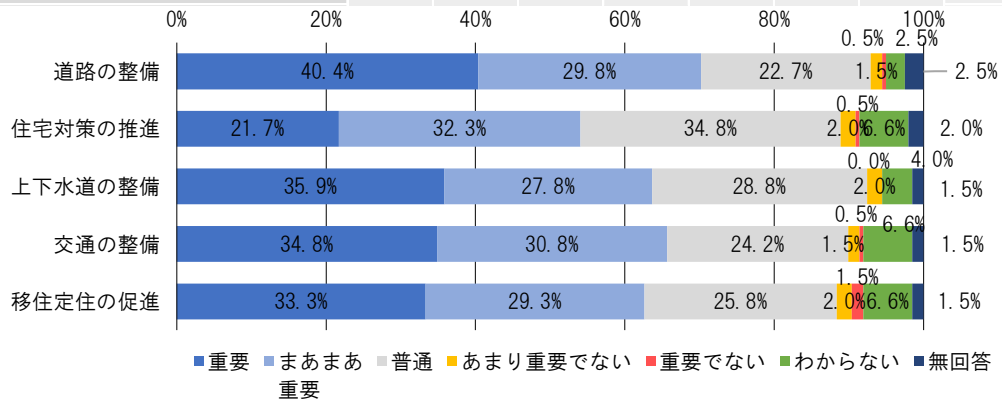
人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）	満足	満足 まあまあ	普通	やや不 満	不満	わから ない	無回答	合計
10 道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	8	25	68	49	31	15	2	198
	4.0%	12.6%	34.3%	24.7%	15.7%	7.6%	1.0%	100.0%
11 住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	8	19	85	40	13	32	1	198
	4.0%	9.6%	42.9%	20.2%	6.6%	16.2%	0.5%	100.0%
12 上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	26	40	81	20	8	22	1	198
	13.1%	20.2%	40.9%	10.1%	4.0%	11.1%	0.5%	100.0%
13 交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	10	24	75	31	30	26	2	198
	5.1%	12.1%	37.9%	15.7%	15.2%	13.1%	1.0%	100.0%
14 移住定住の促進	11	19	81	30	24	32	1	198
	5.6%	9.6%	40.9%	15.2%	12.1%	16.2%	0.5%	100.0%



<重要度>

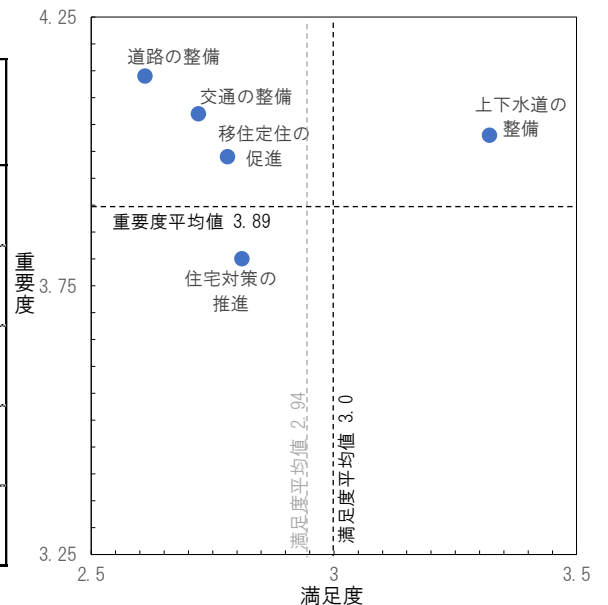
上段：実数(人)  
下段：構成比

	人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）	重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
10	道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	80	59	45	3	1	5	5	198
		40.4%	29.8%	22.7%	1.5%	0.5%	2.5%	2.5%	100.0%
11	住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	43	64	69	4	1	13	4	198
		21.7%	32.3%	34.8%	2.0%	0.5%	6.6%	2.0%	100.0%
12	上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	71	55	57	4	0	8	3	198
		35.9%	27.8%	28.8%	2.0%	0.0%	4.0%	1.5%	100.0%
13	交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	69	61	48	3	1	13	3	198
		34.8%	30.8%	24.2%	1.5%	0.5%	6.6%	1.5%	100.0%
14	移住定住の促進	66	58	51	4	3	13	3	198
		33.3%	29.3%	25.8%	2.0%	1.5%	6.6%	1.5%	100.0%



<相関関係>

	人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）	満足度	重要度
10	道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）	2.61	4.14
11	住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）	2.81	3.80
12	上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）	3.32	4.03
13	交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）	2.72	4.07
14	移住定住の促進	2.78	3.99



## <産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）>

基本目標「産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）」の満足度では、すべての項目で「満足」「まあまあ満足」の回答が10%前後にとどまっている。反対に、すべての項目で「やや不満」「不満」の回答が高く、特に「観光の振興」「雇用と労働」「商業の振興」が順に32.3%、26.8%、24.7%となっている。

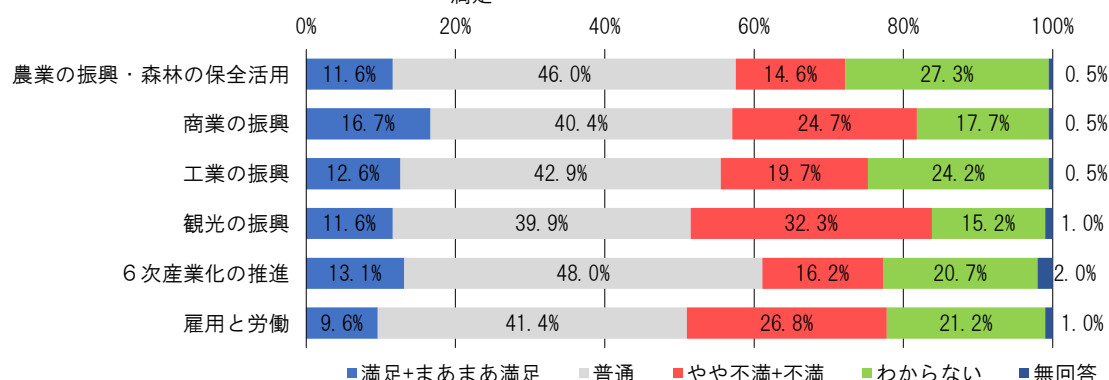
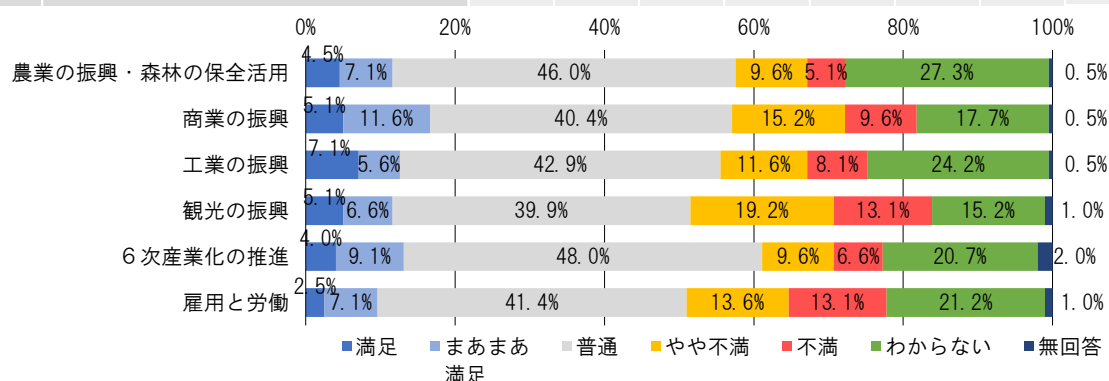
重要度では、「6次産業化の推進」以外の項目で「重要」「まあまあ重要」の回答が高く、特に「雇用と労働」「商業の振興」は、60%を超えている。「6次産業化の推進」は、7.1%の人が「あまり重要でない」「重要でない」と回答している。

相関関係を見ると、「雇用と労働」「商業の振興」「観光の振興」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、その他の項目はすべてC領域（重要度が低く満足度も低い領域）に位置する。

<満足度>

上段：実数(人)  
下段：構成比

産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
15 農業の振興・森林の保全活用	9	14	91	19	10	54	1	198
	4.5%	7.1%	46.0%	9.6%	5.1%	27.3%	0.5%	100.0%
16 商業の振興	10	23	80	30	19	35	1	198
	5.1%	11.6%	40.4%	15.2%	9.6%	17.7%	0.5%	100.0%
17 工業の振興	14	11	85	23	16	48	1	198
	7.1%	5.6%	42.9%	11.6%	8.1%	24.2%	0.5%	100.0%
18 観光の振興	10	13	79	38	26	30	2	198
	5.1%	6.6%	39.9%	19.2%	13.1%	15.2%	1.0%	100.0%
19 6次産業化の推進	8	18	95	19	13	41	4	198
	4.0%	9.1%	48.0%	9.6%	6.6%	20.7%	2.0%	100.0%
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	5	14	82	27	26	42	2	198
	2.5%	7.1%	41.4%	13.6%	13.1%	21.2%	1.0%	100.0%



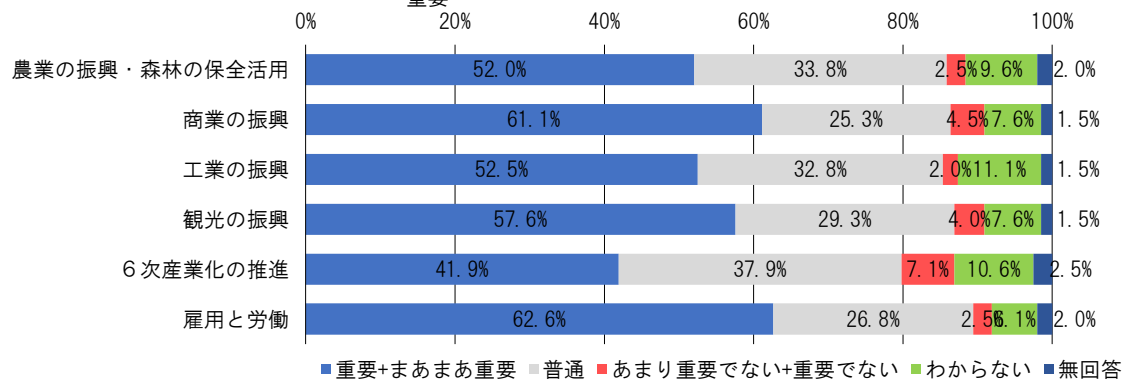
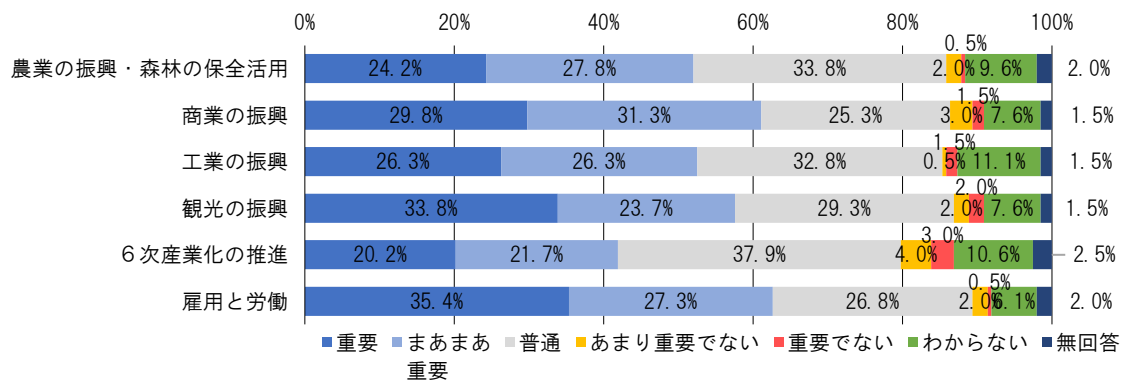


<重要度>

上段：実数(人)

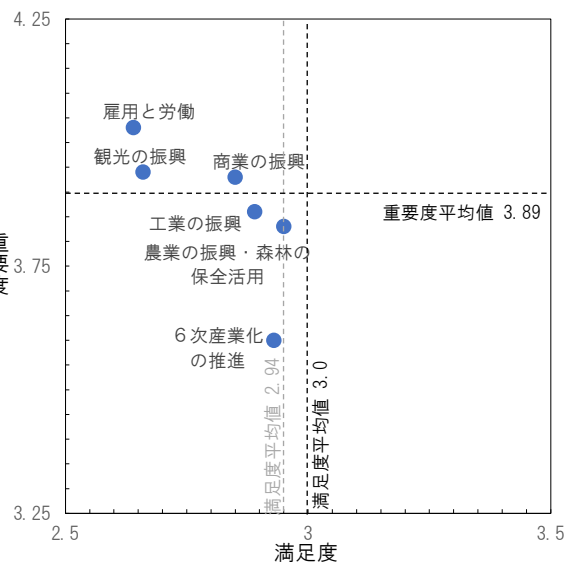
下段：構成比

産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
15 農業の振興・森林の保全活用	48	55	67	4	1	19	4	198
	24.2%	27.8%	33.8%	2.0%	0.5%	9.6%	2.0%	100.0%
16 商業の振興	59	62	50	6	3	15	3	198
	29.8%	31.3%	25.3%	3.0%	1.5%	7.6%	1.5%	100.0%
17 工業の振興	52	52	65	1	3	22	3	198
	26.3%	26.3%	32.8%	0.5%	1.5%	11.1%	1.5%	100.0%
18 観光の振興	67	47	58	4	4	15	3	198
	33.8%	23.7%	29.3%	2.0%	2.0%	7.6%	1.5%	100.0%
19 6次産業化の推進	40	43	75	8	6	21	5	198
	20.2%	21.7%	37.9%	4.0%	3.0%	10.6%	2.5%	100.0%
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	70	54	53	4	1	12	4	198
	35.4%	27.3%	26.8%	2.0%	0.5%	6.1%	2.0%	100.0%



<相関関係>

産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）	満足度	重要度
15 農業の振興・森林の保全活用	2.95	3.83
16 商業の振興	2.85	3.93
17 工業の振興	2.89	3.86
18 観光の振興	2.66	3.94
19 6次産業化の推進	2.93	3.60
20 雇用と労働（就業機会の拡大・安定）	2.64	4.03



## <支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）>

基本目標「支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）」の満足度では、「保健予防・医療の充実」の「満足」「まあまあ満足」の回答が38.4%と高くなっており、反対に「住民福祉の向上」は「やや不満」「不満」の回答が15.2%と高くなっている。「人権の尊重・男女共同参画の推進」は、「普通」「わからない」の回答が非常に高い。

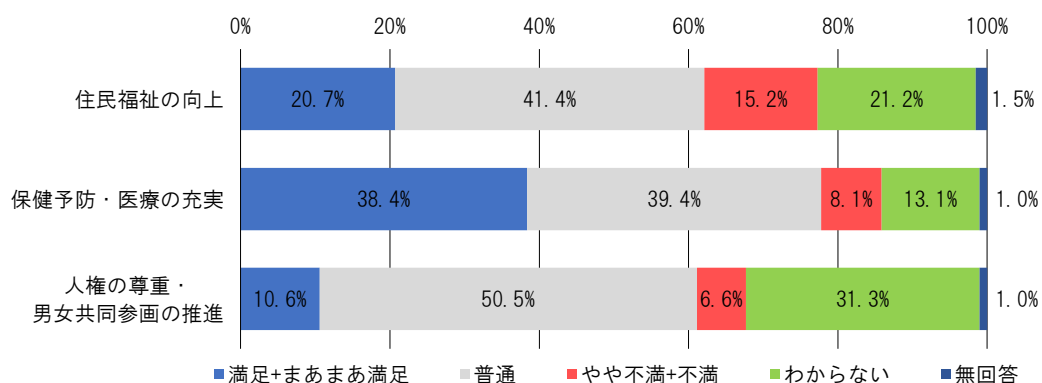
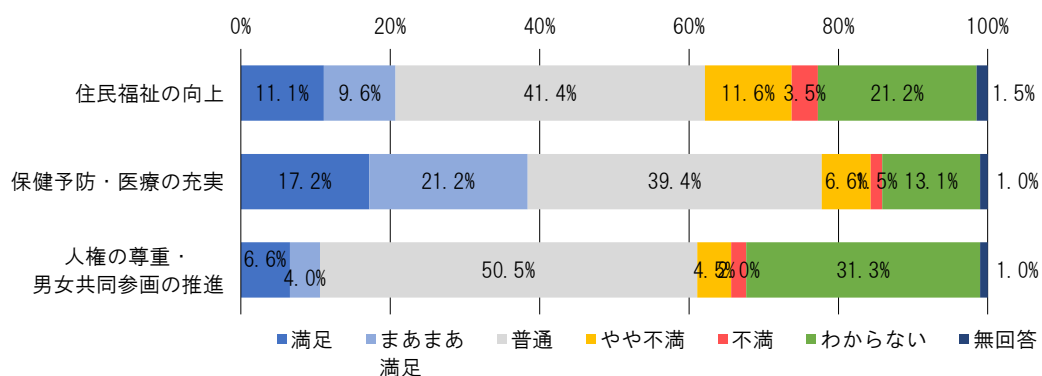
重要度では、「保健予防・医療の充実」「住民福祉の向上」が、「重要」「まあまあ重要」の回答が順に67.7%、61.6%と高い値を示している。「人権の尊重・男女共同参画の推進」は、「あまり重要でない」「重要でない」の回答が7.6%と高くなっている。

相関関係を見ると、「保健予防・医療の充実」「住民福祉の向上」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）、「人権の尊重・男女共同参画の推進」はD領域（重要度が低く満足度は高い領域）に位置する。

### <満足度>

上段：実数(人)  
下段：構成比

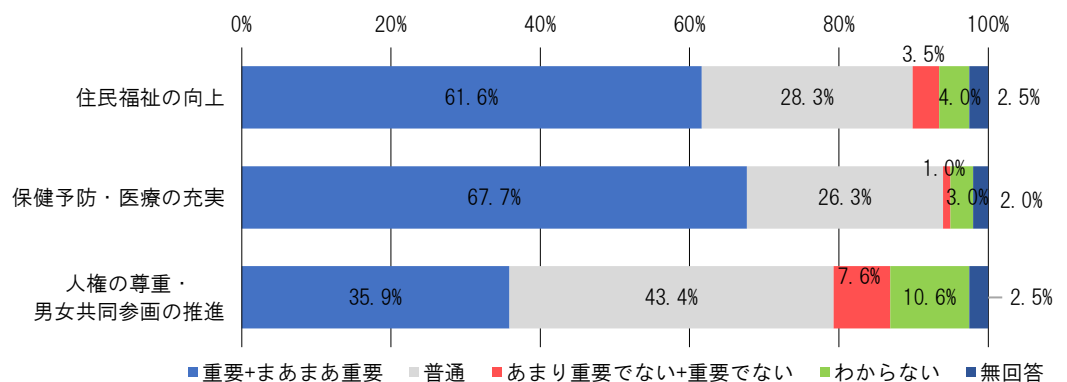
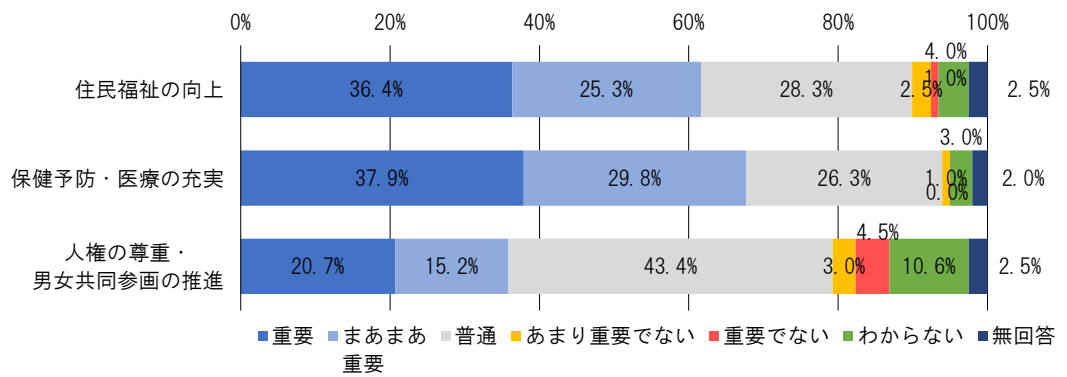
支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
21	住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）	22	19	82	23	7	42	3	198
		11.1%	9.6%	41.4%	11.6%	3.5%	21.2%	1.5%	100.0%
22	保健予防・医療の充実	34	42	78	13	3	26	2	198
		17.2%	21.2%	39.4%	6.6%	1.5%	13.1%	1.0%	100.0%
23	人権の尊重・男女共同参画の推進	13	8	100	9	4	62	2	198
		6.6%	4.0%	50.5%	4.5%	2.0%	31.3%	1.0%	100.0%



<重要度>

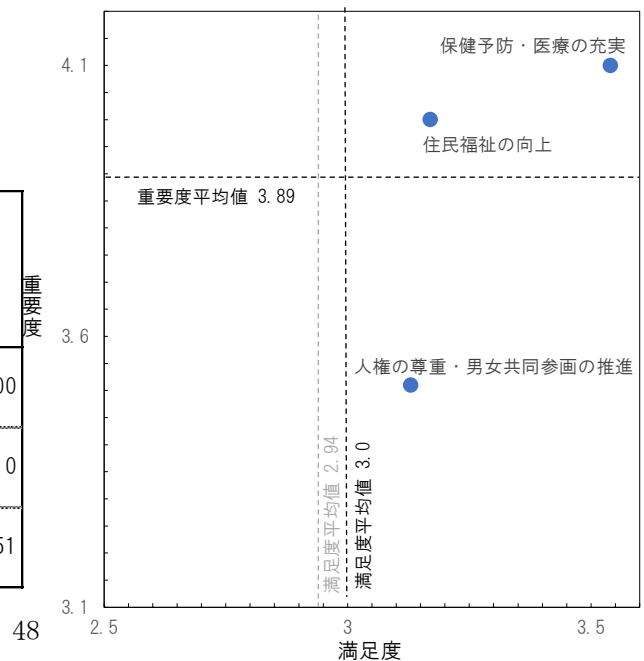
上段：実数(人)  
下段：構成比

支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）		重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
21	住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）	72	50	56	5	2	8	5	198
		36.4%	25.3%	28.3%	2.5%	1.0%	4.0%	2.5%	100.0%
22	保健予防・医療の充実	75	59	52	2	0	6	4	198
		37.9%	29.8%	26.3%	1.0%	0.0%	3.0%	2.0%	100.0%
23	人権の尊重・男女共同参画の推進	41	30	86	6	9	21	5	198
		20.7%	15.2%	43.4%	3.0%	4.5%	10.6%	2.5%	100.0%



<相関関係>

支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）	満足度	重要度
21 住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）	3.17	4.00
22 保健予防・医療の充実	3.54	4.10
23 人権の尊重・男女共同参画の推進	3.13	3.51



## <地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）>

基本目標「地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）」の満足度では、「満足」「まあまあ満足」の回答が20%を超えているものは「消防・防災・防犯体制の整備」のみである。「財政の健全化」「行政の効率化・地域情報化の推進」は「やや不満」「不満」の回答が順に27.3%、20.7%と高くなっている。

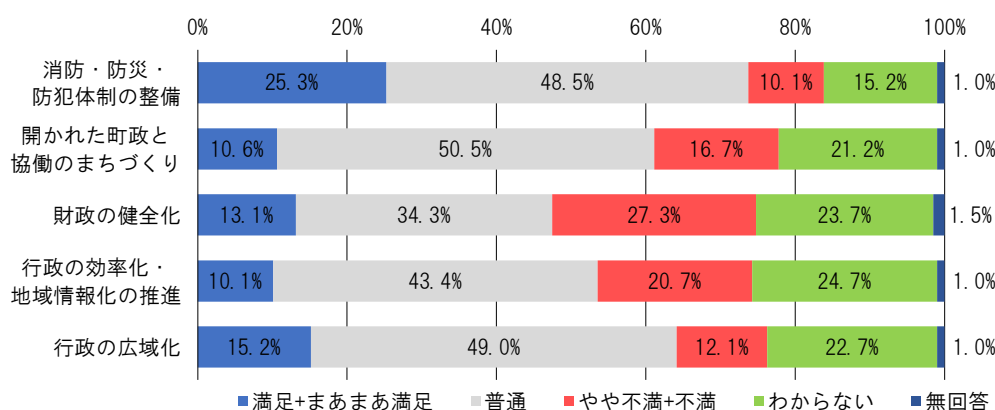
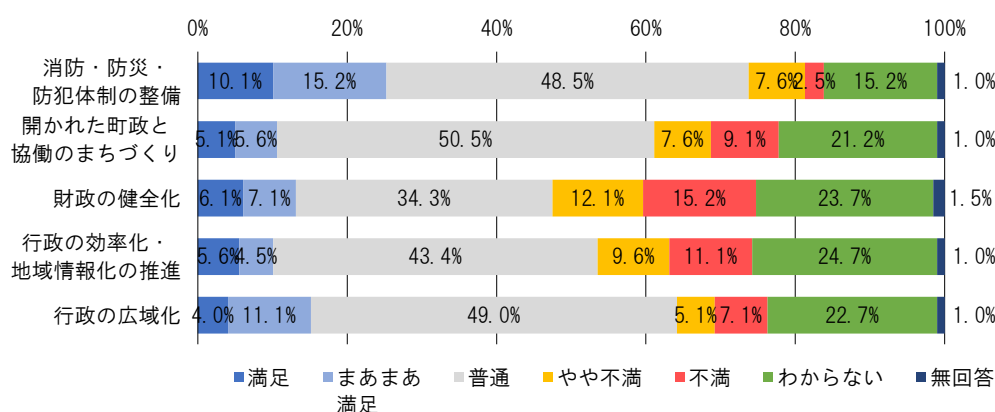
重要度では、「消防・防災・防犯体制の整備」「財政の健全化」が、「重要」「まあまあ重要」が順に62.6%、62.1%と高い値を示している。「開かれた町政と協働のまちづくり」は「あまり重要でない」「重要でない」が6.1%となっている。

相関関係を見ると、「財政の健全化」がA領域（重要度が高く満足度が低い領域）、「消防・防災・防犯体制の整備」がB領域（重要度が高く満足度も高い領域）に位置する。

<満足度>

上段：実数（人）  
下段：構成比

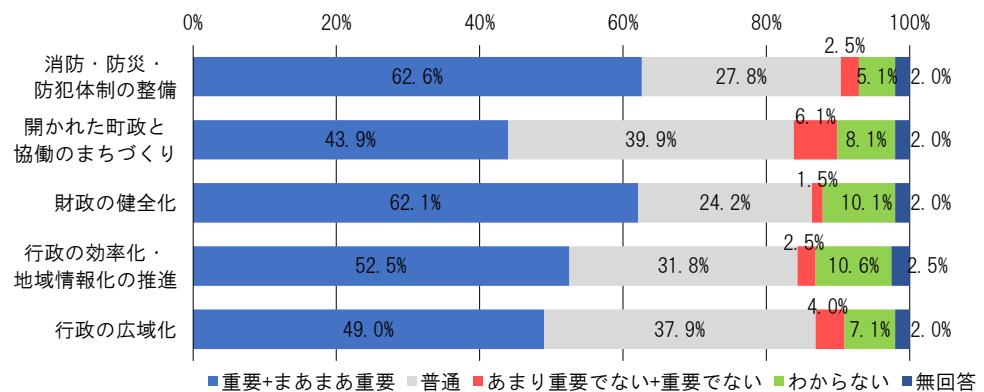
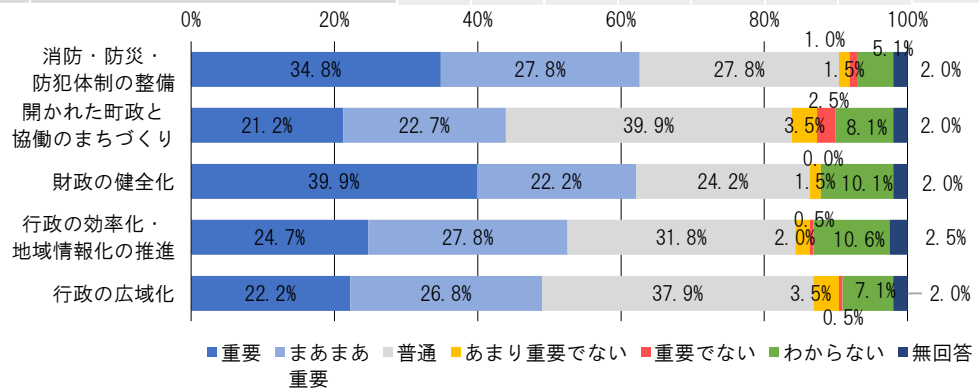
地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
24	消防・防災・防犯体制の整備	20	30	96	15	5	30	2	198
		10.1%	15.2%	48.5%	7.6%	2.5%	15.2%	1.0%	100.0%
25	開かれた町政と協働のまちづくり	10	11	100	15	18	42	2	198
		5.1%	5.6%	50.5%	7.6%	9.1%	21.2%	1.0%	100.0%
26	財政の健全化	12	14	68	24	30	47	3	198
		6.1%	7.1%	34.3%	12.1%	15.2%	23.7%	1.5%	100.0%
27	行政の効率化・地域情報化の推進 （質と利便性の高い行政運営）	11	9	86	19	22	49	2	198
		5.6%	4.5%	43.4%	9.6%	11.1%	24.7%	1.0%	100.0%
28	行政の広域化（他行政との広域的連携）	8	22	97	10	14	45	2	198
		4.0%	11.1%	49.0%	5.1%	7.1%	22.7%	1.0%	100.0%



<重要度>

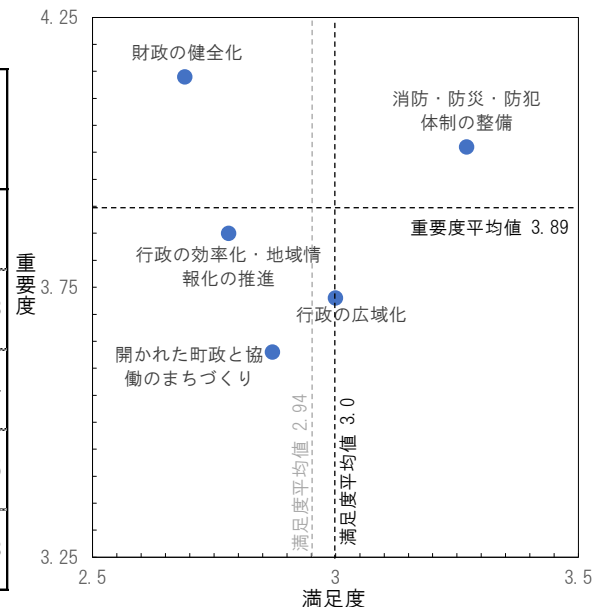
上段：実数(人)  
下段：構成比

地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）	重要	まあまあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答	合計
24 消防・防災・防犯体制の整備	69	55	55	3	2	10	4	198
	34.8%	27.8%	27.8%	1.5%	1.0%	5.1%	2.0%	100.0%
25 開かれた町政と協働のまちづくり	42	45	79	7	5	16	4	198
	21.2%	22.7%	39.9%	3.5%	2.5%	8.1%	2.0%	100.0%
26 財政の健全化	79	44	48	3	0	20	4	198
	39.9%	22.2%	24.2%	1.5%	0.0%	10.1%	2.0%	100.0%
27 行政の効率化・地域情報化の推進（質と利便性の高い行政運営）	49	55	63	4	1	21	5	198
	24.7%	27.8%	31.8%	2.0%	0.5%	10.6%	2.5%	100.0%
28 行政の広域化（他行政との広域的連携）	44	53	75	7	1	14	4	198
	22.2%	26.8%	37.9%	3.5%	0.5%	7.1%	2.0%	100.0%



<相関関係>

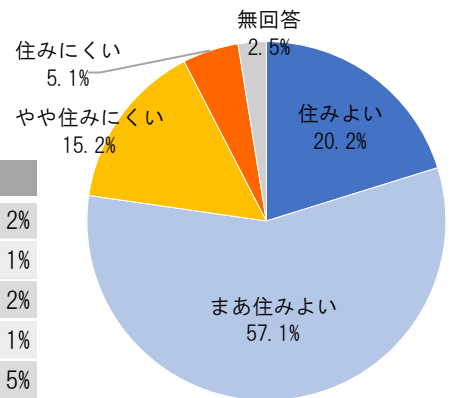
地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）	満足度	重要度
24 消防・防災・防犯体制の整備	3.27	4.01
25 開かれた町政と協働のまちづくり	2.87	3.63
26 財政の健全化	2.69	4.14
27 行政の効率化・地域情報化の推進（質と利便性の高い行政運営）	2.78	3.85
28 行政の広域化（他行政との広域的連携）	3.00	3.73



### 【問 13】 池田町の住みやすさ

池田町の住みやすさについての問いに、「まあ住みよい」が 57.1%と半数を超え、「住みよい」の 20.2%と合計すると 77.3%となる。一方、「住みにくい」「やや住みにくい」は 20.2%になっている。

No	選択肢	人	構成比
1	住みよい	40	20.2%
2	まあ住みよい	113	57.1%
3	やや住みにくい	30	15.2%
4	住みにくい	10	5.1%
	無回答	5	2.5%
	合計	198	100.0%

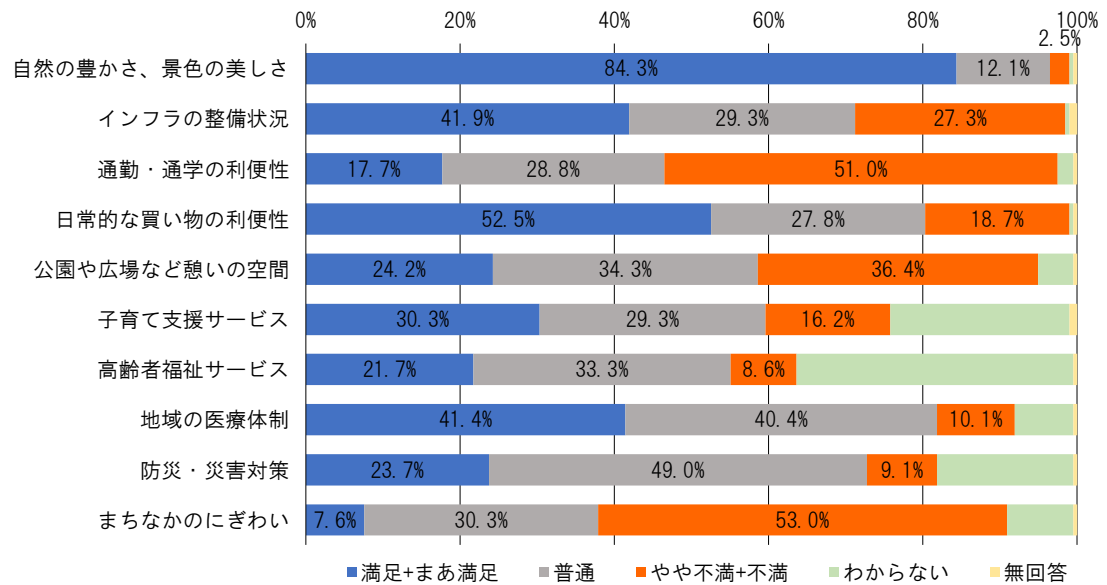
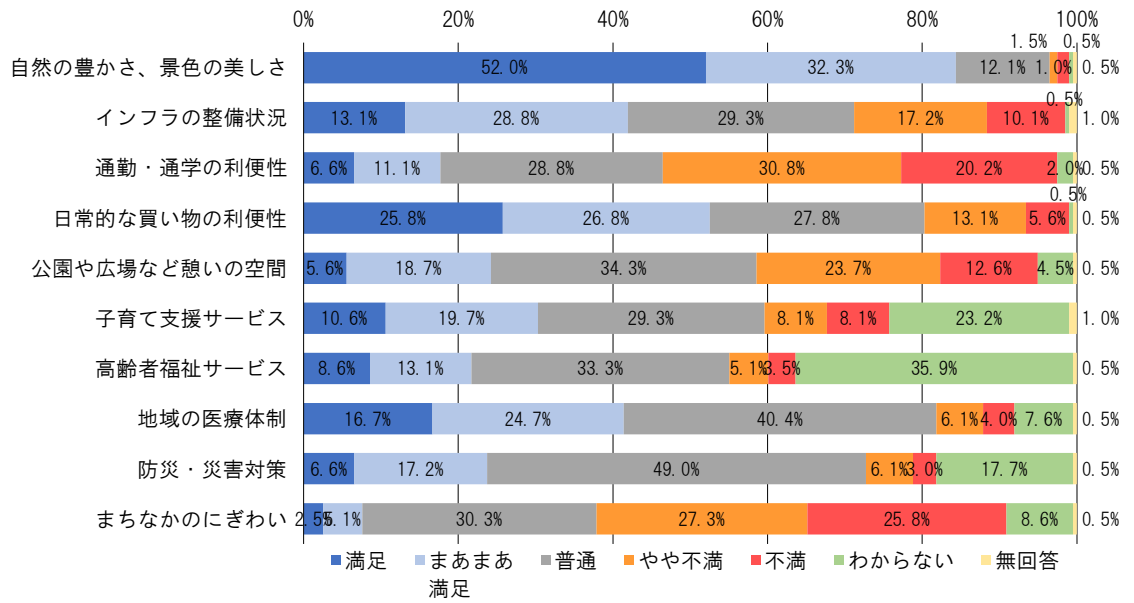


### 【問 14】 人口定住促進における重点施策の評価

人口定住促進の評価項目のうち「自然の豊かさ、景色の美しさ」は、「満足」の回答が 52.0%であり、「まあまあ満足」の回答と合わせると 84.3%と非常に高い。「日常的な買い物の利便性」「地域の医療体制」の項目も「満足」と「まあまあ満足」を合わせると順に 52.5%、41.4%と比較的高くなっている。反対に、「まちなかのにぎわい」「通勤・通学の利便性」の満足度は、「やや不満」「不満」の合計を見ると、順に 53.0%、51.0%と高くなっている。

上段：実数(人)  
下段：構成比

		満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答	合計
1	自然の豊かさ、景色の美しさ	103	64	24	2	3	1	1	198
		52.0%	32.3%	12.1%	1.0%	1.5%	0.5%	0.5%	100.0%
2	インフラの整備状況	26	57	58	34	20	1	2	198
		13.1%	28.8%	29.3%	17.2%	10.1%	0.5%	1.0%	100.0%
3	通勤・通学の利便性	13	22	57	61	40	4	1	198
		6.6%	11.1%	28.8%	30.8%	20.2%	2.0%	0.5%	100.0%
4	日常的な買い物の利便性	51	53	55	26	11	1	1	198
		25.8%	26.8%	27.8%	13.1%	5.6%	0.5%	0.5%	100.0%
5	公園や広場など憩いの空間	11	37	68	47	25	9	1	198
		5.6%	18.7%	34.3%	23.7%	12.6%	4.5%	0.5%	100.0%
6	子育て支援サービス	21	39	58	16	16	46	2	198
		10.6%	19.7%	29.3%	8.1%	8.1%	23.2%	1.0%	100.0%
7	高齢者福祉サービス	17	26	66	10	7	71	1	198
		8.6%	13.1%	33.3%	5.1%	3.5%	35.9%	0.5%	100.0%
8	地域の医療体制	33	49	80	12	8	15	1	198
		16.7%	24.7%	40.4%	6.1%	4.0%	7.6%	0.5%	100.0%
9	防災・災害対策	13	34	97	12	6	35	1	198
		6.6%	17.2%	49.0%	6.1%	3.0%	17.7%	0.5%	100.0%
10	まちなかのにぎわい	5	10	60	54	51	17	1	198
		2.5%	5.1%	30.3%	27.3%	25.8%	8.6%	0.5%	100.0%



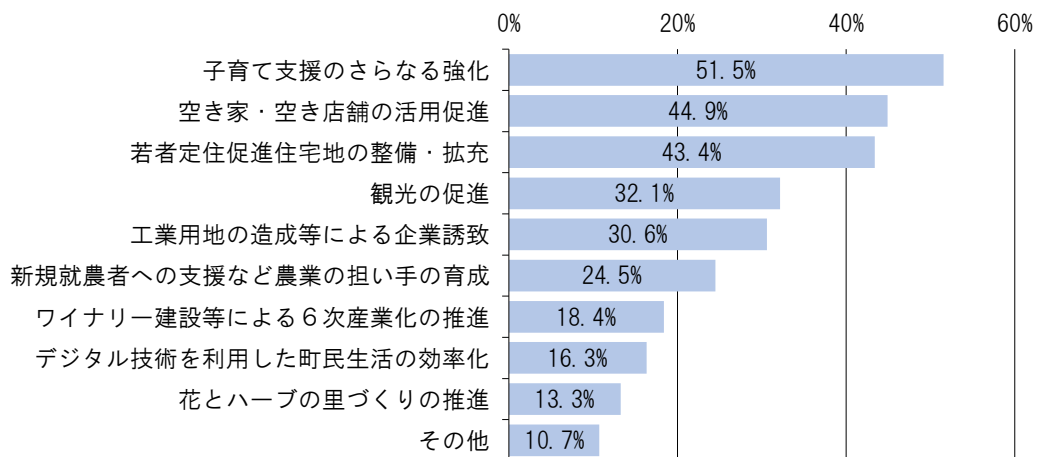
## <これからの池田町のまちづくりについて>

### 【問 15】 外から人を呼び込んでくるための有効な方策（3つまで選択可）

外から人を呼んでくるための有効な方策として、「子育て支援のさらなる強化」の回答が、51.5%と非常に高く、次いで「空き家・空き店舗の活用促進」「若者定住促進住宅地の整備・拡充」の回答が40%を超えている。

その他の意見は、資料編に示す。

No	選択肢	人	選択者比
1	工業用地の造成等による企業誘致	60	30.6%
2	花とハーブの里づくりの推進	26	13.3%
3	空き家・空き店舗の活用促進	88	44.9%
4	若者定住促進住宅地の整備・拡充	85	43.4%
5	ワイナリー建設等による6次産業化の推進	36	18.4%
6	デジタル技術を利用した町民生活の効率化	32	16.3%
7	新規就農者への支援など農業の担い手の育成	48	24.5%
8	観光の促進	63	32.1%
9	子育て支援のさらなる強化	101	51.5%
10	その他	21	10.7%
	無回答	2	
	回答者数	196	

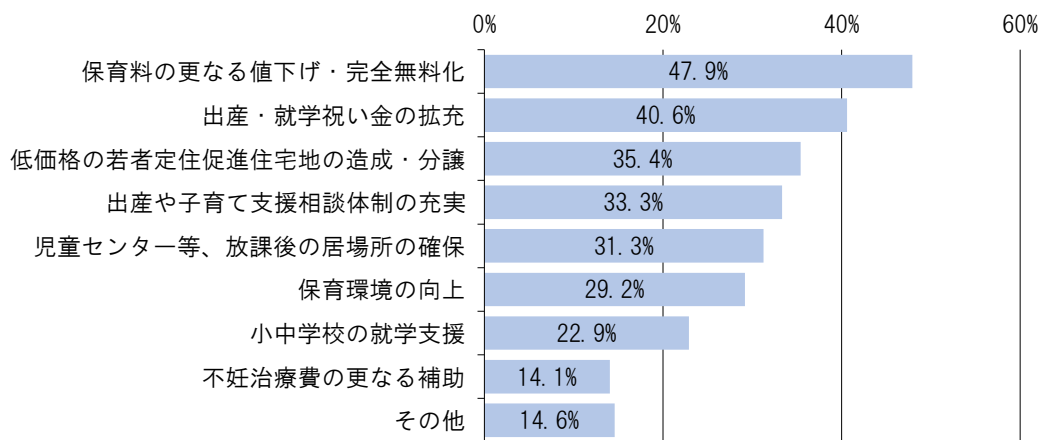




**【問 16】 出生率の向上や子どもを増やすために強化・拡充すべき施策（3つまで選択可）**

出生率の向上や子どもを増やすための施策として「保育料の更なる値下げ・完全無料化」が特に47.9%と高く、次いで「出産・就学祝い金の拡充」「低価格の若者定住促進住宅地の造成・分譲」「出産や子育て支援相談体制の充実」「児童センター等、放課後の居場所の確保」の順に高い。

No	選択肢	人	選択者比
1	出産や子育て支援相談体制の充実	64	33.3%
2	保育料の更なる値下げ・完全無料化	92	47.9%
3	出産・就学祝い金の拡充	78	40.6%
4	保育環境（保育士の充実配置、園舎の整備等）の向上	56	29.2%
5	不妊治療費の更なる補助	27	14.1%
6	児童センター等、放課後の居場所の確保	60	31.3%
7	低価格の若者定住促進住宅地の造成・分譲	68	35.4%
8	小中学校の就学支援（加配教員の充実配置、低所得世帯への支援等）	44	22.9%
9	その他	28	14.6%
	無回答	6	
回答者数		192	

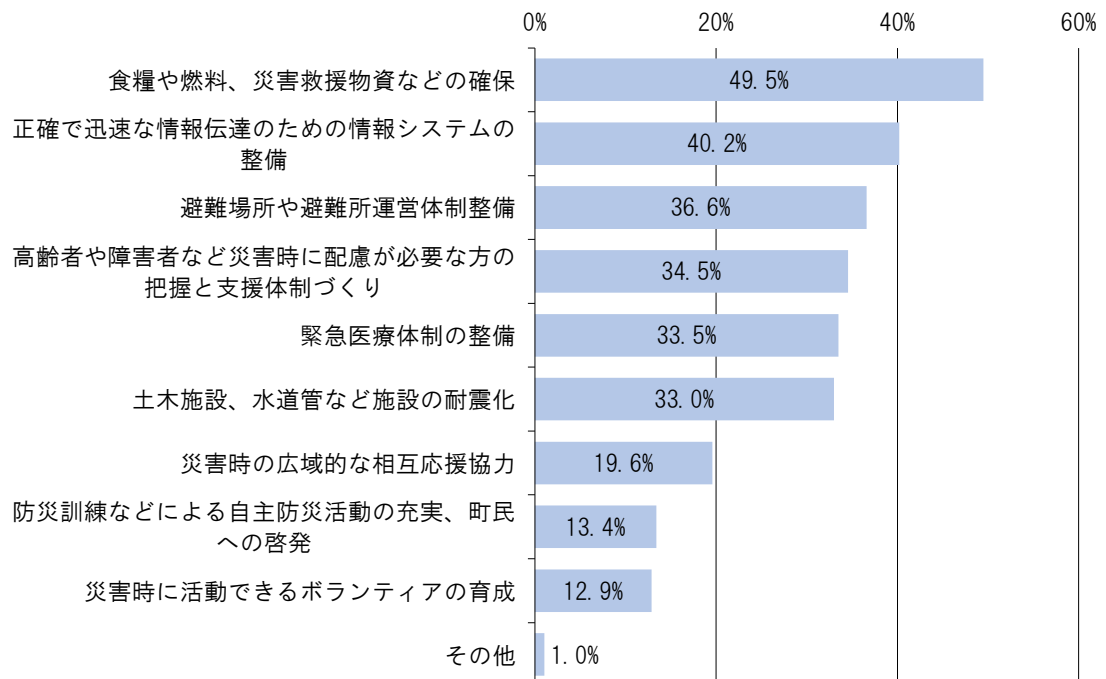


**【問 17】 災害への備えとして急ぐべき対策（3つまで選択可）**

災害の備えとして急ぐべき対策では、「食糧や燃料、災害救援物資などの確保」「正確で迅速な情報伝達のための情報システムの整備」が順に 49.5%、40.2%と比較的高いものの、その他の項目への回答も差はあまり見られない。

その他の意見：災害時支援体制が整うまでの2日程かかります。これまでの間「自助」で乗り切るための知識と準備の重要性を町民に周知する必要があります。（男性 30歳代）

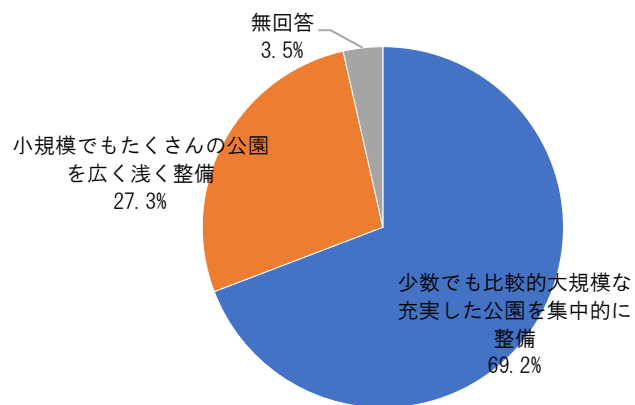
No	選択肢	人	選択者比
1	土木施設、水道管など施設の耐震化	64	33.0%
2	高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方の把握と支援体制づくり	67	34.5%
3	防災訓練などによる自主防災活動の充実、町民への啓発	26	13.4%
4	避難場所や避難所運営体制整備	71	36.6%
5	食糧や燃料、災害救援物資などの確保	96	49.5%
6	緊急医療体制の整備	65	33.5%
7	災害時に活動できるボランティアの育成	25	12.9%
8	正確で迅速な情報伝達のための情報システムの整備	78	40.2%
9	災害時の広域的な相互応援協力	38	19.6%
10	その他	2	1.0%
	無回答	4	
回答者数		194	



### 【問 18】公園整備の方向性

公園整備について、「少数でも比較的大規模な充実した公園を集中的に整備」と大規模な公園整備へ優先が 69.2%と高い値となっており、「小規模でもたくさんの公園を広く浅く整備」は 27.3%となった。

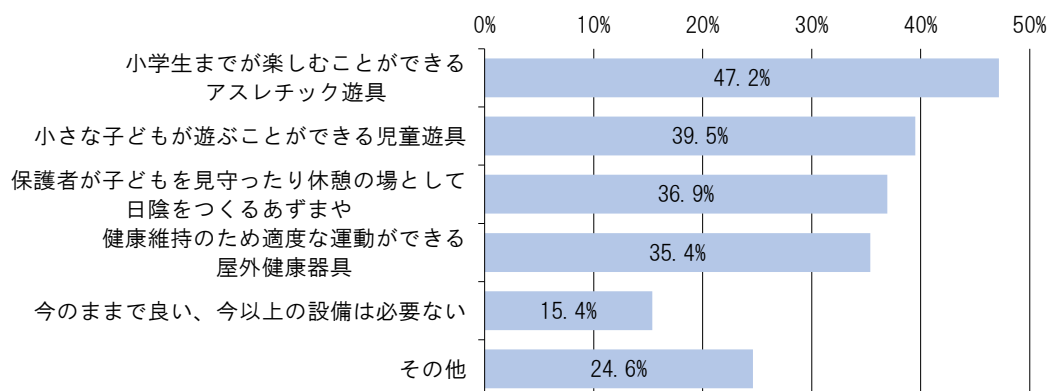
No	選択肢	人	構成比
1	少数でも比較的大規模な充実した公園を集中的に整備 (クラフトパークやかえで広場、てるてる広場など)	137	69.2%
2	小規模でもたくさんの公園を広く浅く整備 (自治会毎に設置される公園など)	54	27.3%
	無回答	7	3.5%
合 計		198	100.0%



### 【問 19】 かえで広場（交流センターかえで西側公園）に必要な設備（いくつでも選択可）

かえで広場の整備について、「小学生までが楽しむことができるアスレチック遊具」が47.2%と最も高いものの、「小さな子どもが遊ぶことができる児童遊具」「保護者が子どもを見守ったり休憩の場として日陰をつくるあずまや」「健康維持のため適度な運動ができる屋外健康器具」への回答は大差がない。「今のままで良い、今以上の設備は必要ない」の回答は15.4%であった。  
その他の意見は、資料編に示す。

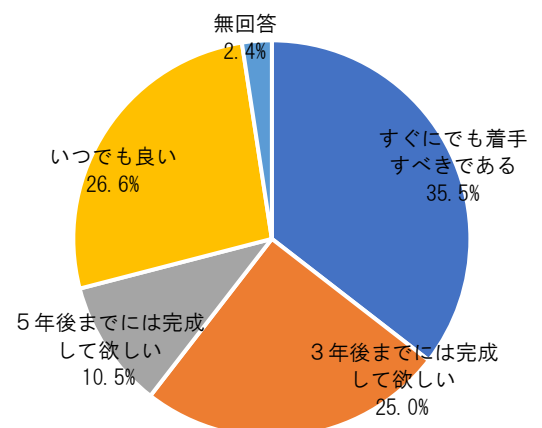
No	選択肢	人	選択者比
1	小さな子どもが遊ぶことができる児童遊具の設置	77	39.5%
2	小学生までが楽しむことができるアスレチック遊具の設置	92	47.2%
3	健康維持のため適度な運動ができる屋外健康器具の設置	69	35.4%
4	保護者が子どもを見守ったり休憩の場として日陰をつくるあずまや（東屋・四阿）の設置	72	36.9%
5	今のままで良い、今以上の設備は必要ない	30	15.4%
6	その他	48	24.6%
	無回答	3	
回答者数		195	



### 【問 20】 かえで公園の設備の整備時期

かえで広場の整備時期について「すぐにでも着手すべきである」が35.5%と最も高い。「3年後までには完成して欲しい」の数値と合わせると60.5%となり、比較的早期の整備を求められている。

No	選択肢	人	構成比
1	すぐにでも着手すべきである	44	35.5%
2	3年後までには完成して欲しい	31	25.0%
3	5年後までには完成して欲しい	13	10.5%
4	いつでも良い	33	26.6%
	無回答	3	2.4%
合計		124	100.0%

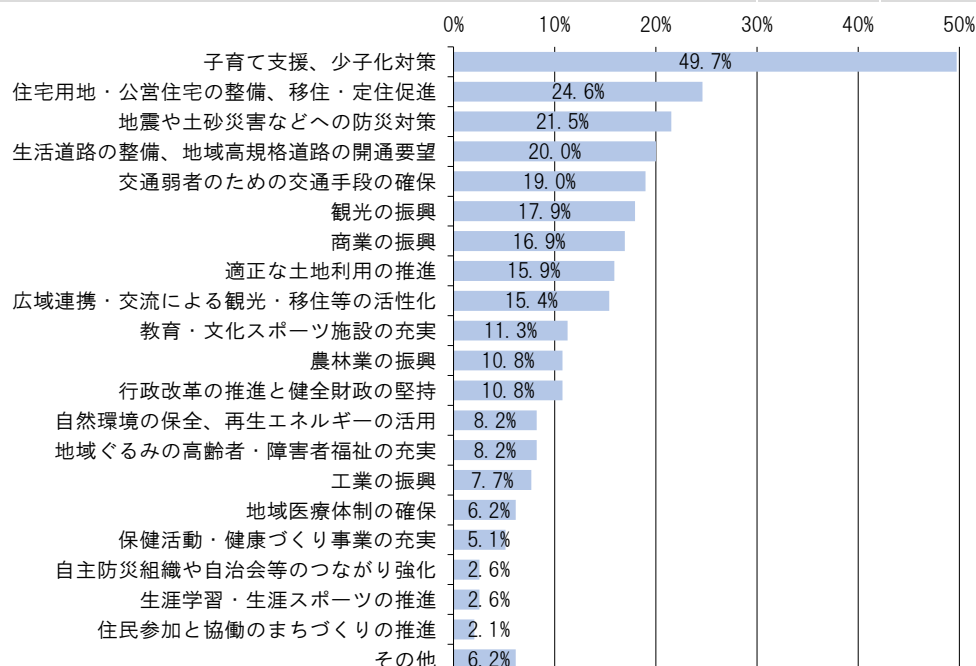


## 【問 21】 町が特に力を入れるべき分野（3つまで選択可）

町が特に力を入れるべき分野、優先すべき事項は、「子育て支援、少子化対策」が49.7%と最も高くなっている。次いで20%以上の回答があった項目は「住宅用地・公営住宅の整備、移住・定住促進」24.6%「地震や土砂災害などへの防災対策」21.5%、「生活道路の整備、地域高規格道路の開通要望」20.0%であった。

その他の意見は、資料編に示す。

No	選択肢	人	選択者比
1	地震や土砂災害などへの防災対策	42	21.5%
2	歩道設置など生活道路の整備、地域高規格道路の開通要望	39	20.0%
3	適正な土地利用の推進	31	15.9%
4	交通弱者のための交通手段の確保	37	19.0%
5	自主防災組織や自治会等のつながり強化	5	2.6%
6	住宅用地・公営住宅の整備、移住・定住促進	48	24.6%
7	自然環境の保全、再生エネルギーの活用	16	8.2%
8	子育て支援、少子化対策	97	49.7%
9	保健活動・健康づくり事業の充実	10	5.1%
10	地域医療体制の確保	12	6.2%
11	地域ぐるみの高齢者・障害者福祉の充実	16	8.2%
12	農林業の振興	21	10.8%
13	商業の振興	33	16.9%
14	工業の振興	15	7.7%
15	観光の振興	35	17.9%
16	生涯学習・生涯スポーツの推進	5	2.6%
17	教育・文化スポーツ施設の充実	22	11.3%
18	住民参加と協働のまちづくりの推進	4	2.1%
19	行政改革の推進と健全財政の堅持	21	10.8%
20	広域連携・交流による観光・移住・産業等の活性化	30	15.4%
21	その他	12	6.2%
	無回答	3	
回答者数		195	



## 4. 若者（高校生）アンケート調査（単純集計）

### 【問1】居住地区

【問1】あなたのお住まいの地区はどこですか。

No	選択肢	人	構成比
1	池田	15	34.9%
2	会染	22	51.2%
3	中鶴	5	11.6%
4	広津	1	2.3%
5	陸郷	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	43	100.0%

### 【問2】居住歴

【問2】これまでのあなたの居住歴についてうかがいます。

No	選択肢	人	構成比
1	生まれてから（記憶にあるとき以来）ずっと池田町に住んでいる	29	67.4%
2	小学校に入る前までに、池田町以外の場所から引っ越してきた	13	30.2%
3	小学校に入ってから中学校に入る前までの間に、池田町以外の場所から引っ越してきた	1	2.3%
4	中学校に入ってから現在までの間に、池田町以外の場所から引っ越してきた	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	合計	43	100.0%

### 【問3】就学就労状況

【問3】あなたの現在の状況をうかがいます。（就学就労状況）

No	選択肢	人	構成比
1	学生	42	97.7%
2	就労	0	0.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	1	2.3%
	合計	43	100.0%

### 【問4】通学・通勤先市町村

【問4】問3の通学・通勤先の市町村名を記述してください。

No	選択肢	人	構成比
1	大町市	15	34.9%
2	松本市	16	37.2%
3	安曇野市	5	11.6%
4	諏訪市	1	2.3%
5	池田町	2	4.7%
6	伊那市	1	2.3%
7	長野市	2	4.7%
	無回答	1	2.3%
	合計	43	100.0%

### 【問5】卒業後の進路（第1希望）（学生のみ）

【問5】卒業後の進路（第1希望）をうかがいます。（学生のみ）

No	選択肢	人	構成比
1	就職したい	2	4.8%
2	進学したい	38	90.5%
3	その他	0	0.0%
4	わからない、まだ考えたことがない	2	4.8%
	無回答	0	0.0%
	合計	42	100.0%

### 【問6】卒業後の就職・進学先（第1希望）（学生のみ）

【問6】【問6】卒業後、就職または進学先として考えている場所（第1希望）はどこですか。

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	1	2.4%
2	松本市	11	26.2%
3	長野市	3	7.1%
4	松本市、長野市以外の県内	2	4.8%
5	県外（東京圏※）※東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	12	28.6%
6	県外（東京圏以外の道府県）	11	26.2%
	無回答	2	4.8%
	合計	42	100.0%

### 【問7-1】進学して卒業後に考える理想の就業場所（第1希望）（進学を希望する学生のみ）

【問7】進学して卒業後に考える理想の就業場所についてうかがいます。〈あなたが理想とする場所の第1希望〉

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	0	0.0%
2	自宅から通える範囲	3	7.9%
3	長野県内	15	39.5%
4	東京、名古屋、大阪などの大都市圏	9	23.7%
5	場所には特にこだわりはない	5	13.2%
6	わからない、まだ考えたことがない	5	13.2%
	無回答	1	2.6%
	合計	38	100.0%

H27 現状値 23.1%

R4 現状値（1池田町と2自宅から通える範囲） 7.9%

### 【問7-2】進学して卒業後に考える理想の就業場所（第2希望）（進学を希望する学生のみ）

【問7】進学して卒業後に考える理想の就業場所についてうかがいます。〈あなたが理想とする場所の第2希望〉

No	選択肢	人	構成比
1	池田町	1	2.6%
2	自宅から通える範囲	2	5.3%
3	長野県内	8	21.1%
4	東京、名古屋、大阪などの大都市圏	6	15.8%
5	場所には特にこだわりはない	11	28.9%
6	わからない、まだ考えたことがない	8	21.1%
	無回答	2	5.3%
	合計	38	100.0%

**【問8】就職したいと思える職場が、池田町内にあるか（進学を希望する学生のみ）**

【問8】希望する学業を終えた後、現時点であなたが就職したい、あるいは就職してもよいと思える職場が、池田町内にありますか。

No	選択肢	人	構成比
1	池田町内にある	4	10.5%
2	池田町にはないが、県内にはある	13	34.2%
3	県内にはない	6	15.8%
4	わからない、まだ考えたことがない	15	39.5%
	無回答	0	0.0%
	合計	38	100.0%

**【問9】再び池田町に戻ってくるためには、どんな条件が必要か**

【問9】池田町に住み続ける、もしくは進学や就職で一旦町を離れても再び池田町に戻ってくるためには、どんな条件が必要ですか。またどんな状態であれば戻って来たいですか。

No	選択肢	人	構成比
1	町から通える就労先があること	8	18.6%
2	交通が便利であること	6	14.0%
3	買い物、食事、遊ぶ場所が充実していること	20	46.5%
4	状態が変わっても池田町に住む気はない	5	11.6%
5	その他	3	7.0%
	無回答	1	2.3%
	合計	43	100.0%

<その他記述>・町内か町外かはわからない・今と変わらない風景と自然環境を保って欲しい・自然が綺麗であること

**【問10】池田町の住みやすさについて**

【問10】池田町の住みやすさについて、評価してください。

No	選択肢	人	構成比
1	住みよい	5	11.6%
2	まあ住みよい	29	67.4%
3	やや住みにくい	8	18.6%
4	住みにくい	1	2.3%
	無回答	0	0.0%
	合計	43	100.0%



## 【問11】戦略満足度

【問11】池田町のAからEの5項目について、評価をしてください。

<A 自然の豊かさ、景色の美しさ>

No	選択肢	人	構成比
1	満足	30	69.8%
2	まあまあ満足	10	23.3%
3	普通	3	7.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	合 計	43	100.0%

<B 通学、通勤の便利さ>

No	選択肢	人	構成比
1	満足	1	2.3%
2	まあまあ満足	4	9.3%
3	普通	9	20.9%
4	やや不満	18	41.9%
5	不満	10	23.3%
	無回答	1	2.3%
	合 計	43	100.0%

<C 食事、買い物や遊ぶ場所>

No	選択肢	人	構成比
1	満足	0	0.0%
2	まあまあ満足	4	9.3%
3	普通	12	27.9%
4	やや不満	21	48.8%
5	不満	6	14.0%
	無回答	0	0.0%
	合 計	43	100.0%

<D まちなかのにぎわい>

No	選択肢	人	構成比
1	満足	0	0.0%
2	まあまあ満足	2	4.7%
3	普通	22	51.2%
4	やや不満	14	32.6%
5	不満	5	11.6%
	無回答	0	0.0%
	合 計	43	100.0%

<E 図書館など公共の場所>

No	選択肢	人	構成比
1	満足	10	23.3%
2	まあまあ満足	12	27.9%
3	普通	12	27.9%
4	やや不満	5	11.6%
5	不満	4	9.3%
	無回答	0	0.0%
	合 計	43	100.0%

## 【問12】町のまちづくりについて

【問12】池田町の今後のまちづくりに対して、あなたが望むこと、あるいはあなたのお考えに近いものを選択してください。

No	選択肢	人	構成比
1	自分が希望する職種や業種などの働く場を増やしてほしい	15	34.9%
2	買い物や人との交流を楽しめる場所を増やしてほしい	21	48.8%
3	花やハーブ、ぶどうなどを活かして多くの観光客でにぎわうまちにしてほしい	7	16.3%
4	北アルプスや田園など美しい自然や景観を守ることを大事にしてほしい	18	41.9%
5	鉄道や路線バス、高速バスなど交通の利便性を高めてほしい	32	74.4%
6	アパートなど、住むところを充実させてほしい	8	18.6%
7	その他	2	4.7%
	無回答	0	
回答者数		43	

その他記述：・野良猫をどうにかしてください。どんどん増えて、車に乗ってくるなどとても迷惑です。・若者が入りやすい飲食店を作って欲しい

## 【問13】子育て環境について

【問13】生まれる子どもの数が少ないことが課題となっていますが、どのような環境が良くなれば池田町で子育てしやすくなると思いますか。

No	選択肢	人	構成比
1	池田町から通える職場があること	13	30.2%
2	結婚して住む所（アパートなど）があること	10	23.3%
3	子育てをしながら仕事を続けられる職場環境であること	24	55.8%
4	パートナーが子育てに協力してくれること	12	27.9%
5	祖父母など周りに子育てに協力してくれる人がいること	4	9.3%
6	わからない、考えたことが無い	6	14.0%
7	その他	4	9.3%
	無回答	0	
回答者数		43	

その他記述：・移住者してきた人に何かしらのサポートをするべきだと思います。池田町の人には外部から来た人に優しくないと思います。・金銭的な支援・子供が出来た時の手当をもっと良くする。また、子連れで行けるカフェや公園を増やす・必需品の買いやすさ(交通面、施設面、金銭面で)

## 【問14】町のイメージ

【問14】 あなたの池田町に対するイメージを一言でお書きください。

No	自由記述まとめ	人
1	自然・自然豊か	16
2	景色が良い	5
3	なにもないけどいい	3
4	空気が綺麗	2
5	田舎	2
6	てるみんふうみん	1
7	ハーブの町	1
8	スーパーが無駄に多い	1
9	にぎわいが無い	1
10	商店街が寂れている	1
11	観光客とか少ない	1
12	移住者が多い	1
13	子供が少ない	1
14	限界集落	1
15	高齢化	1
16	細野に行けない町	1
17	車を持ってない学生は交通の利便性が悪く住みたいと思えない	1
18	電車が無い	1
19	町長飲酒運転	1
20	もっと前からこのような取り組みをやって欲しかった	1
21	同じ学校に通う町外の人から、そもそもどこ？と言われる	1
22	変な人しかいない	1

## 【問15】自由記述

【問15】その他、池田町についてあなたが思っていることを、ご自由にお書きください。

中鶴	とにかく交通の便をどうにかしてください。不便すぎます。 電車もないし、バスも平日に一日5本だけ。学生にも不便だし、高齢者にも不便だと思います。 学生は親がいないと駅に行くこともできません。どこにも行けません。 朝、町の外に通学する学生のためにバスを用意すればもう少し学生からの評価が上がると思います。 もれなく、バスの本数を増やし、無償化すればみんな使います。断言できます。 あとは駐車場所をちゃんと考えてください。 観光場所を作る前に交通の便をどうにかしないと、移住者も増えないと思います。 交通の問題は学生に聞かなくても頭を使えば分かると思います。 ぜひ、自分たちのことだけでなく周りに目を向けて、色々な世代の人のことを考え、いい町にしていってください。 より良い町になることを期待しています。
会染	家からの直線距離で言うと細野駅がとても近いのですが、橋がないので安曇追分駅を利用しています あの辺にもう1本くらい池田と松川を結ぶ橋が出来たら便利だな～と思います
池田	他力本願な状態で取り組んでいるように感じます。学生や地域おこし協力隊の人だけでなく、役場職員も総出で危機感を持って取り組んでいただきたいと思っています。
会染	細野への橋が欲しい
池田	もう少しお金の使い道を考えて頂きたいです
会染	バスの時間を可能でしたら電車の時間と対応して頂きたいです。
会染	町内の人以外も池田町に来て貰えるように、子連れや、子供だけで入れるカフェやクラフトパーク以外の遊具のある安全な公園を作って欲しい
会染	駅がなくて通学が大変です。駅を町につくることが難しければ、自転車や歩行者のみ利用可能でもいいので松川に行く橋と高瀬橋の間にもう一つ橋があったら通学通勤に便利ではないかと思います。橋をかけるのは大変かも知れないですが考えていただけると嬉しいです。
池田	住居などがたくさんあれば引っ越してくる人も住みやすいと思う(予算なども考えて)
池田	田んぼの近くとかコンビニの近くによくゴミ落ちててやめてほしい
会染	何か起爆剤となるものが必要だと思います。 例えば大企業を呼ぶとか、信州大学のキャンパスをおくとか。それがどれほど大変なことかは想像するだけで分かりますが、松川、大町も多分同じような状況だと思われるので、協力して打開策を見つけるしかないのかなと思います。非現実的ではあるのは十分理解しています。ただ、それが実現出来れば人は必ず安定的に来ます。つまり、街(あえて街の字にしました)活性化するのではないのでしょうか！
中鶴	ずっと池田町にいる人は少ないと思うけれど、戻ってきたいと思える環境にしたらいいと思います。それに都会には勝てないので、自然をもっと武器にアピールするべきだと思います。頑張ってください！！
会染	高校生が集える場所が欲しい
池田	松川駅で電車の到着が遅れてないにもかかわらずバスが先に行ってしまうと乗れないことがあった
会染	交通面がもう少し便利だとありがたいです
会染	5年間町職員をとらないと聞いていますが、保育士で働きたいと思っていたのに働けなくて残念です。町での職員を採用して欲しいです。
池田	自然は豊かで良いが、もう少し買い物や食事、遊ぶ場所を増やしてほしい。

## 5. 資料編

### 【問 15 自由記述】外から人を呼び込んでくるための有効な方策

<40 歳代以下>

性別	年齢	ご意見
男性	20 歳代	家を作りたくても土地が無くて池田町から出てしまう人がいるので土地の整備をまず先にやってほしい
男性	30 歳代	移住者への対策が不十分。補助金や助成が他の自治体に比べ弱い
男性	40 歳代	若者のスタートアップ等への支援を行うことでの定住促進
男性	40 歳代	箱ものにお金を使い財政が苦しくなったとして職員を減らしたり臨時で補ったりと細かいことを探して補おうとする事は町民サービスや将来に必ず歪みを生むと思う
女性	40 歳代	企業ができればその周辺は潤うが車で通勤する人も多く定住となると企業誘致は難しい。
女性	18~19 歳	ワインで賞を取っているのにもったいない。日本 3 大産地の一つなのに売込がない。これからはワインだと思えます。
女性	20 歳代	初めて池田町に来た時、すごく良い所だ!!と感じました。(その日はクラフトパーク、あ・うん、山風舎、道の駅などに行きました。)ただ、その日までは池田町にわざわざ行ってみようと思ったこともなく(友人に連れられて行った)町がどこに位置し何があるのかもよくわかりませんでした。一度訪れたら気に入る!という人もそれなりにいると思うので、まずは池田町に行ってみようと思えるように PR ができればよいのかなーと思えます。(町の CM、印象には残りますが、若者には全く刺さらない気が、)
女性	20 歳代	web サイトを利用した外国のホームページを作れば少しはふえると思えます。
女性	20 歳代	景観の有効活用をしたい。クラフトパークにサウナ施設等をつくってほしい。山なみを見ながら休憩できる、ハーブロウリュ、カミツレ研究所の入浴剤やボディケア用品等。せかっくの景色がもったいない。
男性	40 歳代	自治会の世代交代。
男性	40 歳代	よそのまねごとでは誰も見向きはしません。池田ならではの良さを生かし、ニュースになる様な策がないと、人口は減る一方です。
男性	40 歳代	もう少し近くに就業場所、買い物出来る地域がなければいけない。町だけの問題ではない。
女性	40 歳代	①「北アルプス」の展望をなぜ売りにしないのか?なぜ「花とハーブ」なのか理解できない。ハーブを好む人は少なく少数派で偏りがある。この素晴らしいアルプスの展望は松川村でも安曇野市でも大町市でもないのに。この大絶景をキーワードにすれば多くの人が訪れるのではと思う。「花とハーブの池田町」では弱いため県内東信の人に池田って町あったんだといわれた。中学生にも「池田は池と田んぼの町でない、花とハーブの町だ」と言わせている教育背景がありますが、私は池と田んぼのアルプスの絶景の池田町の方が良いと思えます。子供たちにどういう教育をしているのかも心配②新しく起業する人に対する支援・補助金が少なく限られているので起業しにくい環境。移住者に対する補助金も大幅に削減された。③心豊かになれる資源が少ない。温泉、スキー場など隣の市町村とうまく連携を図って池田町民も隣町で安くサービスを受けられるようになど、ぜひしてほしい。win-winの関係を行政にお願いしたい。
女性	40 歳代	移住支援の強化(補助金、住居、仕事 etc)
男性	18~19 歳	3 (空き家・空き店舗の活用促進)は無償で貸し出すことを考える必要があるかもしれない
男性	30 歳代	昨今の流行である田舎でのテレワーク・リモートワークか、古い住宅をDIYして居住する層へのニーズを満たすため、空家の融通か補助金等で移住をサポートし、通信環境を整備し、快適に過ごせるように環境を整えることが重要だと考えます。
女性	20 歳代	就職先込みでの案内を出す。住居は空家を使用。黒田精工とか。
女性	20 歳代	クラフトパークなど、景色の美しい場所を活かして企業誘致をしたら、人が呼び込めると思う。例えば、クラフトパーク近くに、スターバックスを作るとか。
女性	40 歳代	議員さんや昔からいる職員(老若男女問わず)意識を変えないとダメ!!
男性	40 歳代	イベント(フェス等)で池田町を知って(来て)もらう。そもそも知らないと思う。

<50 歳代以上>

性別	年齢	ご意見
男性	70 歳代	若者の働く場の確保が重要
女性	50 歳代	・池田町の自然（北アルプス展望、里の風景、里山）は貴重な財産です。工業誘致をすれば必ずこれらが損なわれていきます。・移住意向・別荘向きの適地はまだまだいくつもあります。これを誘致するしかない。・古民家がどんどん失われる。耐震改修と断熱工事でよみがえらせて移住者や別荘向けにしたい。
男性	70 歳代	ワインロードから北アルプス展望の道の沿線の魅力化（一度は見たい紅葉スポットの形成）道の片側（北アルプスの眺望を遮らない山側）にいろは紅葉の植栽によるもみじラインの形成
女性	70 歳代	せっかくハーブの里とあるのでハーブ園とかハーブの利用促進を希望します
女性	80 歳以上	若者の住みよい町になってほしい
男性	70 歳代	能力ある高齢者雇用を増やしてほしい
男性	60 歳代	情報の開示と発信
男性	60 歳代	廃屋により町の美点が低くなる
女性	60 歳代	ワイナリーに限らず健康に良い農産物食品の開発、医薬的効果のあるものの研究、アルプスの麓である大北地域は水の上流でもある。大北農協は無農薬の米作りや有機米についての努力が全くない。他地域に比べて米作中心の池田町は水田の低農薬と洗剤等化学物質の減量を研究・推進してモデル地区として活性化すべきである（山形・石川県をぜひ参考にして欲しい）
女性	70 歳代	クラフトパークの利用方法。景色が良いので他利用を考える。
男性	60 歳代	中学校まで教育費、医療費の無料化
男性	70 歳代	ハーブ、有機農法を謳うなら一貫性を持たせ、こだわり抜いてほしい。
女性	80 歳以上	・人口の増第一。池工の存続・池田小、会染小両校の存続
		交通の利便、花とハーブは何の役に立つか、ワイナリーは食べていける人が何人か、観光の促進は馬鹿か
男性	70 歳代	東山に北アルプスの展望を売りにする日帰り温泉施設をつくる（地元への雇用も生まれる）
女性	70 歳代	他市町村との交流と支援、松本市、安曇野市の行事に参加・池田町へも招待
女性	70 歳代	池田町は税金高くないですか？老人は暮らし難いし大事にされている実感が持てず不安を感じ暮らしにくいです。
女性	50 歳代	北アルプスが見れる露天風呂付き施設を作る（近くには無いよ）・道の駅池田を人気施設にして人を呼ぶ
女性	70 歳代	池田町というこの地域、小さなこの町を周りから見てうらやましいという町にしてもらいたいです。もう少し昔ながらのよかったことを思い出し開発ばかりが良いとは思いません。水、自然を大切にしてもらいたいです。
女性	60 歳代	1 池田工業高校の跡地の利用で運命が決まる。2 内鎌・松川細野の間に新橋をかけること現・県議に能力なしか？やる気なしか？1.2 で池田がどうなるか決定する
女性	70 歳代	独特の機能を又は（方針）を持った教育施設の誘致。
男性	70 歳代	他市町村から見て池田町に住みたいと思える様な町造りが必要では？
女性	60 歳代	県外の人が役場に行った時になかなか適確な話を聞くことができず専門的な知識をもっている人がいないよと言われたことがあります。池田町の顔と自覚してがんばってほしいです。
男性	60 歳代	地域高規格道路が必要。池田町は道が狭く、信号も多い、松本市等へ行くのに時間がかかり過ぎる。
男性	50 歳代	工業用地を増やすべきではない
男性	50 歳代	交通網が最悪なので、時刻表ではなく”乗りたい時間帯”をスマホなどで周知すべき。〇〇カク-の社員の態度が最悪！以前に、「近所なら配車している間に歩いて着けるよ？(笑)」と。
女性	50 歳代	新規住宅を建てる若者への支援

性別	年齢	ご意見
男性	80歳以上	財政政策を成し遂げた後の方策として、娯楽(ゴルフ、卓球、カヌー等)や宿泊、入浴(ハーブの湯)施設等を備えた話題性のある大型のイベントホールや研修施設を設立。ちまちまに数ぞろえのハコ/建設は取止め”一点豪華”主義の考えで。既往施設は統廃合。
女性	50歳代	池田町は昔から移住者と地元で生活してきた人との間にかげがある。そのハードルを下げ受け入れる気持ちがないとうまくいかないと思う。自治会のあり方や仕事の負担も軽くし、移住した方に協力していただけるように町にも働きかけていただきたい。社口原農地については具体的な数字が出ておらず、10年20年先の人材確保も見えてきません。それに池田町の税金を充てるのはいかがなものと思います。池田八幡神社例大祭の継続。保存の為、町も協力し、観光の一つとしてPRしてはどうか？
女性	70歳代	東山のすそ野の景観の良さを生かし中長期的に整備し、魅力的な町づくりにつなげてほしい。
女性	50歳代	賃貸住宅(アパート)がもう少し必要と思う。
男性	50歳代	住民負担の削減、自治会依存に対する見直し
女性		産前産後も保育園8週までで短い。他の自治体は半年預けられる。教育委員も保健師、助産師適当(人によって違う)。保育園のおむつ持ち帰りは他の自治体ではとっくになくなってる。育てづらいと思う。隣町や市に移った方がいい気がしてしまう。
男性	70歳代	観光については文化、教育、神社仏閣を池田町において重要となるもののアピールしてほしい
女性	50歳代	・保育所、こども園等に未満児で入園せずに、家族で育児を頑張られているご家庭に補助金を考えてほしい。・共稼ぎ夫婦で税金もしっかり納めておりかつ小中高生を扶養している家庭に対して年収で区切らず支援金(育児手当)を考えていただきたい。
男性	70歳代	財政の健全化が一番大切
女性	80歳以上	人口減少の中町外に仕事を求めて行く人たちが子供や老人を安心して置いて行けるような環境を作って行ってほしいと心から願います。
女性	50歳代	収入は横ばいなのに物価、税金、光熱費等の値上げでゆとりがない中、私達が納得できる税金の使い方をして欲しい。ムダが多すぎる。
女性	60歳代	未婚の青年が多く、老親と二世帯等も数多くなってきており、青年の出会い、婚活に何か具体策はないのでしょうか。
	50歳代	観光地としてのハーブセンターの活性化を。花とハーブの池田町の名前がとても薄れてしまっている。今でこそ、ハーブを使って心と身体の健康づくりを押ししていくべきでは？
男性	80歳以上	池田町、松川村の若者が増えて働ける職場を作ってあげる。安心して将来もここで生きていける基盤を作ってあげる。6の為には①企業職場を作る②特産品(将来的に世界に通用する新しい特徴あるもの)リイカーは違う！(池田町のリイカーとは北海道、福井、全国の池田町北海道、福井の方が有名)



【問 16 自由記述】出生率の向上や子どもを増やすための施策

<40 歳代以下>

性別	年齢	ご意見
男性	30 歳代	小学校、保育園の統合は必須と考えます
男性	30 歳代	他の先進的な自治体を見習うべき
女性	40 歳代	医療費無料化（中学生まで）
男性	40 歳代	保育園の先生が少なかったり臨時者で賄おうとして経験の少ない人を園長にしたり体制が出来ていないなら定期的に正職を採用し体制整備をして欲しい
女性	40 歳代	大人も遊べるような公園遊具が欲しい
男性	40 歳代	鉄道（駅）
女性	40 歳代	就業雇用の充実、親が働ける場所
女性	30 歳代	自身が移住者で出産・子育てをしています。実父母は頼れません。ファミサポを利用したいと思っても平日しか申し込みができないためハードルの高さを感じています。もっと気軽に利用できたらベビーシッターも松本市にしかないのが料金割高となってしまう。
女性	40 歳代	お金が無くて子供をあきらめる方も多い。さらなる補助もあるとうれしい。
女性	30 歳代	公園の整備を希望します。
女性	20 歳代	まだ生まれたばかりで今度どういった苦労があるかわかりませんが、今のところ予想以上におむつやミルク代がかかることに出産してから驚きました。金銭的補助、手当などが多いに越したことはないですね、（松本市や安曇野市よりは祝い金等充実していますが、南箕輪町のようなイベントはないので）また、土地の安さは池田町の魅力の一つだと思うので、安曇野市で予算オーバーの人が池田町を選択肢に入れられるようにできれば駅チカで分譲地増やせたらよさそう。
男性	40 歳代	・交通利便性・教育向上・子育て支援
男性	40 歳代	最近では教育のために動く家族は多いです。この環境ならではの充実をはかってほしいです。
男性	30 歳代	子供が生まれ、少しでも他の子と何かが違うと「発達障害かも」と言われ様々な施設を紹介されたが正直不安になっていたし、他の自治体と比べ介入しすぎなのでやめて欲しい。
女性	18～19 歳	出産祝い金を手厚くするというだけでは、出産だけして町外に転出してしまうことも考えられます。小、中学校の子供を持つ家庭への支援を手厚くし、定住してもらった方がいいと思います。そのあとに考えられることは通学の不便さです。池田って電車通ってないよねとよくいわれます。細野駅につながる橋があると不便さはかなり解消されると思います。
女性	40 歳代	①産褥期の家事・育児のお手伝いサービス。第二子第三子は里帰りもしにくく、未就園の上の子と遊ぶのもしんどい。産前産後は保育園に空きがあれば（運が良ければ）入れるが、未満児の保育料は高い。産前産後の入園無料があると嬉しい。②婚活事業もすべき。結婚している夫婦は多子世帯がかなり多い池田町。未婚率が高いと思う。ワインで観光客を増やそうとするならワインで婚活パーティーしたら？
男性	30 歳代	給食費の無料化
女性	20 歳代	公園をペット可にしてほしい。松川はペット可です。とてもキレイです。花も2シーズン植え替えしています。南部公園もペット可。
女性	30 歳代	保育料など。第1子・第2子の在園に関わらず、3-5歳は無料にしてもらいたい。家の都合とかあるので、区別するのはどうかと感じる（現状のやり方だと賛同できない）
男性	30 歳代	祝金等の一時的な支給を廃止し、その財源を保育料の値下げや無料化に充て、（低所得者だけでなく高所得者も一律で同じ値段）出産の補助（費用の負担か施設の設立等）を行い、中・高所得者も池田町で子供を産み育てるのが経済的に楽になる仕組みが必要と考えます。低所得者向けの支援ばかりしても集まるのは低所得者のみで低所得者の集まる町とそれ以外のどちらで子供を育てたいかと言われれば後者が多いと思うので
女性	40 歳代	保育士の充実配置ではなく、保育士の質の向上！
男性	40 歳代	自治会、PTA等の役員の負荷を減らし20代～30代の方が生活しやすい環境を作る、ゆとりを持たせる。上記の視点で町が関与する。



<50 歳代以上>

性別	年齢	ご意見
女性	70 歳代	会染保育園の建物老朽化により池田保育園への転園案があがっていますが親の通勤時間の子どもの送りに高齢になり車の運転ができなくなった祖父母の迎えに大きな負担となるので建築コストを抑えての改修工事でも耐震・安全な建物であれば良い。会染保育園を継続していただきたい。保育士の人材不足の問題もあると聞いていますが、有識者等の再雇用の検討をお願いします。健康な人は70歳まで働ける社会にしてください。
女性	60 歳代	全ての選択肢が充実したとして我が家3人の子どもが戻ってくるかと考えてみても難しい。愛着の持てる地域でなかったか自分のやりたいことが池田にいてもかなえられないのか、後者だと思う。他から呼び込む目玉と考えれば子どもにお金がかからない！というような事でしょうか
男性	80 歳以上	出産後も安心して子育てができる長期的な生活支援
女性	70 歳代	出産にはこんないいところだから祝い金を出してでも進めてほしい。池田町ならできる！
男性	60 歳代	子ども達が安心して遊べる場所の設営、各町内で見回り隊確保皆で協力する
女性	60 歳代	独身者が多い。結婚したがることから出生率が向上しない
男性	70 歳代	結婚促進の必要性
女性	80 歳以上	保育士や教職員の教育と給与を向上させること（指導者としての教育）
男性	60 歳代	有機給食
女性	60 歳代	家庭環境の違いが子どもの発達に差が出ている。特に親の無知と強要（沢山の習い事）。今は以前に比べて子育ての話し合いが少ない。いろいろな角度から無関心な親への啓発をして欲しい。
女性	80 歳以上	結婚相談所の設置
		小さい子用の公園が無い
女性	70 歳代	出産の病院がない。産科のクリニックを池田松川につくるべきです。
女性	70 歳代	外から人を呼び込む施策も重要ですが、生家があっても近隣市町村や都会に出てしまうことでの人口減対策も考えてほしい。例えば働く場の工場、会社を誘致。町から出なくてもよい働く場の確保。機械化、省庁労働での魅力ある農業、池田町名産品の「ブランド」の確立など。
女性	70 歳代	お金を出せばかりではダメだと思います。昔の良さを取り戻すことだと思います。お金の使い道を大切に
女性	60 歳代	全員正社員、正職員誰でもどこでも時給¥2000.-
女性	80 歳以上	高齢の為上記の事について知る機会がありませんので。
女性	70 歳代	観光客が池田町に滞在するような設備を作る。（例えばアルプスが一望出来る民宿など。）
	70 歳代	子育て出来る収入ですね。
男性	70 歳代	池田町で働ける場所、住む場所等若い人たちに住んでもらえる環境作りが必要では？
女性	60 歳代	出産より前、出会いが少ない若者が多い(生涯1人)日本全体でも。
男性	80 歳以上	若者の結婚数増加のための対策、支援～男女の出会いの機会の増加(企業間の合同懇親会等)
女性	50 歳代	自分の子育てを振り返ると共働きで子育ての協力がいない場合、とても厳しい。当時未満児で保育園にだすと二人で10万くらい毎月かかった。家計には余裕がなかった。3人以上子供を持つには、お金の補助、家に対する補助、病気になった時の保育、放課後の居場所充実(放課後塾など)
女性	70 歳代	魅力ある町づくりにすれば人が集まり若者が来る、、とつながっていくのでは！
男性	70 歳代	町内で出産できる病院がない。
男性	50 歳代	住民負担の削減(子供との時間をより多くできるように)
男性	70 歳代	働く場所の設置。人を呼び込む為の工夫(例、町中に宿泊施設、飲み食いの施設。観光を利用することが人を呼び寄せる工夫)
男性	70 歳代	若者の定着を考える。人が増えれば子供も増える
女性	80 歳以上	お金の問題ではないと思います。どの様にして現在住んでいる人達をこの町に止め置くのか？中高年の人達の手を貸りてこの町はいかに住みよいかを子供若者に伝えるべきだと思います。
男性	80 歳以上	近隣に結婚出来ない(しない)中年の男女が多い。結婚推進制度(JA と協力)を活用し良い伴侶に恵まれる様に近隣市町村とも情報を共有して推進して頂きたい。
男性	70 歳代	男女の結婚を増やす策をそれぞれの立場で早急に考える事である。
女性	50 歳代	子ども手当終了後の方がお金が必要。通学日(交通費)教材費等本当に大変。バイトしないと学費の負担の大きい大学生にも支援をお願いします。卒業後帰って働くところがあるかどうか問題
男性	80 歳以上	・親も子も一生池田町で安心して生きて行ける目標が一致している町・小手先の支援じゃ他の町へ出て行く、来ない。

【問 19 自由記述】かえで広場の設備整備

<40 歳代以下>

性別	年齢	ご意見
女性	30 歳代	ベンチ
女性	40 歳代	地元の木材を活用した全年齢対象のアスレチックなどがあるといいと思います
男性	40 歳代	もっとほかの所にお金を使って欲しい
女性	40 歳代	室内で遊べる場所
女性	40 歳代	使用用途をもっと発信してほしい
女性	30 歳代	キッチンなど何か飲んだ食べたりできると良い。
女性	40 歳代	何を目的、ねらいとして設計した場所なのかわからないので答えられない
男性	40 歳代	子ども見守強化。児童館の強制力が嫌で代わりに行く子どもいる。
男性	40 歳代	自転車を安全に乗りまわせるアスファルトがほしいです。川辺のローラースケート場で練習していたら自転車はダメと言われました。芝生はたくさんあり、もう必要ないです。安曇野市の防災公園の様な場所を望みます。
女性	40 歳代	最近人気のあるクライミングウォールの設置など話題性のあるものを設置することも良いと思う。
女性	40 歳代	小学生が自転車で自力でいかれる公園は必要！
男性	30 歳代	基本的には、現状のままで良いと思うが設置するならば、小さい子供が遊ぶことのできる遊具くらいでいいと思います。
男性	40 歳代	自家用車を持つ家庭が多いので特定の場所へに充実した設備を設置するほうがよいと感じる。維持管理のコストを考えて。
女性	20 歳代	遊具などは近くの池田小学校にもあるので必要性を感じない。池田町は若者が気軽に集まれる場所がないので、バーベキューなどができる場所が欲しいと思う。
男性	40 歳代	スポーツ施設、クライミング、スケートボードパーク、特長あるもの。

<50 歳代以上> ご意見なし

【問 21 自由記述】町が特に力を入れるべき分野・優先分野

<40 歳代以下>

性別	年齢	ご意見
女性	40 歳代	何かを作ったりする前に人件費削減してください。池田町の借金を少しでも減らして！
男性	30 歳代	ホームセンター、キャンプ場の整備・誘致
女性	30 歳代	ホームセンターの店がほしい
女性	40 歳代	水道料金の値下げやお金にまつわることへの支援
女性	40 歳代	教育として通信の高校があればよい
男性	40 歳代	鉄道（駅）
女性	18～19 歳	池田町と聞いて思い浮かぶ商品（ワイン）
男性	40 歳代	お年寄の運転で、ヒヤットすること多いです。免許が返納できるしくみが必要です。
女性	40 歳代	インバウンドの活性化
女性	40 歳代	保育士、職員の質を高める！住民に寄りそう！いけないことをなかつたことにするな！

<50 歳代以上>

性別	年齢	ご意見
女性	70 歳代	空き農地の活用、空き家の活用
女性	60 歳代	イケスマもらっても結局大規模店舗以外に使いたくなる所が少ない。魅力的な店づくりへ支援
女性	70 歳代	どれも早くと思います。ガンバレ池田町！
女性	50 歳代	特に不自由してないので今のままで良い
女性	80 歳以上	農業教育も取り入れてほしい
女性	60 歳代	休耕田の利用、農業後継者の育成
女性	60 歳代	未来へ繋げられるまちづくりをお願いします
男性	70 歳代	2. 生活道路の整備、地域高規格道路は同列にはならない。食は暮らしの基本
女性	80 歳以上	子育て支援に行政の力（特にお願いしたい）子供たちが皆幸せである様に。
		高規格と歩道を一緒にするな
女性	70 歳代	公務員が多い
女性	60 歳代	空家・空地の草刈り
男性	70 歳代	地下水の保全・調査研究の要あり一部道路幅の拡張～町民の意見聴取の要あり。
男性	50 歳代	職員の賃金削減、令和に入ってからからの給与関連で”億”単位のムダ使いをやめる。池田村に変更する。
女性	50 歳代	町営バスでは利用できない人が沢山います。安曇観光バスと提携して池田町どこに行っても ¥300 程度で利用できる福祉バス（予約制）を作っていただけないか？
男性	50 歳代	弱い地域バスへの支援の見直しを行い、要は結果が出なければ打ち切る厳しさも必要。強く成ればよい。
男性	80 歳以上	林中地籍から松川北細野先近くに橋を架け鉄道へのアクセスを楽に
女性	50 歳代	住んでもらえる住宅、町営住宅がなければ人口は増えないと思います。
男性	50 歳代	住民負担の削減
男性	70 歳代	専門、高校の統一をやめられない町はすたれる一方である。
女性	80 歳以上	人口減少がさげばれている中今の現状を維持していくのに精一杯ではないのですか。
女性	70 歳代	河に蓋をしてほしい。子供や高齢者が通るので危ない（道が狭い）
男性	80 歳以上	温泉を掘り当てる、ボート・スパ・ガーデンをアウトパークに造る（人、物、金が集まる）・地域活性化、町の人の定着化

【問 22 自由記述】町政全般に対するご意見・ご提案

<40 歳代以下>

性別	年齢	ご意見
女性	40 歳代	ハープセンターの店員が感じ悪い。品揃えも良くない。松川の寄ってっ停の方が活気があり者も良い。ハープセンターは暗いイメージしかない。店員の教育をした方が良い。公園についてクラフトパークを整備したところで人を呼べるわけでもないしお金を落としていく所もないのであまり意味がない気がする。小規模でも沢山の公園について、最近小学生もあまり外で遊ばない家でゲームしたり遊具を作ってまではいらぬと思う。
男性	20 歳代	頑張ってください
女性	40 歳代	小さい子供が屋内でも遊べる場所をもっと作ってもらえると子どもを持つ親として助かります
男性	40 歳代	質問が多い。障害者雇用をしてほしい
男性	30 歳代	昨今のキャンプブーム、アウトドアブームに乗るために必要なロケーションとして大峰高原キャンプ場を再整備すべきです。西側斜面を一部伐採し、北アルプスが一望できる環境を作れば客は集まります。財政に利益を
男性	30 歳代	若者が暮らしてみたくなる町づくりを考えてほしい
男性	40 歳代	子育て世帯や子どもにやさしい町になって欲しい
女性	30 歳代	せっかく北アルプスの絶景を持っているのでクラフトパーク辺りに温浴施設(サウナや足湯)があるといいと思います。頭を空っぽにして美しい風景を眺められるのが町民や観光客の特権ということで
男性	30 歳代	福祉サービスのさらなる強化(経済的・精神的サポートの拡充)
女性	40 歳代	子ども達のためにお金を使ってください
女性	20 歳代	水道水をもう少しおいしくしてほしい
	30 歳代	商業施設や工業など就職口が無ければそもそも人は移住してこないと思います
男性	30 歳代	仕事の都合でやむを得ずここにいますが、正直魅力がない町ですね。しいて言えば自然のみですね。
女性	20 歳代	比較的大規模な公園の整備に感謝します
男性	40 歳代	町中に駐車場をたくさん作ったり子どもが少なくなっているのに公園を増やしたり方向性がおかしい。もっと子どもを増やす方策をとって欲しい。
男性	40 歳代	広報とかの配りものが多すぎる(仕事に影響する)自治会役員になると非常に大変である。負担が大きいのでなんとかならないか。
男性	40 歳代	イベント類全般に活気が無い
	20 歳代	美術館と創造館の赤字をなんとかしてください
男性	20 歳代	行きたいと思うところがない。若者も集まる場所も無い。他の地域のマネをするのではなく、池田のよい所をもっといいカタチでアピールしてほしい。
女性	30 歳代	公園は、感染対策の面からも小規模整備の方が良い。図書館と公園が近くにあると子供のいる親としてはとても助かる。松川村は図書館・公園が併設されていて子どもたちが伸び伸びと遊んでいる。池田にもこのような場所があったらいいなと感じている。池田に移住してきて良かったと本当に思っています。町の発展を心から願っています。
女性	40 歳代	移住者にとって定住する際空き家を利用した数か月間のお試し移住があれば良い。空き家を貸せない理由は理解するが住んでいないと防犯上怖い獣が定住し木の枝も邪魔になる。すたれていくよりかはお試し移住を試み定住してもらう方が良いと考える。
女性	40 歳代	空き家が増加して壊れ始めている家屋が多々ある。事故が起こらないうちに対策を考えてもらいたい。
男性	30 歳代	旧北保育園の場所をそのまま放置はもったいない。分譲地なりのそれなりの再活用を検討してほしい。
女性	20 歳代	池田町は生活しやすい良い町だと思います。しかし学生は大学の進学とともに出て行ってしまふことが多いので地元に戻って来たいと思える町にしてください。
女性	30 歳代	町外へ通勤しているが通勤に時間がかかるため子育てをしながら仕事ができるか不安がある(現在育休中)職があれば定住者も増えると思うので町内に安心して働き続けられる場を設けてほしい。
女性	30 歳代	高齢の方に配慮するのはもちろんですが、若い世代からするとそこにばかりお金が集中するより若い世代に対する移住促進など 20 年 30 年先も池田町が町として残り運営できているととてもうれしいです。役場の職員の方はとてもよく仕事をしてくれる方が多く助かっています。(特に 30 代の方達や、中途に入った若い方)

性別	年齢	ご意見
女性	18～19 歳	池田町と伝え「どこ!？」と言われる。知名度の無さ
女性	20 歳代	せっかくマイナンバーカードを持っているので、住民票や印鑑と紐づけし、コンビニ交付できるようにしてほしい。町からのメッセージをライクしてほしい。
男性	20 歳代	移住定住の補助金 100 万円は復活させてほしい。知合いで補助金が 10 万?に下がってしまい、池田町に家を建てようと検討していたが、結局町外にした人がいる。
女性	40 歳代	計画性の低いほ場整備や、先行を考えずに始めて立ち消えになるような無意味な事業や、場当たりの無駄な事業にお金をかけないでほしい。例「日本アルプス国際学院」「社口原の計画」など無駄だと思う
女性	20 歳代	一丁目と豊町の十字路のカーブミラー（北側）見づらく車が来てるのかわかりにくい。
男性	40 歳代	重要なのは子ども（このためにどうするか?）だと思う。自分もできることをしていきたいです。
女性	30 歳代	せっかく日本酒やワインがあるのに知られていなさすぎる。遊具や日陰の無い公園はある意味がない。
男性	40 歳代	小学校への道ですが、歩道がほしいです。上記にも書きましたが、とてもこわいです。歩道の無い道で子供が犠牲になるニュースが多く、心配です。
男性	40 歳代	町独自だけではなく他市町村と連携し柔軟に対応し、道筋を探していくしかない。
男性	30 歳代	個人情報の管理に気を付けて欲しい。職員同士も。
女性	40 歳代	・心豊かになる街を作ってほしいです。公共交通機関を使う際(車で移動できないとき)、乗換時間が全く合わず、バス便も少なく、歳をとったときや、友人が電車でくる時など、大変不便です。自由に町民バスで移動できる仕組みをつくってほしいです。
男性	30 歳代	「安曇野」というネームバリューをポテンシャルを活かした定住移住促進や企業誘致など、もっと積極的に行ってほしい。
女性	18～19 歳	池田町は後ろ向きで新しいことや考え方を受け入れない町という印象があるとよく聞きます。私もそう思います。昔からの慣例にこだわりすぎて新しい物を受け入れない。町の主要な役職なども町出身者にこだわるような考えも伺えました。新しい意見やアイデアを出しても古い考えに潰されどうせ言っても変わらないと思ってしまいます。これでは発展や進化はなく、いつまでも昔のままだと思います。
男性	40 歳代	「地域の魅力」のひとつくりせず、人・企業を呼び込むコンテンツ(北アルプスの景観など)と、地元愛の醸成のためのコンテンツ(てるてる坊主など)をしっかりと分けて考えたほうが良いです。
女性	40 歳代	少子化対策を今すぐ着手すべき。あと 10 年後には年間出生数はどのくらいになるでしょう。子供のいない町に未来はない。
女性	18～19 歳	雪の日の除雪をしっかりとって欲しい。
女性	40 歳代	ペットがいる家庭の災害時の避難場所を検討してほしい。車で避難は覚悟しているが、その方法以外にも安心できる策がほしい。
女性	30 歳代	・子供の予防接種に関してですが、核家族化が進み、共働きも増えている中、一種類ごと予約を取ったらいちいち保健センターに予約票を取りに行くシステムが、ただでさえ余裕のない中本当に負担です。打ちもれのないようにとのことですが、どのワクチンの予約を取れば良いのか逆にわかりづらいので改善してください。また、子育て支援に力をいれるとのことですが、押しつけになっている部分があるように思います。アドバイスをいただけて助かる部分もありましたが、体重の増えが悪いことなど指摘されて一時期うつになりそうでした。
男性	30 歳代	・現在調整中の創造館に設置しているライブカメラを今後町の YouTube チャンネルにつないで YouTubeLive として運用できないだろうか。北アルプスの様子を県外から確認できるとなれば登録者も増え、池田町の魅力発進、動画収入として町政にプラスかと思います。(実証試験運転だけでもまずはやってみてほしいです。)
女性	40 歳代	・駅(鉄道)があれば本当に子どもにとって有難いです。
男性	20 歳代	積雪した雪の除雪機が下手なのもっと真剣に丁寧にやってほしい。ナター、マさんパレ-はもうやめてほしい。強制的な参加の勧誘。毎年苦痛でたまらない。水道水がまずい。なんとかしてほしい。
男性	20 歳代	税金等が高い
男性	40 歳代	中心のみを見るのではなく、周りも見に行って欲しいと思います。
男性	40 歳代	人口減少により自治会が機能しなくなりつつある(高齢者が退会し始めているため)町政を交えて役割について見直す時期に来ている。タウンミーティング等行って、簡略化すべき部分を明確にしてお互いの負担を減らしたほうが良い。池田町だけではないと思うので広く他の地域も参考に調べてみては?



性別	年齢	ご意見
男性	30 歳代	町中にゴミがほとんどなくきれいな環境で快適に暮らせております。いつも有難うございます。
女性	20 歳代	明科バスの時刻表の見直ししてほしいです。長野からくる電車にもあわせてほしいです。長野に行く人も多いと思うので長野からの時刻にあわせてもらおうと、もっとバスに乗る人増えると思います。
女性	40 歳代	どうせこのアンケートも書いたところで何もありませんよね。
女性	30 歳代	池田保育園の駐車場内がお迎えの時間帯にとっても混雑していて危ない状態です。他の車の間をすりぬけていけないと北側の駐車スペースまでいけないなど、駐車場内を人が歩く状態はいつか大きな事故につながると思います。早急な対応をお願いします。
女性	30 歳代	町長選挙が終わってから町の財政が悪化していることを明かすところがすごい。
女性	20 歳代	山が近いので土砂災害が不安。防災対策には力を入れて欲しい。
女性	30 歳代	神社への遊具を再設置して欲しいです！ 放課後等デイサービスを池田町に。 子どもの人数が減ってきていたり、児童センターを利用する家庭も増えてきていることもあり、子どもの登下校が1人になってしまう事が心配。 池田小でも、遠くなってしまう家はバスの利用か、集団登下校を検討して頂きたいです。
男性	20 歳代	少数の大きい声を聞いて、大勢の小さい声を聞かない運営は辞めて頂きたい。大勢の声を聞いて客観的に見て必要な物に税金を使ってください
女性	40 歳代	子育てでは、高校まではほとんどの人が行くが、大学に行くのは大変なお金がかかるため、諦める人もいる。大学生への金銭的な補助があれば、とても助かると思う。 高校生の通学定期はあるが、大学生や大人の人で頻繁にバスを使いたい人もいる。高校生以外も使えるバスの定期券があるといい。また、町営バスの本数が少なすぎる。安曇野市のデマンド交通のようなシステムを導入してはどうか。 町の中に防犯カメラをもっと設置して欲しい。事件や事故の際や、人探しのときに役立つと思う。また、防犯カメラがあることで事件の抑止にもなると思う。 若者が喜ぶような娯楽施設や店舗があれば若者を集客できるのではないかと。 スタバ、ファーストフード店、プリクラ、映画館、カラオケ、ゲームセンター、大型書店など。
女性	40 歳代	早めにマイナンバーのコンビニ利用を可能にしてもらいたい。 役場が薄暗いので節電もわかりますがもう少し明るくしてほしい。
男性	40 歳代	昨年夏に池田町に越してきました。ツルヤや総合病院、保育園、役場や保健センターも近場にあり、非常に子育てをしやすい環境だと夫婦共に満足していましたが、橋一本先の松川村に住む妹夫婦より、クーポン券が1人につき18,000円分も支給されたこと耳にし、池田町との3倍以上の差にかなり驚きました。 駅がないため、観光収入や税収の期待できる若い世代の誘致は厳しい面もあるかもしれませんが、子どもが生まれてからはじめて、池田町の子育て支援サービスがこれほどまでに充実していることを知りました。町のホームページを一新し、子育て世代にもっとアピールすべきだと思います！！理学療法士の先生の教室に無料で通えるうえに、一対一でみていただけるなんて、ほかの市町村ではなかなかないサービスだと思います。松川村のクーポン券はともうらやましかったのですが、その分、子育て支援の充実さが池田町の魅力のひとつだと思います。
女性	40 歳代	前教育長が再任されなかったり、前副町長が辞めさせられたり、池田町の議会はどうなっているのでしょうか。これからの心配でなりません。
男性	40 歳代	自治会を脱会したいが、それができないのが辛い。正直、仕事で色々やりながら土日も予定があるのに地域活動まで面倒をみるのは難しい。
女性	20 歳代	温泉、大きな国立公園、有名な農場が周辺にあります。池田町には観光地がないように感じます。 のどかで住みやすさはあると思いますが、活気があると経済、移住者、知名度等より良くなると思っています。(今の世の中、魅力的な体験できるとなれば遠方からでも人が集まりますのでそういった観光地が出来ることを願っています。)
男性	40 歳代	何か特化したまちづくりをしていくのであれば、問21であげた世代に着目し、事業展開していく必要があるのでは？更に言えばその事業は同世代の町民が主体となり進めてほしい。定住にしろ、福祉にしろ、観光や産業、農業などはそれ以前の魅力がなければ繋がるはずがないし、その魅力に惹かれた人達がつくりあげていく物だと感じる。「あれがダメだ」「こうすべきだ」「いままでこうだった」では次のページはめくれない。本だって次のページをめくるから感動があるはず。「花とハーブの里」「美しい景観」、

性別	年齢	ご意見
		正直魅力なんて感じない。50メートルの食べ歩きができる商店街がある方がよほど魅力を感じる。チェーン店でもいいからカフェがあり、夜もムードあるデートができる公園の方がよほど魅力を感じる。見えづらいスローガンよりも「見える」何かを作り、本気で維持していく必要があるのでは？
男性	40歳代	通信環境を整えて、けいはんな学研都市のようなモデルを構想する事で大規模な工場の思想に捉われない形で人の往来を促進出来ると考えます
女性	30歳代	【アンケートへの意見】設問によっては、目的をわけた質問にした方が分かりやすいのではと感じた（観光客誘致のためのまちづくりと、移住定住促進のためのまちづくりはアプローチが異なると思うため。回答する側が設問の意図を考える必要があった）。 【提案】自然豊かであることは、人が穏やかに暮らすことができるだけでなく、ペットにも良い環境だと言えると思う。ペットも暮らしやすい町というアプローチも検討しては。 さらには、ペット同伴で観光しやすい町はまだ少ないように感じるため、そんな町になるとより良いと思う（自然を感じ、フォトスポットがある散歩ルート、ペット可の施設増etc.）。
女性	40歳代	公共施設の統廃合を進めてスリム化を図っていただきたい。
男性	40歳代	保育園は早急に1園に、小学校も1校にする議論を速やかに進めてください。空き校舎は役場庁舎として再利用を。
男性	40歳代	特定の政治家の顔色ばかり伺いながら町政が決まっていくことはおかしいと思う（社口原、日本アルプス国際学院など）。
女性	40歳代	このアンケートの進み具合がわからずやりにくかった
	30歳代	農村グラウンドの遊具の利用は多いと思うので、遊具や環境の整備をして頂きたい。
女性	30歳代	・池田の子は他市町村に比べ身体つきが小さく感じる。栄養面で保育園の給食の品数や量が全体的に少ない気がする。材料費高騰などはあるかと思うが、もう少し充実させてもいいのでは…？運動面でも保育園、小学校での体力づくり等、移住してくる人にも魅力的に感じられるような子育て支援に取り組んでほしい。 ・降雪時、道路の除雪をもう少し早く、上手に行ってもらえるとありがたい。
男性	20歳代	保育園、小学校については統合すると通いやすさに不便を感じそうなので、現在のままがよい。 子供を産みやすい、育てやすいまちにしてほしい。
女性	40歳代	子供の通学路に、電灯が無いところがあり、危険です。以前も町に要望しましたが、そのままになっています。いろんな危険な箇所があると思いますが、安全面の検討をしていただけるとありがたいです。
男性	40歳代	職員は町に関する仕事をされて満足されていますか？職員が満足、やりがいなどを持たなければ、町政は何も変わらないと思います。 保守的で事務的、周りの目を気にしすぎて、積極性がなく町を良くしたいのか全く伝わってきません。 自然を大事に町の人々が安心安全で住みやすい環境にして行って欲しいとせつに願います。

<50 歳代以上>

性別	年齢	ご意見
女性	60 歳代	子育て中の子ども達の遊び場が少なく近隣まで出向いている状況にある
男性	80 歳以上	将来に向かって池田町の発展を進めるため幹線道路を整備すること。そこで外から池田町へ入る県道十日市場から安曇病院への農道について拡幅する。そのためには拡幅の図面を引いておくべし。実行には長い時間がかかります。その場所に来たら建物が建てられない、道路では広くするか歩道を広くするなど将来に向かって良い町づくりを考えたいです。
女性	50 歳代	難しい課題が多いと思いますが、未来につながるような前向きになれるような町政に期待します。宜しくお願いします。
男性	80 歳以上	後継者不足について池田町としてこれから農業をどうやって守っていくか検討する必要がある。現在何も検討なし。
女性	70 歳代	世界の中日本、日本の中の池田町先行き大きな課題が数多く待ち構えております。国・市町村の各々が維持・発展を考えると優先・課題への挑戦に最大限の情熱を傾けるべきと考えます。すべての国民・町民のコンセンサスの上で、町の再建（財政の健全化）は入りを促し出づるを制することであると存じます。どちらがかけても成就できません。ご検討をお祈り申し上げます。
女性	70 歳代	財政支出の必要度を再考し財政の健全化を町民一丸となって協力していくことが大切。町議の意見だけでなく直接町民の意見も聞いてほしいです
女性	60 歳代	駅や通学利用の町バスはこのままで良いが地域を回るバスはどのくらい利用しているのか。白馬村のデマンドタクシーだと案外利用しやすかった（高齢者はバスは大変なので）。住民がサービスを余すところなく使える町にしてほしい。地価が上がるためには何が整えばよいのか。結局このアンケート分析って町の税金で他市町村の業者に頼んでるといことですか。町の仕事ではないでしょうか。
男性	70 歳代	クラフトパークをもっと子どもの集まる場所へ。創造館横の展望位置にブランコや子どもが一息入れられる自動販売機、少し長いローラーすべり台の設置など
女性	70 歳代	皆様の意見を押し進めてほしい。こんな企画ありがとうございました。
男性	50 歳代	とりあえず10年先を見通した事業計画を
男性	60 歳代	町民との接点を多く考えコミュニケーションを大切に
男性	70 歳代	住民目線で
	60 歳代	各自治会が高齢者が多く役員選出が負担になっている。役場職員で出来る事はやって欲しい。
男性	50 歳代	町管理公園において犬の入場が限られている。飼い主の責任において犬も公園で遊ばせて欲しい。
女性	70 歳代	各課の窓口で声をかけやすい対応を願いたい
女性	70 歳代	高齢者が多く空き家も多く耕作者のいない土地が多く、何やら活気を感じられない町だなあ。人を増やす方法と若者、子どもの多いまちづくり
男性	70 歳代	田舎の割には役場の人の顔が日常見えない
女性	60 歳代	高齢期に向かう 60 歳の意見です。町のこれから中心となっていく若い方の意見を優先すべきと思っています。今回アンケートを受けて、町では私の知らないこと関心を持っていなかったことをしているのだと初めて知りました。もう少し町政全般に関心を持ちたいと反省しました。
女性	70 歳代	一日の暮らしが充実できるようにしてほしい
男性	70 歳代	他の市町村と比較して池田町は道路行政が遅れている
男性	70 歳代	町会議員さんと町長さんは共産党の二人を除いて全然活動停止しているとのことですので選挙の時は活動している人をしっかり考えたいと思います。民生委員さんの任期は3年との事ですが、コロナのためか私の地区では一度も顔や姿を見たことがありません。3年間に一度もです。コロナで一人暮らしやひとり親、生活困窮者が大勢いるはずですが、次期の民生委員さんにはぜひこのような事が無いようにしっかりとお願いします。気楽に困った相談にのってくれる人を選んでください。
男性	70 歳代	実るほど頭を垂れる稲穂かな、同じ目線で話をしよう
女性	60 歳代	早急に池田町の人口が増えることをしてほしい
男性	70 歳代	松川村、安曇野市と合併すること
女性	70 歳代	教育長が替わり残念です。現教育長はもっと積極的にやるべきです。



性別	年齢	ご意見
男性	70歳代	災害時の対応上、町民は全員各自治会に入会するよう町政としてご指導願いたい
女性	80歳以上	池田町の意気込みに感謝！今後の発展を期待！！
男性	70歳代	人口増加推進の目標に対し、働ける場を拡大する必要度を目的とした計画を重点に活動して欲しい。
男性	60歳代	移住者に自治会への加入を促進
男性	60歳代	採算の取れない社口原新農業法人の設立は絶対にやらないでください
男性	70歳代	町政に町民の意見を反映させるべき。老人人口の多い町であることを認識し町営の老人受け入れ施設を1つにまとめ介護を充実させるべき
男性	50歳代	移住して3年ですが広報紙などから皆さんの熱意が伝わってくるのもっと住みよい町になると思っています
女性	70歳代	登山が好きで30年前に千葉から移住しております。池田の自然豊かな所が気に入ってましたが近頃経済優先なのか商業施設が増え自然が破壊されて残念です。これ以上施設を造らないでください。我が家に野生動物・昆虫もいなくなっておかしいと思っています。空地を自然にかえしてください。
女性	70歳代	池田町に50年ほど暮らしています。なから満足しています。孫たちの代になっても暮らしやすい町であることを願っています。
男性	60歳代	温泉施設があれば池田町に立ち寄る人が増えると思う。立ち寄る人が増えれば池田町の魅力に気が付いてくれると思う
女性	60歳代	厳しい財政の中でご苦労されていると思います。ごみ減量など各自治体へ出かけ町民の協力を要請できるよう研究・開発をしてください。自転車専用道路は無理だと思いますが散歩道と合わせてご検討ください。
男性	60歳代	町政全般（町長、議員、役場職員）に説明責任の意識が低い。
男性	50歳代	積雪20センチ以上の場合、町道の除雪が遅い。早やかにやってくれる体制を取ってほしい。
女性	70歳代	集える場所作りJRに乗れる時間のバス運行、池田高校の維持
女性	60歳代	火葬場が古いので新しく建てて欲しい。
男性	70歳代	職員の質もいろいろですが、公僕という立場をわきまえて仕事をしてほしい。無理難題もあろうけど、住民をないがしろにすることだけはやめてほしい。仕事への熱意が感じられない。公僕とは住民サービスを旨とするべきかと。
男性	70歳代	美術館、創造館の利用促進を。
女性	80歳以上	北アルプスを一望できるすばらしい町大型店舗の進出も又あり平穩無事に過ごせる町を自負しています。将来を担う子供が増えますように常に思う。安曇病院の存在うれしいです。大型店舗の進出で老舗店舗の衰退が心を痛める。
		町政に関わる人件費を今の半分以下にしてみてください。きっと良い町になりますよ！
男性	70歳代	堤防道路、用水路、農道などの管理→近くの村自治会に声がけし、水保全会でなくても、自主的に活動できるような組織作りはできないものか。
男性	50歳代	Uターンで帰ってきたがマイナンバーカードがコンビニで使えないので不便。早急にコンビニ等で住民票を取れるようにして欲しい。
男性	70歳代	お世話になっております。日ごろは町の充実・発展のためにご尽力いただきありがとうございます。益々のご活躍をお祈りしています。時節柄ご自愛ください。
女性	70歳代	池田町の景色は他では見られない宝です。もっと観光に何か出来るように思えてなりません。
女性	70歳代	元福祉会館、教育会館を外国人学校に貸しているが利用されていない様子。町の大切な財産なのに今後どうするおつもりか？！！
女性	50歳代	ここ2年で一気に増えた道路の夜間点滅灯。赤色で早い点滅なので、事故現場や救急車などが思い浮かび、不安な気持ちになります。白や青にかえて遅い点滅か点灯にしてくれたらうれしいです。
男性	60歳代	職員教育の充実強化。行政と議会との溝をうめてほしい。
女性	70歳代	公共料金が松川に比べて高すぎる。自治会にやめる方が多いので困ってます。
男性	60歳代	対策事業でのクーポン配布など町民に対する具体的な支援はとても助かります。感謝しています。
女性	70歳代	”あいさつ運動の推進”町民どこでもあいさつする町づくり（小・中学生に学びたい）
女性	80歳以上	問18現在の状況がわかりません。
男性	80歳以上	財政豊かならいろんな事業も出来るけれど、金を掛けずにやるにはどうしたらよいかそこが問題だ。

性別	年齢	ご意見
女性	70 歳代	子育て支援を充実させ、若い世代が住みやすい公営住宅を整備して下さい。
女性	80 歳以上	若い人の働く所を作って人口を増やす。
男性	70 歳代	町と議会の関係が何かおかしい方向に行っていないでしょうか。お互に考えを出し合って町にとってどんな方向に行くのか建設的な話し合いをして欲しいです。
男性	50 歳代	町長の色が見えない。人口減少に歯止めをかける、リーダーシップを表面に出してもらいたい。全般的に松川村におとって見える。
女性	60 歳代	自治会に未加入の世帯が増える中、高齢化も進む地域もあり、町からの自治会への対応も考える時期に来ていると思います。自治会の負担を少しでもへらしてほしいです。
男性	60 歳代	安曇野ナンバーは必要ない！
女性	50 歳代	スマホアプリを度々発行して下さり、大変助かりました。有難うございます。
男性	50 歳代	使うべき所へカネを使う。ムダな所(創造館内にあるスクウェアのビア)を無くす。カネを沢山持っている所から沢山とる。困っている方々へ分配する。この町が嫌いだ！！
女性	50 歳代	若い人が住んでくれる町にしてほしい。
女性	60 歳代	お世話になります。
女性	50 歳代	行政はサービス業です。窓口、電話の対応、挨拶等常に町民に見られています。少し気を付けることで、印象は違うと思います。
女性	70 歳代	・池田、会染保育園、小学校共、統合は当然のこと。決断を早くすること。時代は速く動いています。・町会議員の質(モラル、知識、行動)の向上。・町職員が多い、職員のレベルアップ
女性	60 歳代	移住したばかりで細かい事は分かりませんが、住民と自然を守りつつ池田町にも観光誘致できると良いですね。町の人は皆さん親切で優しいです。景色サイコーです。
女性	70 歳代	・荒廃地が増加しているようにも思われる。後継者等農業等の担い手の育成、財政難から早く立て直しを図り町の活性化に力を注いでほしい。・北保育園を早く解体し跡地を子供から高齢者まで自由に楽しめる場所と大勢の人とふれあいの場所にしてほしい。
女性	60 歳代	・町長に直接届く、「町民の声」ボックスの設置を提案します。
女性	50 歳代	・若い人の考えを取り入れ大胆な取り組みを期待します。
		交流センター西側の道路、交差点の表示をはっきりし示してほしい。(縦看板のようなもので)
男性	50 歳代	町内と会染地区と JR 大糸線を結ぶ、無人バスの運行。
男性	50 歳代	財政の厳しい中、町の良い部分を全面に出して、北安を代表する町へ頑張ってください。
男性	80 歳以上	①池工生の何%が池田町出身か調査し今後の池工のあり方を 3 校統合にあわせて考える ②このアンケート調査、20 代 30 代 50 代位の人に調査してほしい
女性	50 歳代	決して悪い町ではありません。みなさんとともに頑張っています。あとは、若い人たちに住んでもらえるようになるといいですね。
男性	70 歳代	災害復旧時の機械力。労力、資金等、又被災者の救出に必要な動力機械。治具等の整備が不足していると思われる。道路が切断された場合、人力に頼ることになる。その為の必要物資の充実が必要に思う。
男性	50 歳代	池田町における住みにくさから、若者世代の流出が多くなっていると思われます。ハード面だけでなく、ソフト面においても考えて頂きたく思います。
女性		まずは色々と正常化してから改善してほしい。職員の対応も悪いとか不親切。あと、何をやっているかわからない(調べないと情報がこない)
男性	50 歳代	池田町の職員の方はみんなとても親切で、私達は障害をもっているのですが、とてもいやされています。特にやすらぎのさとの職員の方は親身になって相談にのって下さりありがたいです。
男性	70 歳代	このアンケートにより町としての変化を望めないと思う。町の改革は一長一短でなしえない時間をかけて一步一步確認共有して行く。それが大事である。他の市町村を見て町としての改革をしてほしい。
女性	50 歳代	自分自身が町政に関心が低くていけないと感じています。
女性	50 歳代	今あるものを活かしつつ、時には柔軟で大胆な事に挑戦する勇気も必要！！形あるものを生み出して行くのは大変ですね。「だれにとっても住みやすい」は難しいですが 1 人でも多くの人が「心地よいと思える空間」を生み出してくださるようお願いしています。ちょっと関係ないのですが、町民の意見をすいあげると言う意味でのアンケートも良いのですが、「ありき」な感じでごまらないうです。例えば、池田町の良い所作文コンクールとか、SNS

性別	年齢	ご意見
		を作った写真やコメントをのせる掲示板のようなもので、広く公募したほうが、若い人達も興味を持って参加してくれるし、町民の知らない良い所がわかったりするのでは。そのほうが大人の意識向上や団結力につながるような、。
男性	50歳代	役場職員は町民への意見に聞く耳なしだ！他の市町村は税金は、コンビニでいつでも支払うことができるのに、池田町だけコンビニで支払いができない。役場の窓口で支払う時いつになったらコンビニで支払う事ができるのかと聞くと、今検討中！検討中！もうこの答えが5-6年も同じ答え！役場の職員はカゴの中の鳥で外のことはわからない様です。池田町をよくするなら他の市町村について行ってほしい。もう時代遅れですよ。
男性	70歳代	お金が無ければ使わない。お金になる事案をすべき。財政難を一番に考えて欲しい。余裕ができたら他のことを考えてください。財政難の町への移住は無いと思う。(町役場でアンケートの集計はできませんか？忙しければアルバイトを雇う等して)
女性	80歳以上	町政を住民がお互いに見る方向が同じでない。理事長、行政は自分がなにをすべきか分かってない。住民は自分の住んでいる町の現状を知ろうとしていない。問11の質問に対しては個人に直接話すと本当に親切に答えてくださる。問20広場としておいてはなぜいけないのか、他の使い方はいくらでもあるはず。問18あちらこちらにある遊具が雨ざらしになっている中です。個人としての考えですが、学校保育園が閉ざされていく中その場にある遊具を使えるようにすれば保育園学校に子供たちがなじむのではないのでしょうか？
女性	70歳代	70代夫婦二人暮らしです。この先1人になった時一人では出来ないことが沢山出てきます。そんな些細なことでも引き受けて頂ける「便利やさん」町にあつたら助かります。
女性	70歳代	よくわからないけれど町が活性化すればいいなと思う。
女性	50歳代	今何が必要なのか？小さな意見に耳を傾けてくれる人を求めます。現場の意見を聞き、現地に出向いて感じて欲しいです。
女性	60歳代	出生率の低下は避けられないので、若者が池田町に定住できる魅力が欲しい。
男性	70歳代	北アグスのふもと花とハーブにガラスを加え、これは池田町が一番だなと思わせる策を考え、町・県外にみんなPRすることはどうかな！そして、多くの人を呼ぶこと。
	50歳代	問15で回答したとおりです。財政的に大変なのはわかりますが、特色のある町を目指して欲しいです。
男性	60歳代	町長と役場並びに議会が連携した町政運営が出来ていない。まして、町民の意見はブログコメントや町民との意見交換会等を実施しても「場を設けて聞いたことの実事作り」に利用されるだけで政策に反映されることが少ない。行政と議会と事業者並びに町民との共働による町づくりを真摯に考えるべきである。
女性	50歳代	町役場の中の匂は(待合)低くて古臭く座れない。住民のために古い家具は代えてほしい。
男性	80歳以上	池田町の生き残る町-そこに生まれて生き残れる人生を造ってあげる。
女性	50歳代	水道料金が高すぎる。下水道の強化(たまに下水道から臭いがする)
女性	60歳代	道の駅周辺の活性化
女性	60歳代	自分もですがこれから高齢者が増えていきこのままではいずれ人口が減っていきます。こどもが欲しいお母さん達が安心して産み育てていけるような池田町になっていけばいいと願っています。
女性	50歳代	町の規模が縮小していくことを受け入れて、役割を終えた施設はなくしていく勇気を。
男性	60歳代	高齢化社会に備えるためのインフラの整備
女性	50歳代	今回の総合計画策定が、日頃住民が気づいていることを発散できる機会になり、住民間で共有できる機会になり、新たな気付きを得て、今後の池田町がイメージでき共有できる機会になることを希望します。今までそういう手法はあまり取り入れられてこなかったと思います。コロナ禍でたくさんの方が集うことには限界があると思いますが。
女性	50歳代	クラフトパークは大きくて景色も良く素敵な公園ですが、町中にも気軽に行ける小さな公園が増えれば、町民同士がふれあう良い機会の場になると思います。
男性	80歳以上	町民は見ていることの意識化。窓口の丁寧さ等。

## 調査票

# 池田町第6次総合計画後期基本計画策定に関する町民アンケート調査のお願い

日頃より池田町の行政について、ご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

池田町では、平成31年4月より「池田町第6次総合計画」に基づくまちづくりを進めています。

本計画の進行管理にあたっては、施策に掲げた目標の達成状況を測り、評価・検証をしながら、効果的かつ効率的に施策を展開していくこととしております。池田町第6次総合計画前期基本計画の計画期間が来年度までとなる中、計画に掲げる評価指標の実績値と町民の皆様の意向を把握し、「池田町第6次総合計画後期基本計画」の計画づくりの参考とさせていただくため、「町民アンケート調査」を行うことと致しました。

つきましては、満18歳以上の町民の方から子育て世帯を中心に1,500人を無作為に選出させていただきました。

お忙しいなか誠に恐縮ではございますが、調査にご協力頂けますようお願い申し上げます。

令和5年1月 池田町長 甕 聖章

## ＜ご回答にあたってのお願い＞

[回答者] この意識調査は、宛名のご本人がお答えください。宛名の方の回答が難しい場合は、ご家族等が代わってお答えください。

[回答方法] 設問ごとに「1つだけ○」「3つまで○」などと指定してありますので、設問をよく読んでお答えください。令和5年1月1日現在の状況で回答してください。

[提出方法] ご回答いただいた調査票は **1月31日(火)までに**  
**同封の返信用封筒に入れ、お近くのポストに投函していただくか、**  
**池田町役場総務課までお持ちください。**  
**なお、返信用封筒の宛先は池田町が業務委託した技建開発株式会社**  
**(伊那市) となっておりますのでご了承ください。**  
**また、下記QRコードからの回答も可能です。**



<https://forms.gle/sbp5gkhSbKk3HkeU6>

ご都合の良い方法でご協力をお願いします。

### [調査票の取り扱い]

ご回答いただいた調査票は、個人が特定できないよう統計的に処理し、第6次総合計画後期基本計画の策定及び評価等に使用します。また、その結果は町ホームページ等で公表します。

この調査についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

池田町役場 総務課 企画係 (担当 塩原) 電話 0261-62-3131 (代表)

**池田町第6次総合計画後期基本計画策定のためのアンケート 調査票**

**あなた自身のことについてお答えください。**  
 <項目ごと1つずつ○をしてください。>

【問1】性別	1 男性      2 女性
【問2】年齢	1 18～19歳    2 20歳代    3 30歳代    4 40歳代 5 50歳代    6 60歳代    7 70歳代    8 80歳以上
【問3】結婚	1 既婚（お子さんをお持ちで現在独身の方を含む）または事実婚 2 独身
【問4】家族構成	1 ひとり暮らし    2 夫婦のみ    3 二世帯（親・子など） 4 三世帯（親・子・孫など）    5 その他
【問5】職業	1 正規の社員または職員    2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員または職員    4 農林業を主とする自営業主・家族従業者 5 自営業主・家族従業者（農林業以外）    6 無職・家事    7 学生    8 その他
【問6】居住地区	1 池田    2 会染    3 中鶉    4 広津    5 陸郷
【問7】居住歴 複数の町外居住がある場合は一番長く居住した場所を記載	1 生まれてから（記憶にあるとき以来）ずっと池田町に住んでいる 2 生まれ育ったのは池田町だが、他の市町村に住んでいたことがある （市町村名（長野県外の場合は都道府県名）） 3 生まれ育ったのは長野県内の他の市町村である（市町村名） 4 生まれ育ったのは長野県以外である（都道府県名）
【問8】住宅種類	1 持家（家族名義を含む）    2 借家（1戸建て）    3 借間（アパート・マンション） 4 社宅    5 その他
【問9】通勤通学先	1 池田町    2 大町市    3 松本市    4 松川村    5 安曇野市    6 その他 7 無職（家事手伝い、高齢、就職活動中など）

**池田町職員の接遇についてお答えください。**

【問10】過去1年間に町職員と接する機会（電話を含む）がありましたか。<1つだけ○をしてください。>

- 1 あった      2 なかった

【問11】問10で「1あった」とお答えの方だけお答えください。

町職員の接遇態度について、どのように感じましたか。<項目ごと1つずつ○をしてください。>

	そう思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
① 用件を良く聞いてくれた	1	2	3	4	5
② 用件に対してすぐに対応してくれた	1	2	3	4	5
③ 一度で用件を済ませることができた	1	2	3	4	5
④ 説明がわかりやすかった	1	2	3	4	5
⑤ 言葉づかいが良かった	1	2	3	4	5
⑥ 全体として対応に満足できた	1	2	3	4	5

# 池田町のまちづくりの取り組みについて評価してください。

【問12】下表は、第6次総合計画前期基本計画の主な施策です。池田町行政の施策の取り組み状況について、どのくらい満足していますか。また、その施策はあなたの生活にとってどのくらい重要ですか。〈満足度・重要度それぞれに1つずつ〇をしてください。〉

主な施策		満足度					重要度						
		満足(5)	まあまあ満足(4)	普通(3)	やや不満(2)	不満(1)	わからない(0)	重要(5)	まあまあ重要(4)	普通(3)	あまり重要でない(2)	重要でない(1)	わからない(0)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     該当する番号に、満足度・重要度それぞれ1つずつ〇をしてください。                 </div>													
記入例	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>自然環境を守り暮らしに活かす町（環境に係る施策）</b>													
1	<b>自然環境の保全活用、美しい景観づくり</b> 美しいまちづくりの町民意識の向上、花とハーブの里づくり、土地利用調整基本計画の推進、再生可能エネルギー利用促進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2	<b>治山・治水・利水の推進</b> 治山・砂防・地すべり対策事業等への要望、河川・水路の適正な維持管理、必要に応じた河川改修、安定した水利の確保	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3	<b>環境衛生の向上、資源循環の推進</b> 燃えるごみ排出量の抑制、資源循環推進意識の啓発、不法投棄の抑制、環境公害対策	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4	<b>公園緑地の整備活用（公共施設や住宅地の緑化）</b> 中心市街地公園整備とボランティア組織づくり・協働による環境整備、遊具の点検・修繕・更新、クラフトパークの有効活用	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町（子育て支援・教育に係る施策）</b>													
5	<b>子育て支援、青少年健全育成</b> 若者交流機会の創出、子育て支援体制強化、虐待防止対策、子育てサポーター育成、ふるさと教育普及促進、食育推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6	<b>保育、幼児・学校教育の充実</b> 保育園から中学校まで一貫した教育目標の共有、学力・体力向上、キャリア教育推進、防災教育、食育推進計画の実践	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
7	<b>生涯学習のまちづくり</b> 芸術文化・生涯学習・社会教育の推進、交流センターかえでのにぎわい創出、公民館分館活動支援、文化財保護活用	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
8	<b>生涯スポーツの推進</b> 総合型地域スポーツ倶楽部「大かえで倶楽部」の事業支援、スポーツへの興味拡大・技術向上、松本山雅FCとの連携	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主な施策		満足度					重要度						
		満足(5)	まあまあ満足(4)	普通(3)	やや不満(2)	不満(1)	わからない(0)	重要(5)	まあまあ重要(4)	普通(3)	あまり重要でない(2)	重要でない(1)	わからない(0)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #cccccc;">           該当する番号に、 満足度・重要度それぞれ1つずつ〇をしてください。         </div>													
記入例	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
9	<b>他地域や子どもの交流拡充（相互理解・文化交流）</b> 横浜磯子区岡村西部連合自治会との交流、災害時の相互応援協定自治体との交流推進、国内外姉妹都市提携	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>人を魅きつける住みよい町（生活基盤の整備・移住定住に係る施策）</b>													
10	<b>道路の整備（安全で快適な道路環境づくり）</b> 松本・糸魚川連絡道路の整備促進、道路・橋梁の整備・老朽化対策、町道の拡幅、舗装、点検補修、除雪対策、農道の維持管理	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
11	<b>住宅対策の推進（積極的な宅地造成と公営住宅適正化）</b> 農地・自然とのバランスが取れた住宅造成や工場進出の推進、民間集合住宅の開発促進、土地利用開発指導基準要綱の運用	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12	<b>上下水道の整備（安全で安定した水の供給、快適な生活環境の維持）</b> 上下水道機器・施設の計画的な更新、水洗化促進の啓発	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
13	<b>交通の整備（交通安全、町営バス、交通弱者対策）</b> 交通安全意識啓発、通学路安全点検、交通事故被害者救済支援、町営バス時刻・経路見直し、福祉輸送サービスの検討	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14	<b>移住定住の促進</b> 移住・観光・就労情報の発信、空き家の利活用、子育て世代への定住支援、新規就労支援など移住サポートの充実	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>産業の基盤を強め活性化する町（産業に係る施策）</b>													
15	<b>農業の振興・森林の保全活用</b> 農地の集積・集約化、地域農産物高付加価値化、担い手確保、優良農地保全、鳥獣被害防止対策、松くい虫被害防除対策、森林整備補助を県に要望	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16	<b>商業の振興</b> 産業支援体制強化、空き店舗・商店街活性化対策、シェアスペースにぎわいの活用、起業相談・支援、創業セミナー開催	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17	<b>工業の振興</b> 企業誘致・立地誘導、既存企業の生産力向上への支援、工場の新設・増設時への助成・優遇措置	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18	<b>観光の振興</b> 知名度の向上推進、ビューポイント・まちなかサイン整備、インバウンド対策、農家民宿など滞在・交流拠点づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0



主な施策		満足度					重要度						
		満足(5)	まあまあ満足(4)	普通(3)	やや不満(2)	不満(1)	わからない(0)	重要(5)	まあまあ重要(4)	普通(3)	あまり重要でない(2)	重要でない(1)	わからない(0)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           該当する番号に、 満足度・重要度それぞれ1つずつ○をしてください。         </div>													
記入例	自然環境の保全活用、美しい景観づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
19	<b>6次産業化の推進</b> ハーバルヘルスツーリズムの推進、ワインのブランド力強化、地元農産物を活かした特産品の新規開発促進・販路確保	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20	<b>雇用と労働（就業機会の拡大・安定）</b> 小中学生へのキャリア教育、池工高校と地元企業の連携強化、新規・U I J ターン者への企業・就労支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>支えあい健やかに暮らせる町（福祉と人権に係る施策）</b>													
21	<b>住民福祉の向上（地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉）</b> 地域包括支援体制強化、生活困窮者への経済的・自立支援、自殺対策、高齢者向け産業創出支援、障害福祉サービス充実	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22	<b>保健予防・医療の充実</b> 健康づくりの意識啓発、保健活動、生活習慣病予防、高齢期の介護・フレイル予防、感染症予防、地域医療の充実	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
23	<b>人権の尊重・男女共同参画の推進</b> 人権に関する関係機関連携と情報共有、男女共同参画講演会・生涯学習講座・人権に関する講座の開催と意識啓発	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
<b>地域の絆で創る安心安全な町（消防・防災・防犯、行政運営に係る施策）</b>													
24	<b>消防・防災・防犯体制の整備</b> 消防設備の計画的更新、消防団員の入団促進、防災・防犯意識向上、ハザードマップ周知、住宅の耐震化推進、ブロック塀転倒防止等安全対策、防犯灯計画更新、特殊詐欺防止啓発	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25	<b>開かれた町政と協働のまちづくり</b> 自治会活動推進、元気なまちづくり事業、積極的な情報公開・発信、外国籍住民への防災・教育等総合的支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
26	<b>財政の健全化</b> 町債発行抑制・残高縮小・基金残高確保による財政運営、ふるさと納税推進・未利用財産処分等による自主財源確保	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27	<b>行政の効率化・地域情報化の推進（質と利便性の高い行政運営）</b> 情勢に対応する組織編制・職員配置、職員の資質向上、業務の電子化、指定管理者制度の有効活用、陸郷地区光ケーブルの維持管理	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28	<b>行政の広域化（他行政との広域的連携）</b> 大北地域ビジョンでの横断的地域課題解決、安曇野市・松川村との連携による特産品輸出・インバウンド誘客、ごみ処理施設・給食センター・葬祭場運営、情報システム協働処理	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

【問13】池田町の住みやすさはどれくらいですか。＜1つだけ○をしてください。＞

- 1 住みよい      2 まあ住みよい      3 やや住みにくい      4 住みにくい

【問14】町では、人口定住促進を重点施策のひとつとして掲げています。池田町で暮らしているなかで、以下の項目についてあなたの評価はどれくらいですか。＜項目ごと1つずつ○をしてください。＞

項目	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
記入例 自然の豊かさ、景色の美しさ	5	④	3	2	1	0
1 自然の豊かさ、景色の美しさ	5	4	3	2	1	0
2 インフラ※の整備状況	5	4	3	2	1	0
3 通勤・通学の利便性	5	4	3	2	1	0
4 日常的な買い物の利便性	5	4	3	2	1	0
5 公園や広場など憩いの空間	5	4	3	2	1	0
6 子育て支援サービス	5	4	3	2	1	0
7 高齢者福祉サービス	5	4	3	2	1	0
8 地域の医療体制	5	4	3	2	1	0
9 防災・災害対策	5	4	3	2	1	0
10 まちなかのにぎわい	5	4	3	2	1	0

※ここでは、公共施設、道路、上下水道、電気、通信などの基盤施設を指します。

## これからの池田町のまちづくりについてお答えください。

【問15】将来の人口減少も見据える中で、池田町の魅力を高め、外から人を呼び込んでくるための有効な方策として何が必要ですか。＜3つまで○をしてください。＞

- 1 工業用地の造成等による企業誘致
- 2 花とハーブの里づくりの推進
- 3 空き家・空き店舗の活用促進
- 4 若者定住促進住宅地の整備・拡充
- 5 ワイナリー建設等による6次産業化の推進
- 6 デジタル技術を利用した町民生活の効率化
- 7 新規就農者への支援など農業の担い手の育成
- 8 観光の促進
- 9 子育て支援のさらなる強化
- 10 その他（下の枠内に自由にお書きください。）

【問16】池田町において出生率の向上や子どもを増やすための施策・事業として、より強化・拡充して欲しいと思うものはありますか。〈3つまで〇をしてください。〉

- 1 出産や子育て支援相談体制の充実
- 2 保育料の更なる値下げ・完全無料化
- 3 出産・就学祝い金の拡充
- 4 保育環境（保育士の充実配置、園舎の整備等）の向上
- 5 不妊治療費の更なる補助
- 6 児童センター等、放課後の居場所の確保
- 7 低価格の若者定住促進住宅地の造成・分譲
- 8 小中学校の就学支援（加配教員の充実配置、低所得世帯への支援等）
- 9 その他（下の枠内に自由にお書きください。）

【問17】防災についてお聞きします。災害への備えとしてどのような対策を急ぐべきだと思いますか。〈3つまで〇をしてください。〉

- 1 土木施設、水道管など施設の耐震化
- 2 高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方の把握と支援体制づくり
- 3 防災訓練などによる自主防災活動の充実、町民への啓発
- 4 避難場所や避難所運営体制整備
- 5 食糧や燃料、災害救援物資などの確保
- 6 緊急医療体制の整備
- 7 災害時に活動できるボランティアの育成
- 8 正確で迅速な情報伝達のための情報システムの整備
- 9 災害時の広域的な相互応援協力
- 10 その他（下の枠内に自由にお書きください。）

【問18】公園整備についてお聞きします。子どもたちの遊び場の確保、大人の健康維持などの観点から、今後、整備の対象とする公園はどのようにすべきだと思いますか。〈1つだけ〇をしてください。〉

- 1 少数でも比較的大規模な公園を集中的に整備  
（例：クラフトパークやかえで広場、てるてる広場など）
- 2 小規模でもたくさんの公園を広く浅く整備  
（例：自治会毎に設置される公園など）

【問 1 9】かえで広場（交流センターかえで西側公園）は現在、芝生広場とトイレのみの設置となっています。より多くの町民が利用しやすい公園にするために必要な設備は何ですか。

＜該当するものいくつかでも○をしてください＞

- 1 小さな子どもが遊ぶことができる児童遊具の設置
- 2 小学生までが楽しむことができるアスレチック遊具の設置
- 3 健康維持のため適度な運動ができる屋外健康器具の設置
- 4 保護者が子どもを見守ったり休憩の場として日陰をつくるあずまや（東屋・四阿）の設置
- 5 今のままで良い、今以上の設備は必要ない
- 6 その他（下の枠内に自由にお書きください。）

【問 2 0】問 1 9で「5 今のままで良い、今以上の設備は必要ない」以外を選んだ方のみお答えください。あなたが問 1 9で選択した設備は、いつごろ整備するべきですかく1つだけ○をしてください。＞

- 1 すぐにでも着手すべきである
- 2 3年後までには完成して欲しい
- 3 5年後までには完成して欲しい
- 4 いつでも良い

【問 2 1】町が特に力を入れるべき分野もしくは特に優先すべきとお考えの分野は何ですか。

＜3つまで○をしてください。＞

- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| 1 地震や土砂災害などへの防災対策            | 11 地域ぐるみの高齢者・障害者福祉の充実      |
| 2 歩道設置など生活道路の整備、地域高規格道路の開通要望 | 12 農林業の振興                  |
| 3 適正な土地利用の推進                 | 13 商業の振興                   |
| 4 交通弱者のための交通手段の確保            | 14 工業の振興                   |
| 5 自主防災組織や自治会等のつながり強化         | 15 観光の振興                   |
| 6 住宅用地・公営住宅の整備、移住・定住促進       | 16 生涯学習・生涯スポーツの推進          |
| 7 自然環境の保全、再生エネルギーの活用         | 17 教育・文化スポーツ施設の充実          |
| 8 子育て支援、少子化対策                | 18 住民参加と協働のまちづくりの推進        |
| 9 保健活動・健康づくり事業の充実            | 19 行政改革の推進と健全財政の堅持         |
| 10 地域医療体制の確保                 | 20 広域連携・交流による観光・移住・産業等の活性化 |
|                              | 21 その他（下の枠内に自由にお書きください。）   |

【問 2 2】最後に、町政全般に対するご意見・ご提案などご自由にお書きください。

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

# 池田町第6次総合計画後期基本計画策定に関する若者アンケート調査のお願い

日頃より池田町の行政について、ご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

我が国では、少子高齢化が急速に進展する中、今後の人口減少に歯止めをかけることが大きな課題となっています。池田町においても、少子高齢化が顕著に進んでいます。

将来にわたり、皆さんが住みやすく、より魅力のあるまちをつくっていくために、池田町では「池田町第6次総合計画」に基づき、池田町のまちづくりを進めています。

つきましては、池田町第6次総合計画前期基本計画の計画期間が来年度に迫る中、将来を担う世代の皆さんのお考えをお聞きするため、15歳から17歳までの町民の方全員を対象に「若者アンケート調査」を行うことと致しました。

お忙しいなか誠に恐縮ではございますが、調査にご協力頂けますようお願い申し上げます。

令和5年1月 池田町長 甕 聖章

## <ご回答にあたってのお願い>

[回答者] この意識調査は、宛名のご本人がお答えください。

[回答方法] 設問ごとに「1つだけ選択」「3つまで選択」などと指定してありますので、設問をよく読んでお答えください。

### 下記のQRコードより

1月31日(火)17時までに回答してください。



<https://forms.gle/PD7NHPeucZMaAdmT6>

もしくは調査票を任意の封筒に入れ、池田町役場総務課までお持ちください。

#### [調査票の取り扱い]

ご回答いただいた調査票は、個人が特定できないよう統計的に処理し、第6次総合計画後期基本計画の策定及び評価等に使用します。また、その結果は町ホームページ等で公表します。

この調査についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

池田町役場 総務課 企画係 (担当 塩原)  
電話 0261-62-3131

## 池田町 若者まちづくりアンケート 調査票

全員お答えください。

【問1】あなたのお住まいの地区はどこですか。〈1つだけ選択〉

- 1 池田      2 会染      3 中鵜      4 広津      5 陸郷

【問2】これまでのあなたの居住歴についてうかがいます。〈1つだけ選択〉

- 1 生まれてから（記憶にあるとき以来）ずっと池田町に住んでいる  
2 小学校に入る前までに、池田町以外の場所から引っ越してきた  
3 小学校に入ってから中学校に入る前までの間に、池田町以外の場所から引っ越してきた  
4 中学校に入ってから現在までの間に、池田町以外の場所から引っ越してきた

【問3】あなたの現在の状況をうかがいます。〈1つだけ選択〉

- 1 学生      2 就労      3 その他

【問4】問3の通学・通勤先の市町村名を記述してください。

（通学・通勤先の市町村を記述

）

学生の方のみお答えください。

【問5】卒業後の進路（第1希望）をうかがいます。〈1つだけ選択〉

- 1 就職したい      2 進学したい      3 その他      4 わからない、まだ考えたことがない

【問6】卒業後、就職または進学先として考えている場所（第1希望）はどこですか。

〈1つだけ選択〉

- 1 池田町      2 松本市      3 長野市      4 松本市、長野市以外の県内  
5 県外（東京圏※）※東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県  
6 県外（東京圏以外の道府県）

現在学生で、進学を予定もしくは希望している方のみお答えください。

【問7】進学して卒業後に考える理想の就業場所についてうかがいます。

〈あなたが理想とする場所の第1希望と第2希望をそれぞれ1つずつ選択〉

**第1希望**

- 1 池田町      2 今の自宅から通える範囲      3 長野県内  
4 東京、名古屋、大阪などの大都市圏  
5 場所には特にこだわりはない  
6 わからない、まだ考えたことがない

**第2希望**

- 1 池田町      2 今の自宅から通える範囲      3 長野県内  
4 東京、名古屋、大阪などの大都市圏  
5 場所には特にこだわりはない  
6 わからない、まだ考えたことがない

【問8】希望する学業を終えた後、現時点であなたが就職したい、あるいは就職してもよいと思える職場が、池田町内にありますか。〈1つだけ選択〉

- 1 池田町内にある  
2 池田町にはないが、県内にはある  
3 県内にはない  
4 わからない、まだ考えたことがない

全員お答えください。

【問 9】池田町に住み続ける、もしくは進学や就職で一旦町を離れても再び池田町に戻ってくるためには、どんな条件が必要ですか。またどんな状態であれば戻って来たいですか。〈1つだけ選択〉

- 1 町から通える就労先があること
- 2 交通が便利であること
- 3 買い物、食事、遊ぶ場所が充実していること
- 4 状態が変わっても池田町に住む気はない
- 5 その他（自由記述）

【問 1 0】池田町の住みやすさについて、評価してください。〈1つだけ選択〉

- 1 住みよい
- 2 まあ住みよい
- 3 やや住みにくい
- 4 住みにくい

【問 1 1】池田町のAからEの5項目について、評価をしてください。〈それぞれ1つずつ選択〉

項 目	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満
A 自然の豊かさ、景色の美しさ	5	4	3	2	1
B 通学、通勤の便利さ	5	4	3	2	1
C 食事、買い物や遊ぶ場所	5	4	3	2	1
D まちなかのにぎわい	5	4	3	2	1
E 図書館など公共の場所	5	4	3	2	1

【問 1 2】池田町の今後のまちづくりに対して、あなたが望むこと、あるいはあなたのお考えに近いものを選択してください。〈3つまで選択〉

- 1 自分が希望する職種や業種などの働く場を増やしてほしい
- 2 買い物や人との交流を楽しめる場所を増やしてほしい
- 3 花やハーブ、ぶどうなどを活かして多くの観光客でにぎわうまちにほしい
- 4 北アルプスや田園など美しい自然や景観を守ることを大事にほしい
- 5 鉄道や路線バス、高速バスなど交通の利便性を高めてほしい
- 6 アパートなど、住むところを充実させてほしい
- 7 その他（自由記述）

【問 1 3】生まれる子どもの数が少ないことが課題となっていますが、どのような環境が良くなれば池田町で子育てしやすくなると思いますか。〈2つまで選択〉

- 1 池田町から通える職場があること
- 2 結婚して住む所（アパートなど）があること
- 3 子育てをしながら仕事を続けられる職場環境であること
- 4 パートナーが子育てに協力してくれること
- 5 祖父母など周りに子育てに協力してくれる人がいること
- 6 わからない、考えたことが無い
- 7 その他（自由記述）

【問 1 4】あなたの池田町に対するイメージを一言でお書きください。

（自由記述）

【問 1 5】その他、池田町についてあなたが思っていることを、ご自由にお書きください。

（自由記述）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。